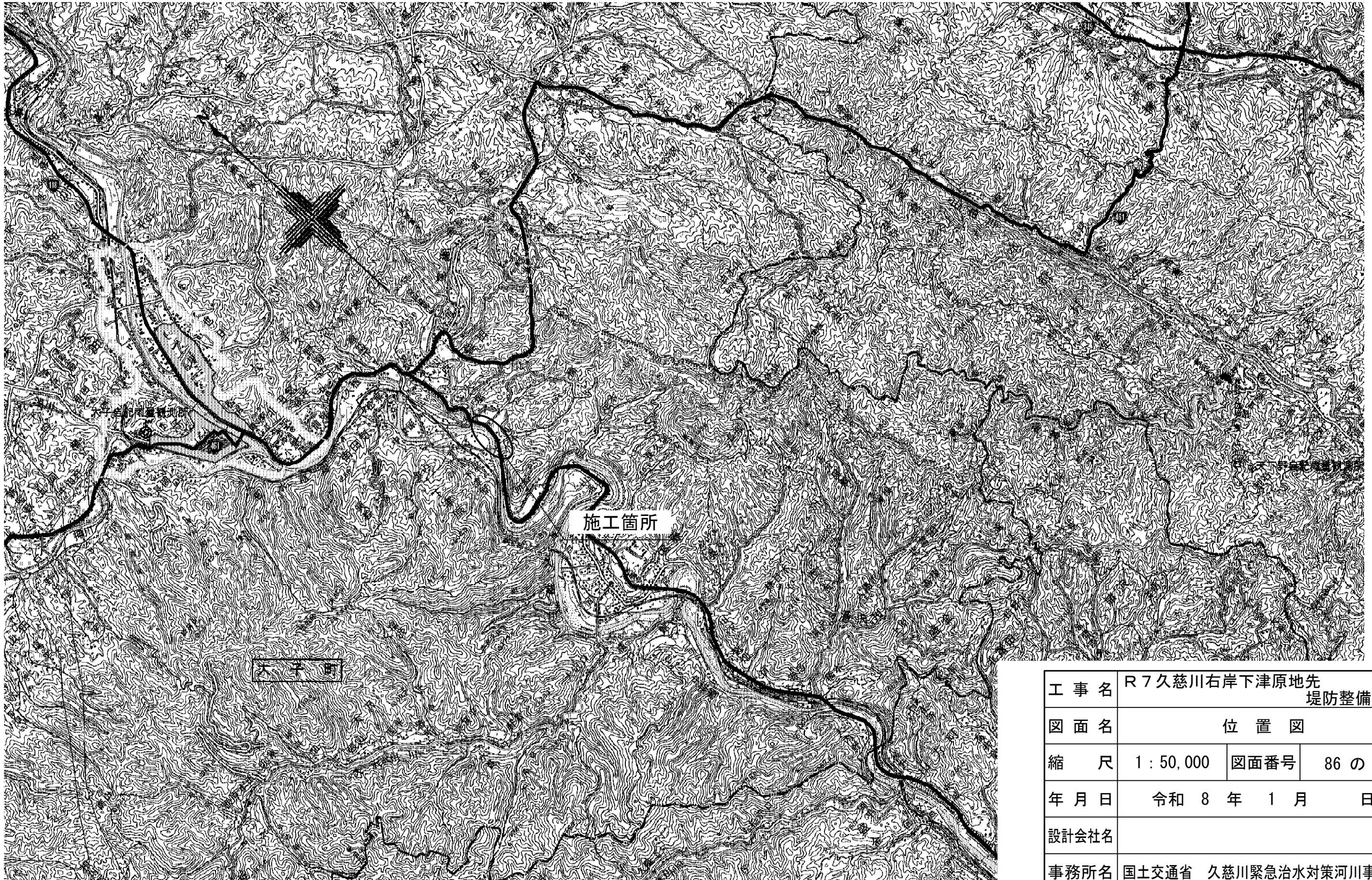
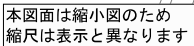


位置図 S=1:50,000



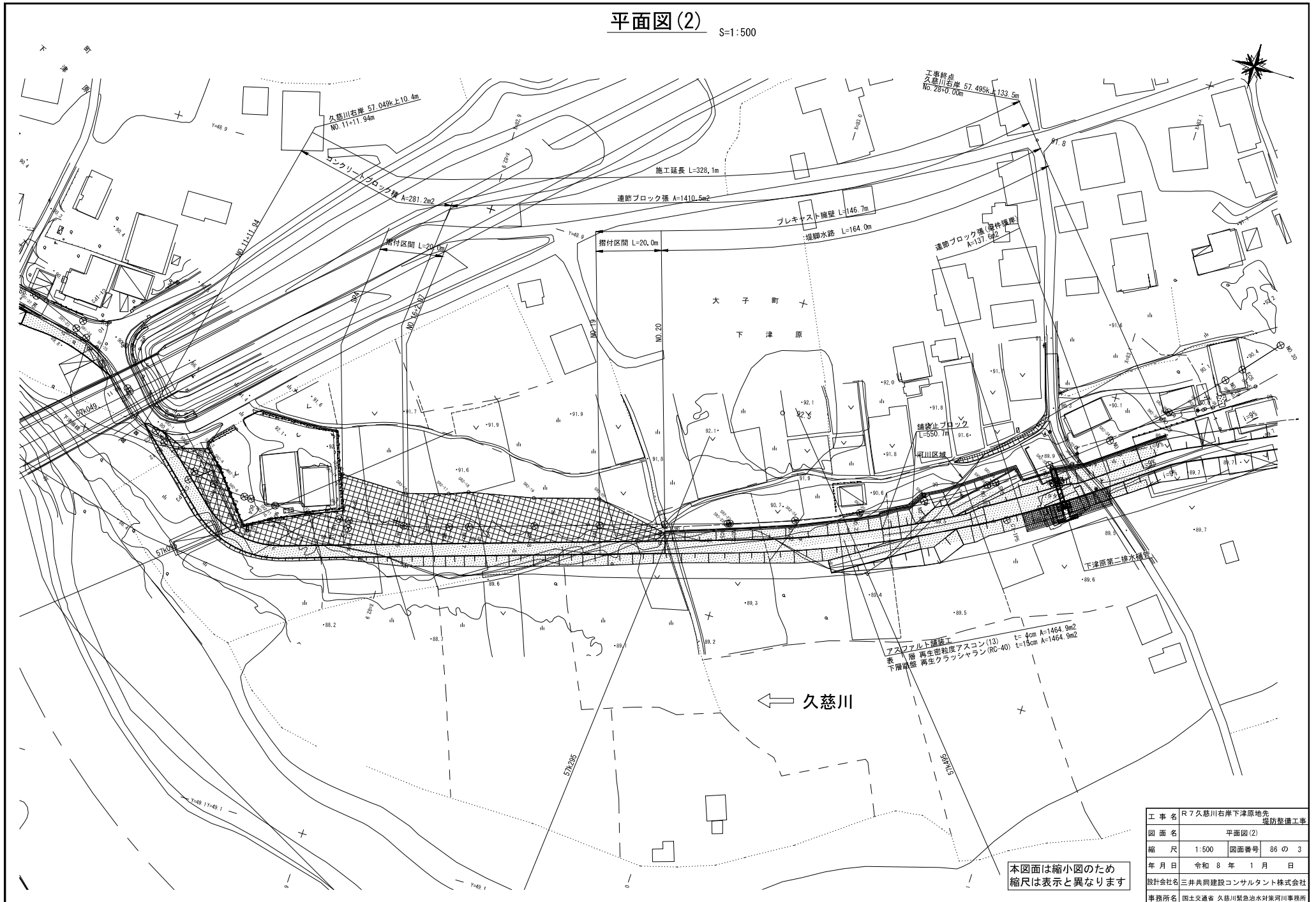
工 事 名	R 7 久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事							
図 面 名	位 置 図							
縮 尺	1 : 50,000		図面番号		86 の 1			
年 月 日	令和 8 年 1 月 日							
設計会社名								
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所							
所 長		副 所 長		課 長		係 長		設 計 者

`_S=1:200`



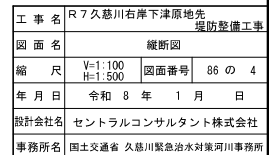
平面図(2)

S=1:500



工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	平面図(2)		
縮尺	1:500	図面番号	86の3
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

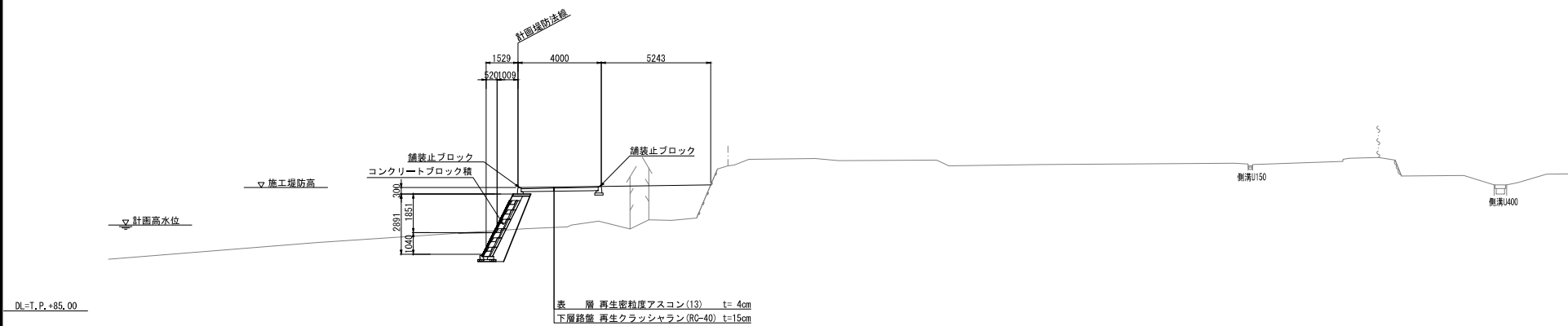
V=1 : 100
H=1 : 500



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

標準断面図(1) S=1:100

NO. 11+11.94~NO. 16+2.07
(EC. 3)



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	標準断面図(1)		
縮尺	1:100	図面番号	86の5
年月日	令和8年1月日		
設計会社名	セントラルコンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

S=1 : 100



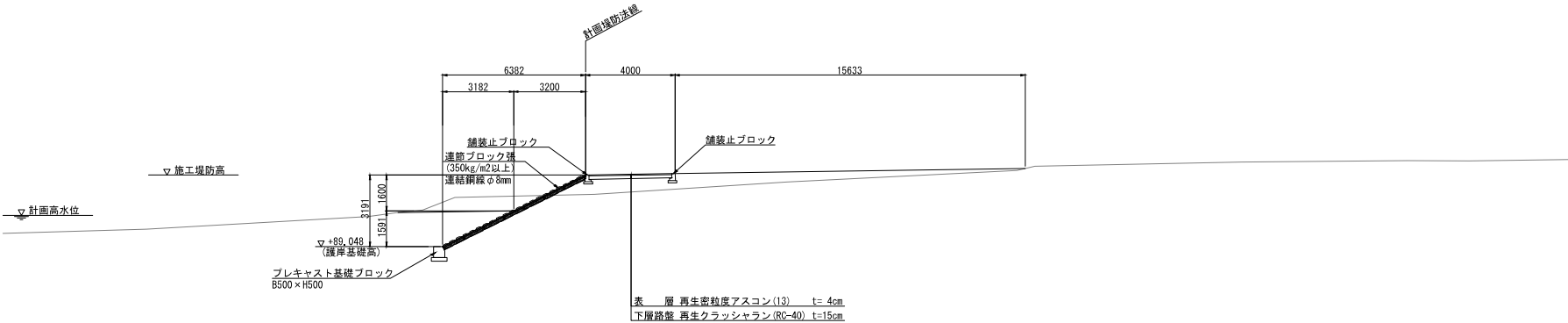
工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	標準断面図 (2)		
縮 尺	1:100	図面番号	86 の 6
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

標準断面図(3) S=1:100

NO. 16+2.07~NO. 19

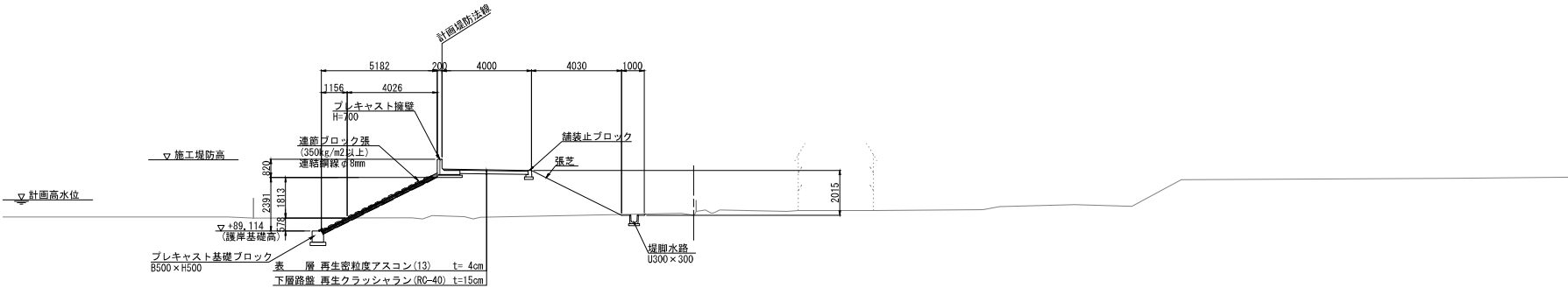
(NO. 17)



NO. 19~NO. 36+6.47

NO. 37+1.12~NO. 41+2.56

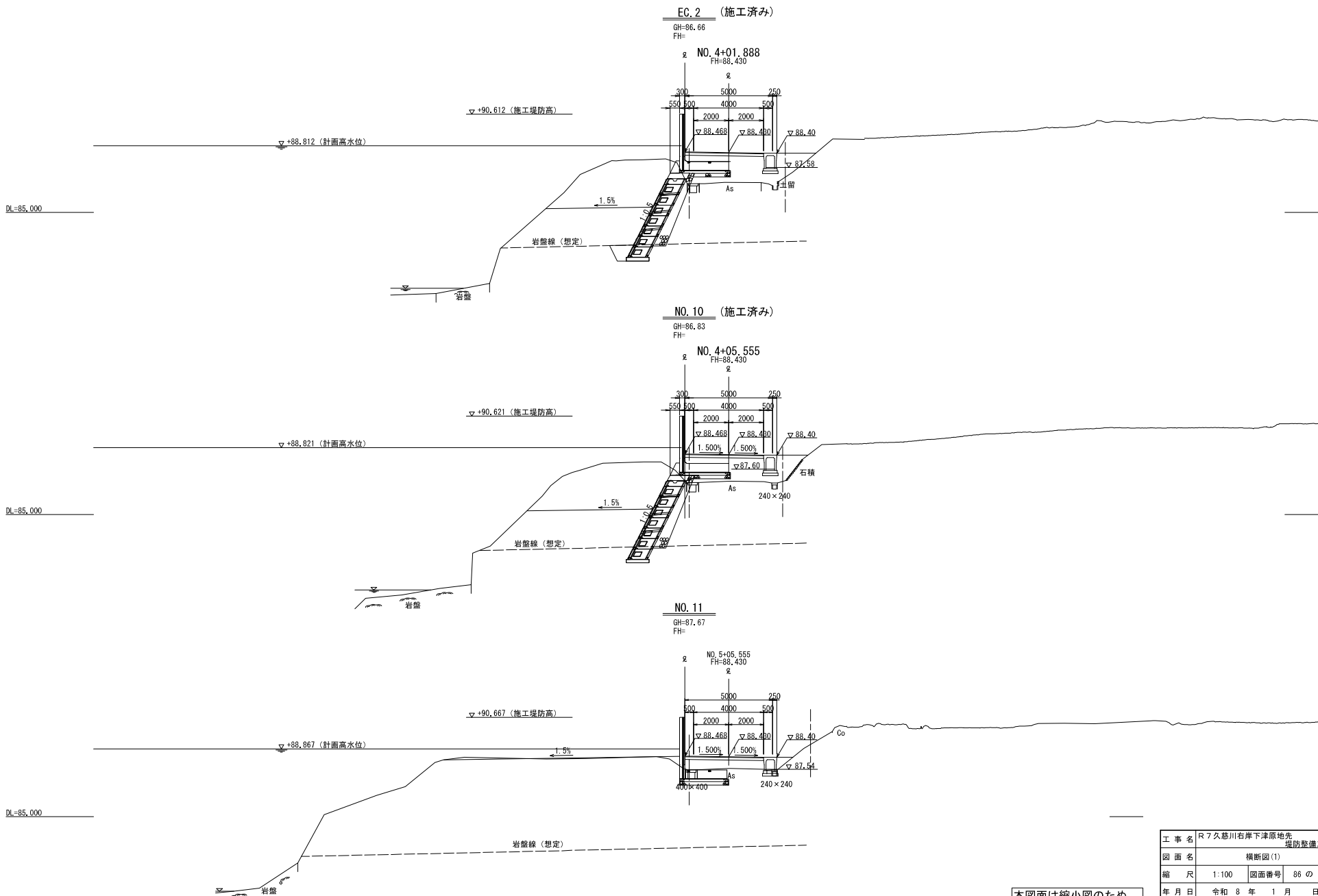
(NO. 28)



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	標準断面図(3)		
縮尺	1:100	図面番号	86の7
年月日	令和8年	1月	日
設計会社名	パシフィックコンサルタンツ株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

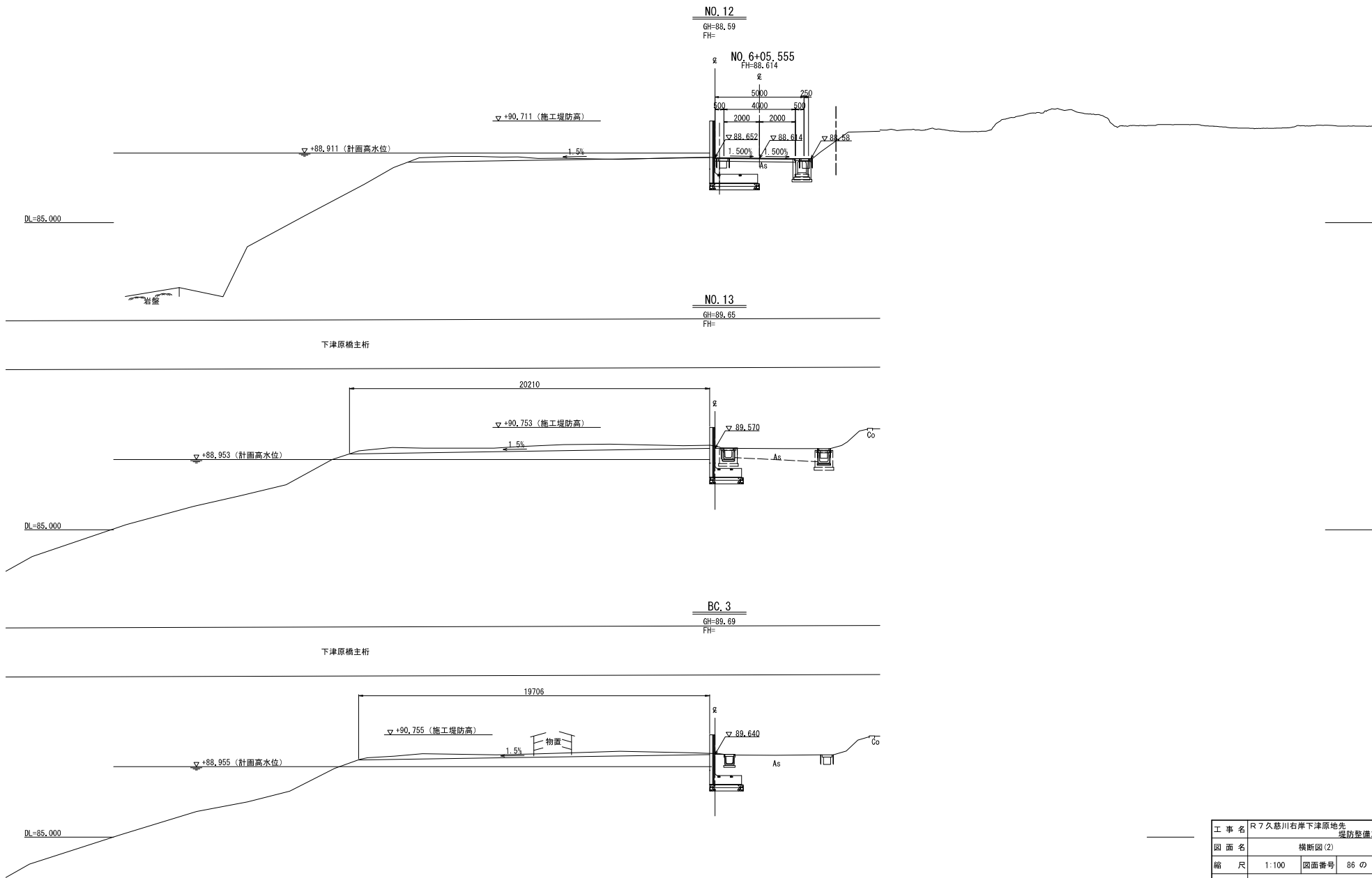
横断図(1) S=1:100



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	横断図(1)		
縮 尺	1:100	図面番号	86 の 8
年 月 日	令和 8 年	1 月	日
設計会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

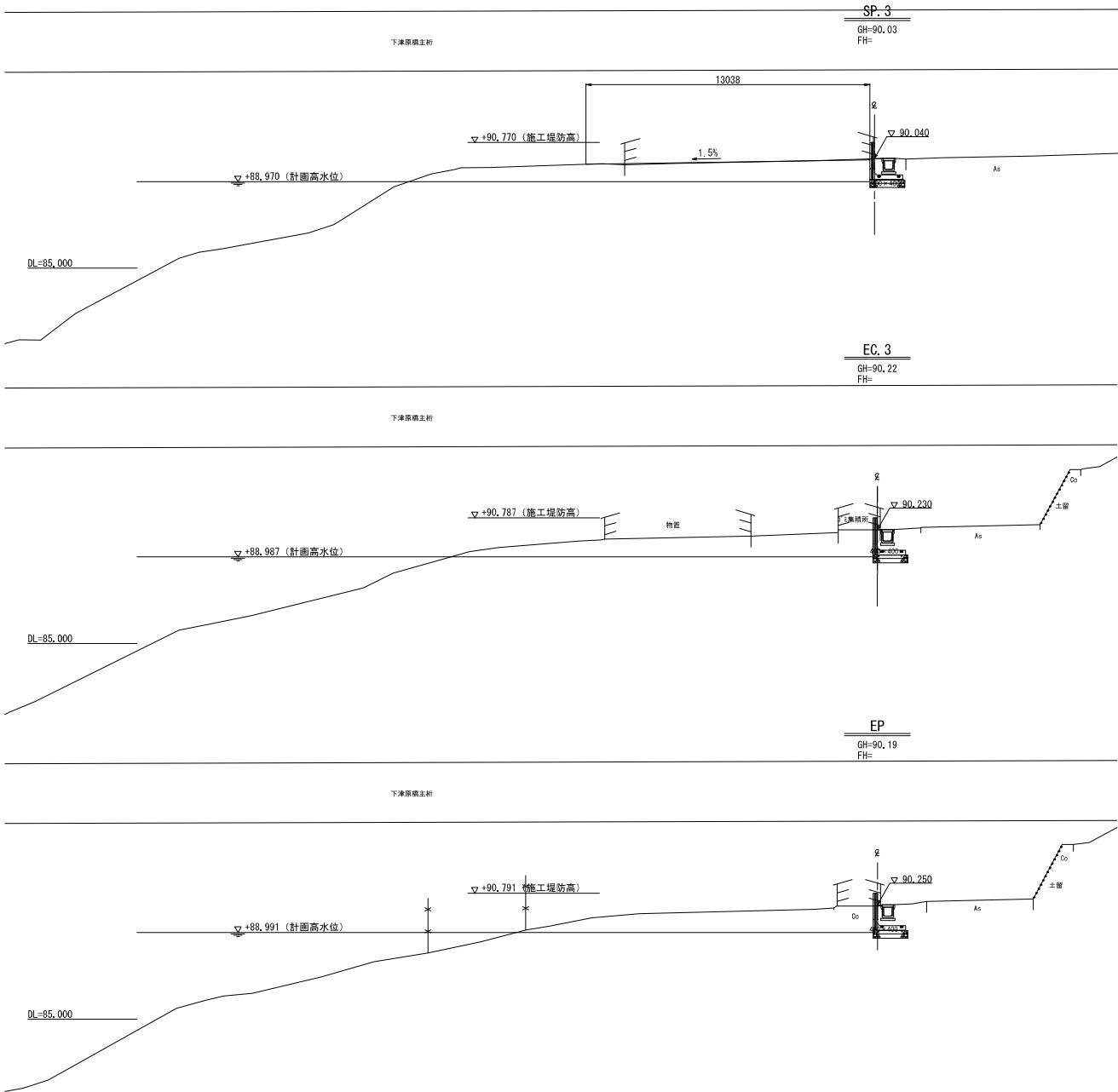
横断図(2) S=1:100



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	横断図(2)		
縮 尺	1:100	図面番号	86 の 9
年 月 日	令和 8 年	1 月	日
設計会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

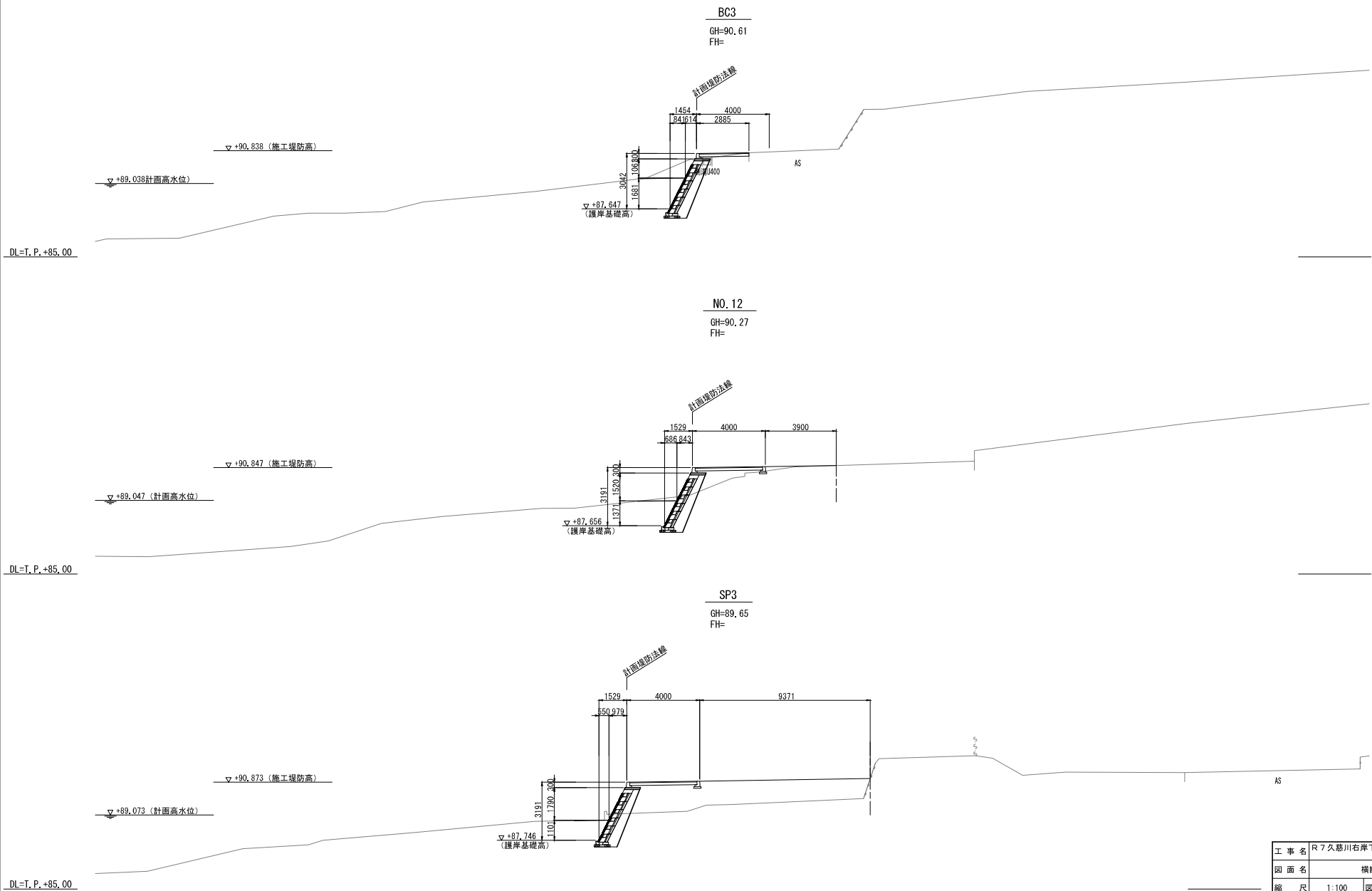
横断図(3) S=1:100



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	横断図(3)		
縮 尺	1:100	図面番号	86 の 10
年 月 日	令和 8 年	1 月	日
設計会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

横断図(4) S=1:100



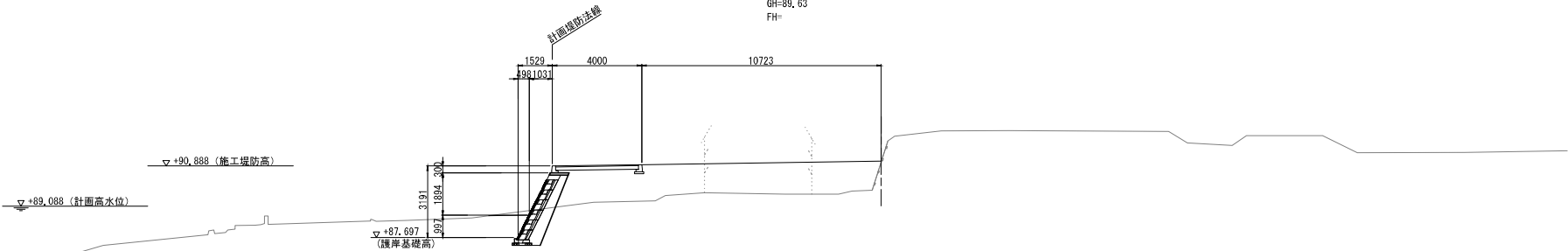
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	横断図(4)		
縮 尺	1:100	図面番号	86 の 11
年 月 日	令 和 8 年	1 月	日
設計会社名	セントラルコンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

横断図(5) S=1:100

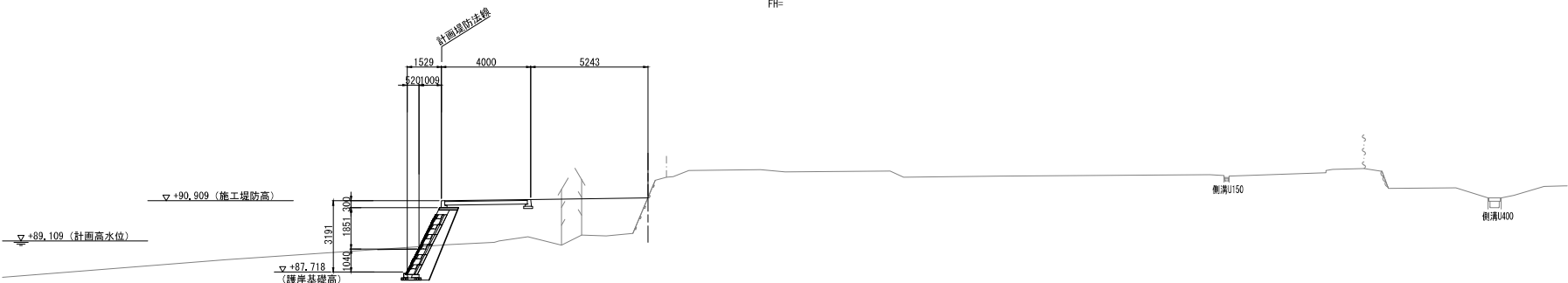
NO. 13

GH=89.63
FH=



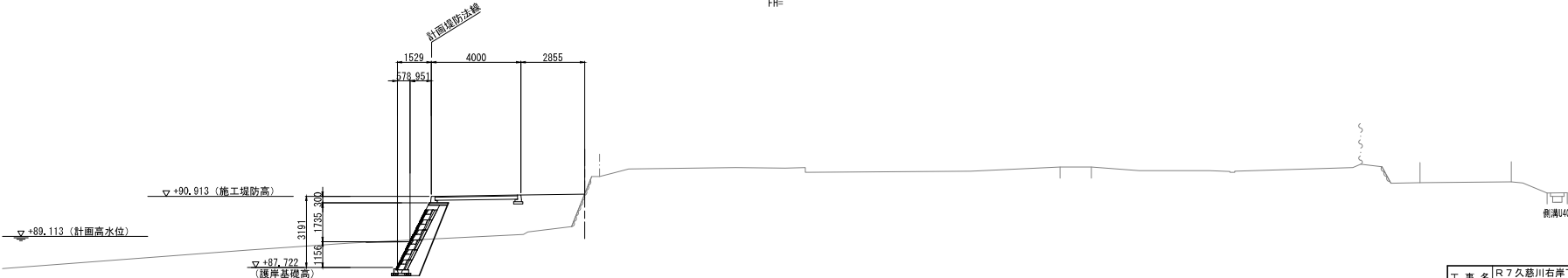
EC3

GH=92.21
FH=



BC4

GH=92.17
FH=



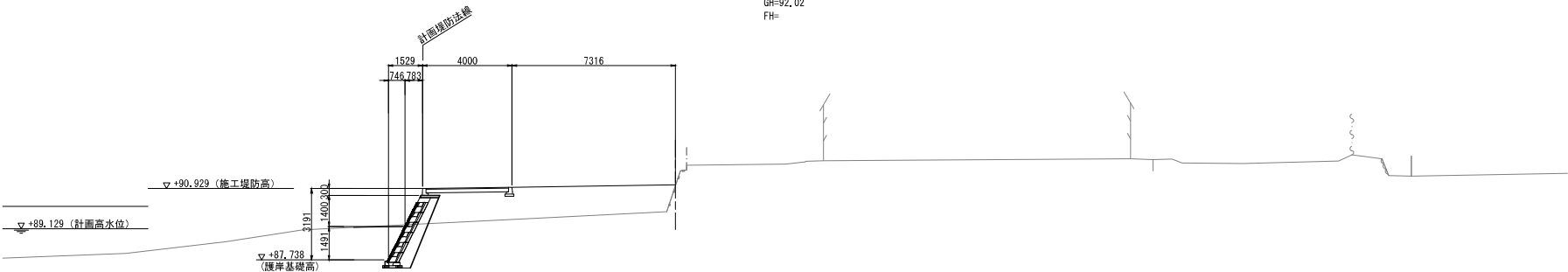
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	横断図(5)		
縮尺	1:100	図面番号	86の12
年月日	令和8年1月日		
設計会社名	セントラルコンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

横断図(6) S=1:100

NO. 14

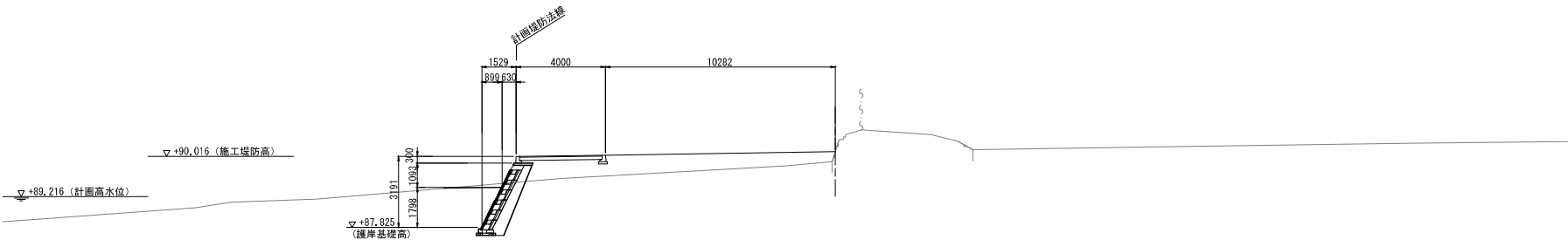
GH=92.02
FH=



DL=T.P.+85.00

NO. 15

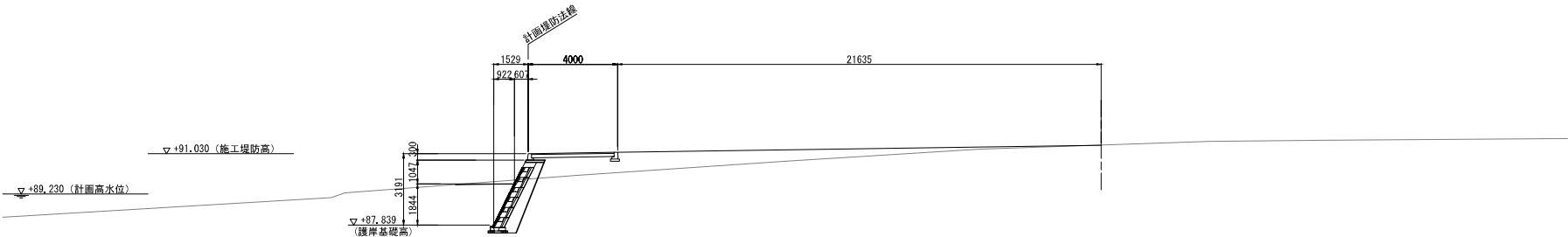
GH=90.59
FH=



DL=T.P.+85.00

SP4

GH=90.68
FH=



DL=T.P.+85.00

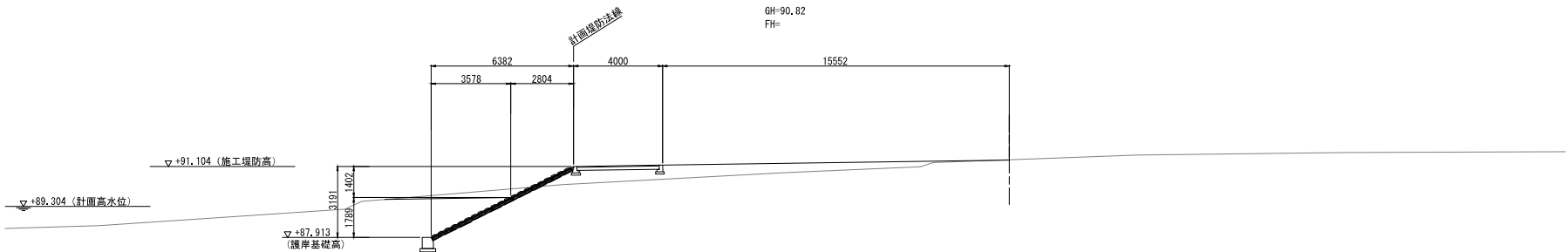
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	横断図(6)		
縮 尺	1:100	図面番号	86 の 13
年 月 日	令和 8 年	1 月	日
設計会社名	セントラルコンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

横断図(7) S=1:100

NO. 16

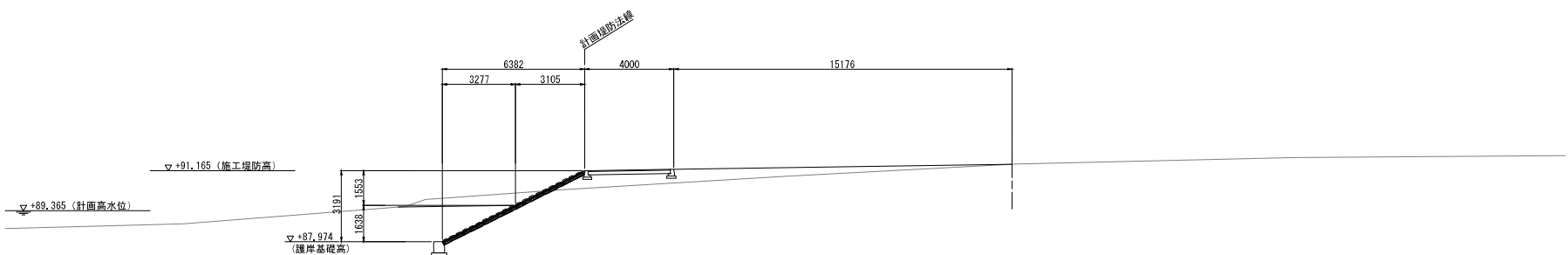
GH=90.82
FH=



DL=T, P, +85.00

EC4

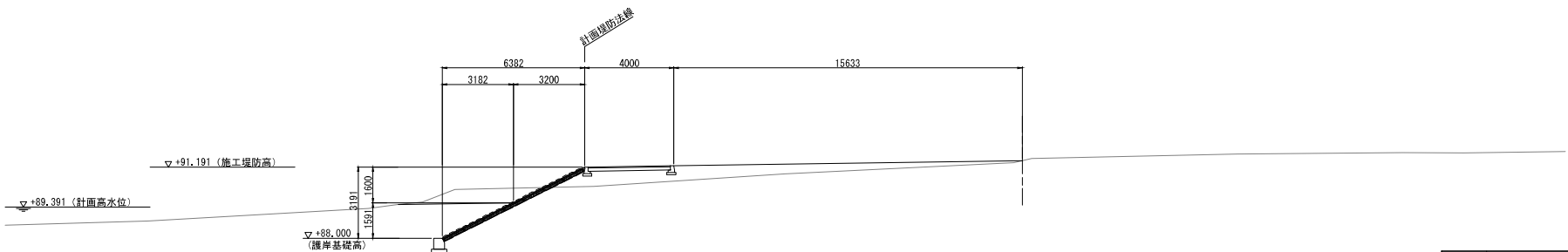
GH=90.91
FH=



DL=T, P, +85.00

NO. 17

GH=90.88
FH=



DL=T, P, +85.00

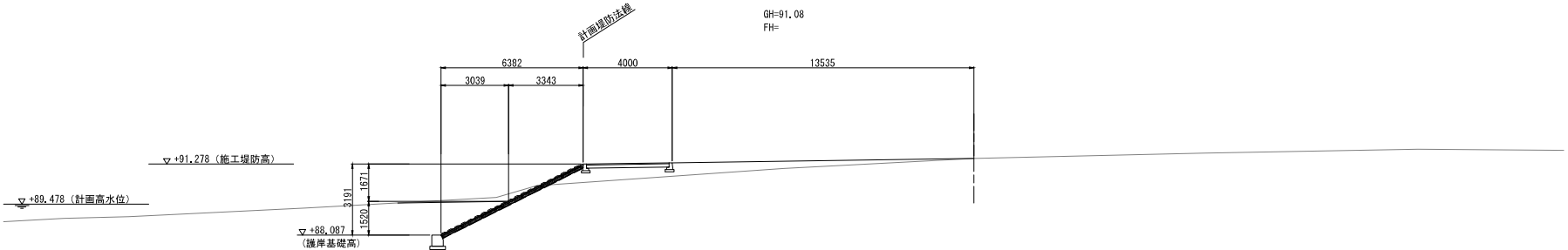
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	横断図(7)		
縮 尺	1:100	図面番号	86 の 14
年 月 日	令和 8 年	1 月	日
設計会社名	セントラルコンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

横断図(8) S=1:100

NO. 18

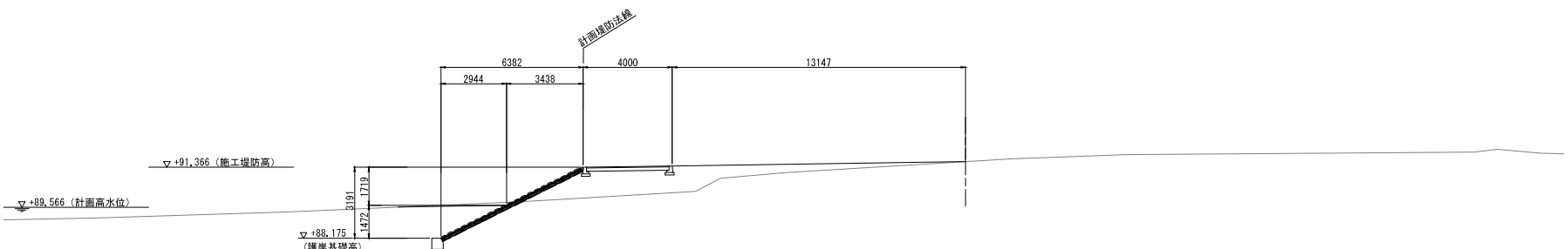
GH=91.08
FH=



DL=T.P.+85.00

NO. 19

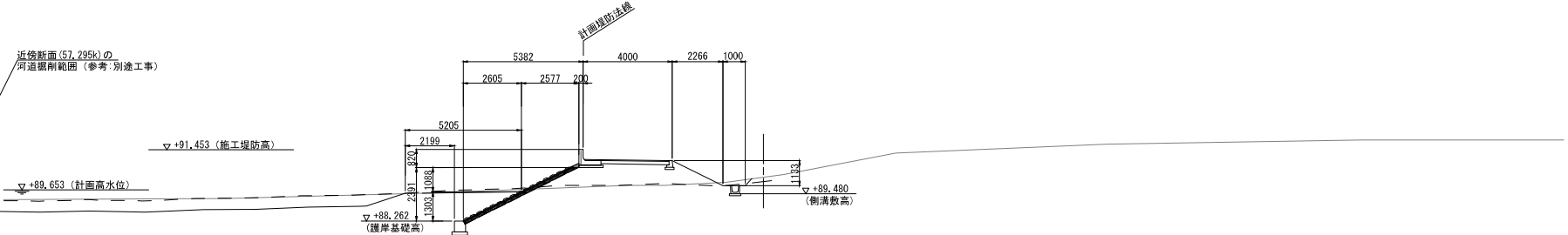
GH=91.11
FH=



DL=T.P.+85.00

NO. 20

GH=90.34
FH=



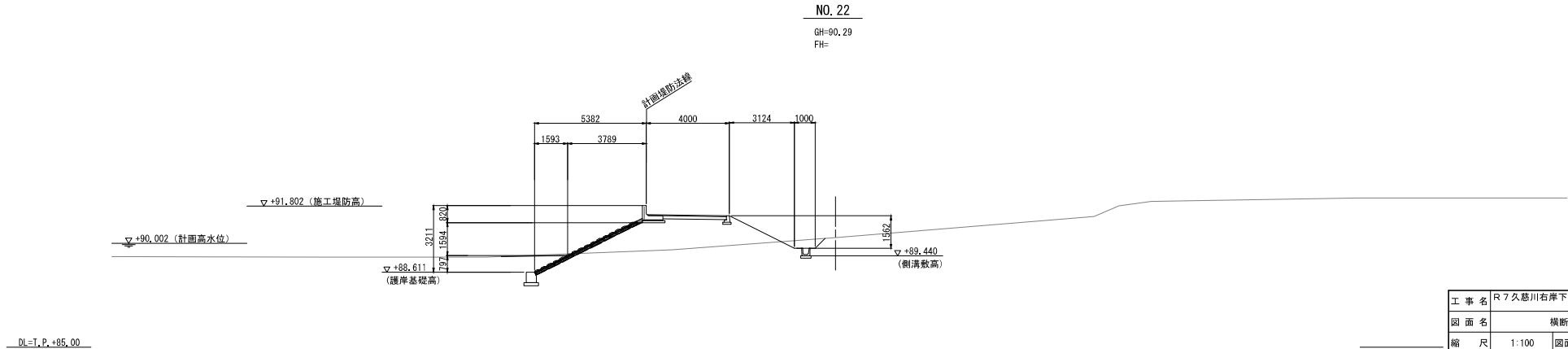
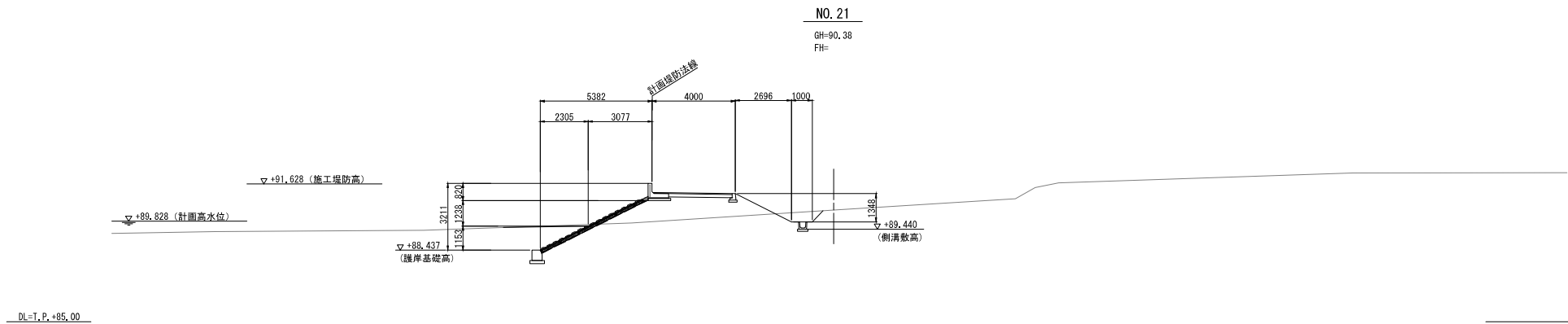
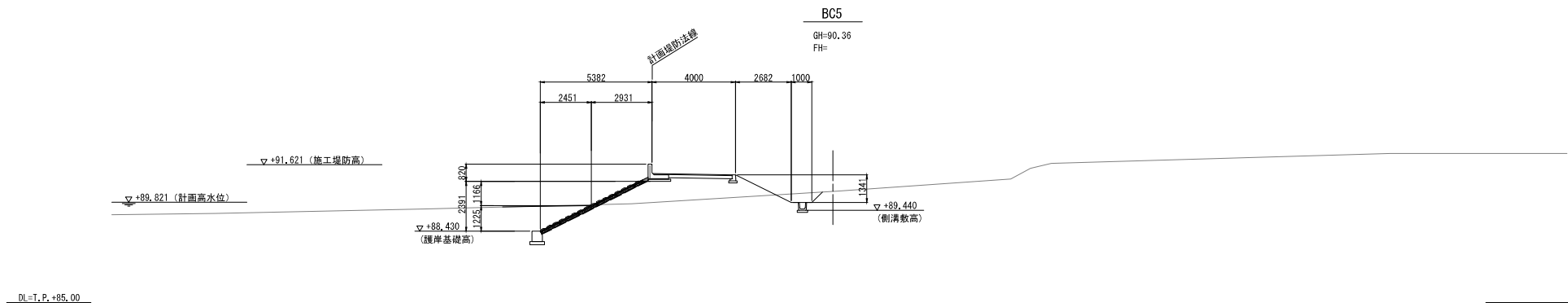
DL=T.P.+85.00

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	横断図(8)		
縮 尺	1:100	図面番号	86 の 15
年 月 日	令和 8 年	1 月	日
設計会社名	セントラルコンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

横断図(9)

S=1:100



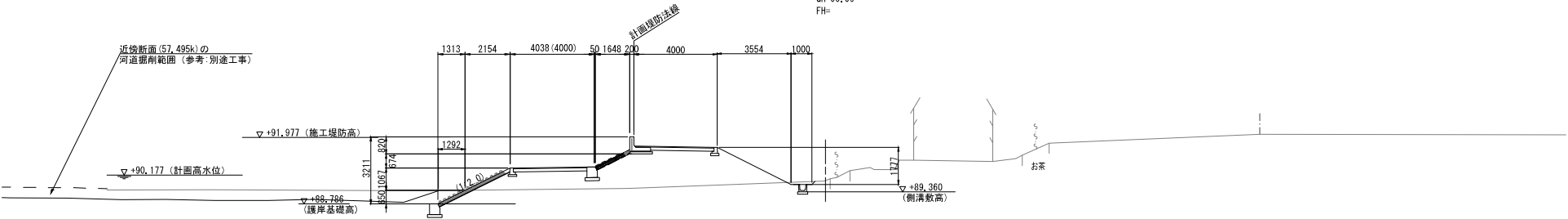
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	横断図(9)		
縮 尺	1:100	図面番号	86 の 16
年 月 日	令 和 8 年	1 月	日
設計会社名	セントラルコンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

横断図(10) S=1:100

NO. 23

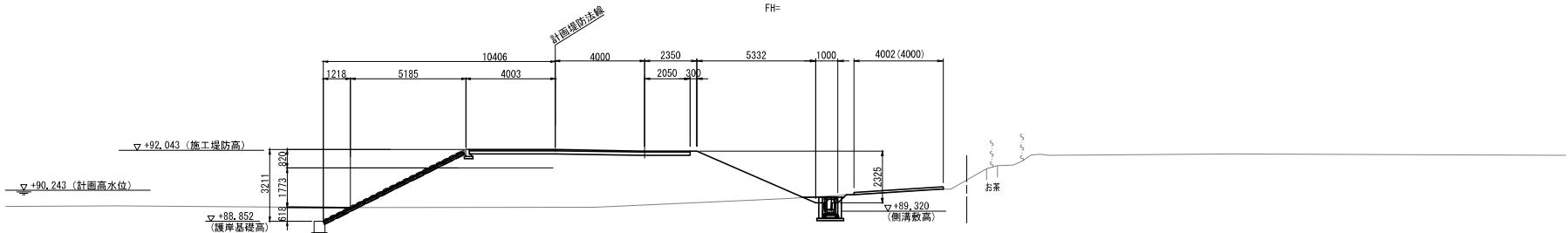
GH=90.06
FH=



DL=T.P.+85.00

NO. 24

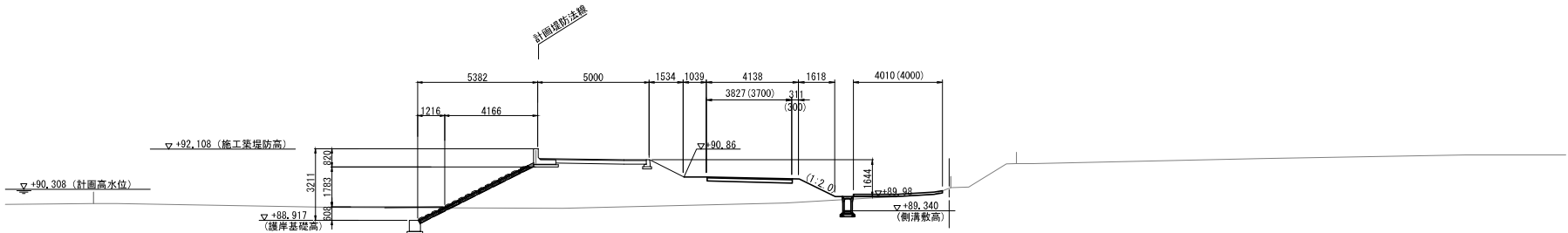
GH=89.87
FH=



DL=T.P.+85.00

NO. 25

GH=89.70
FH=



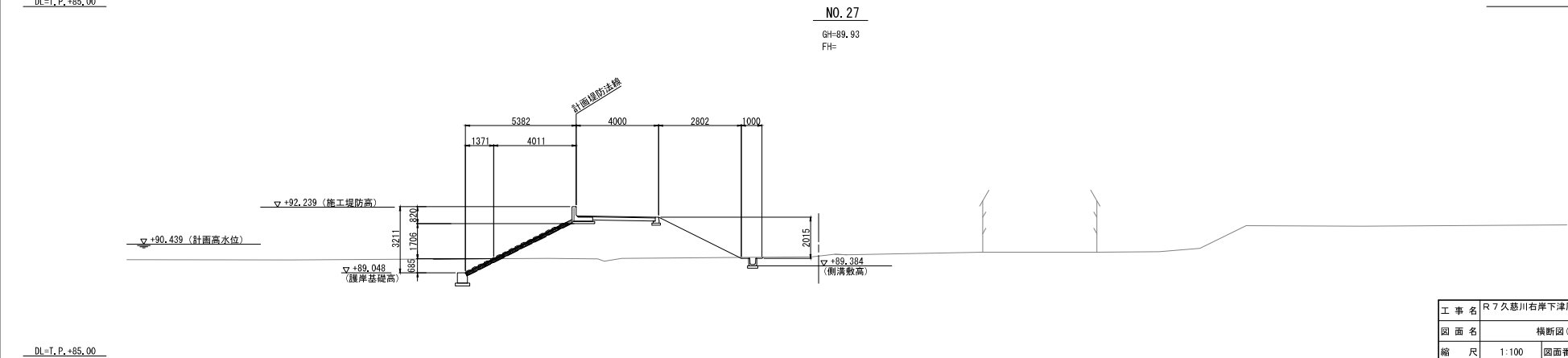
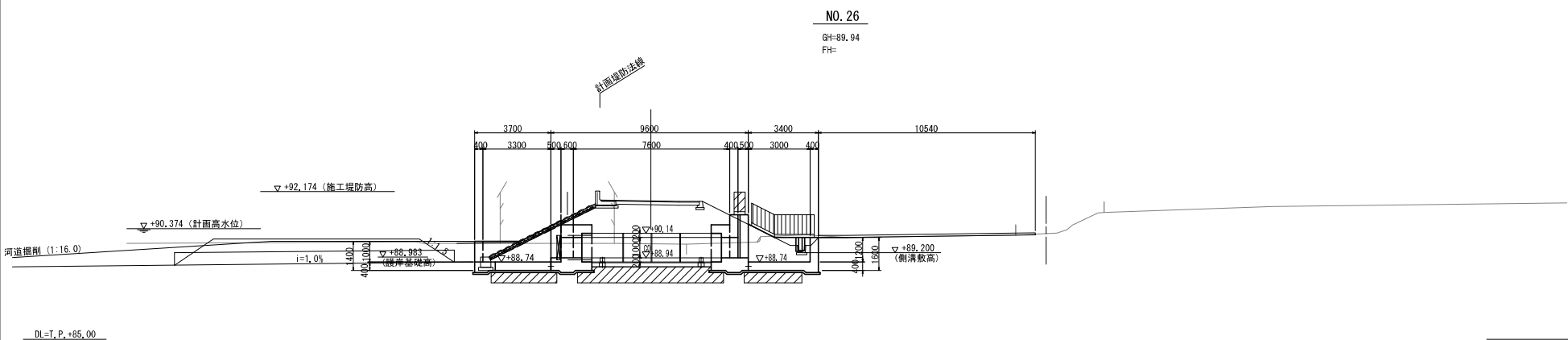
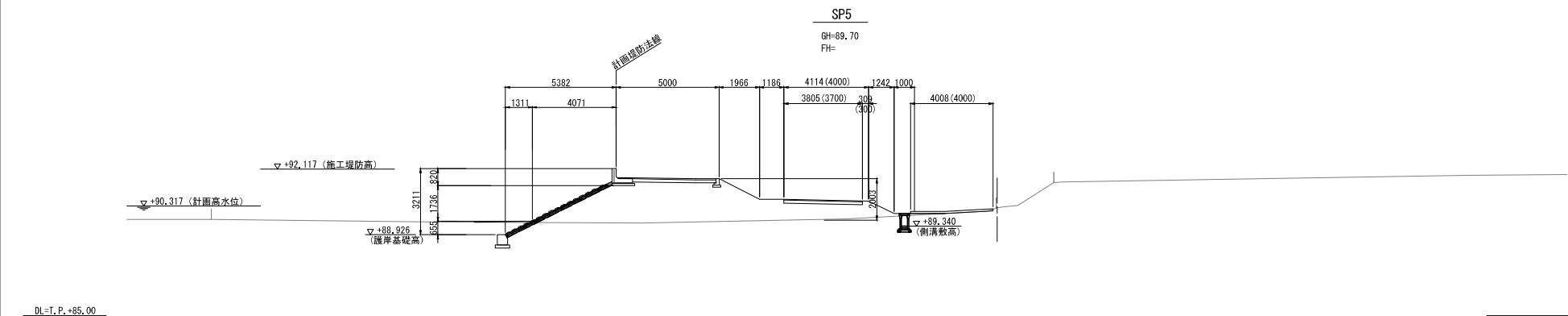
DL=T.P.+85.00

※継管設置予定箇所の堤防天端幅は、将来計画(1/50規模)を考慮し、5.0mとしている。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	横断図(10)		
縮 尺	1:100	図面番号	86 の 17
年 月 日	令和 8 年	1 月	日
設計会社名	パシフィックコンサルタンツ株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

横断図(11) S=1:100

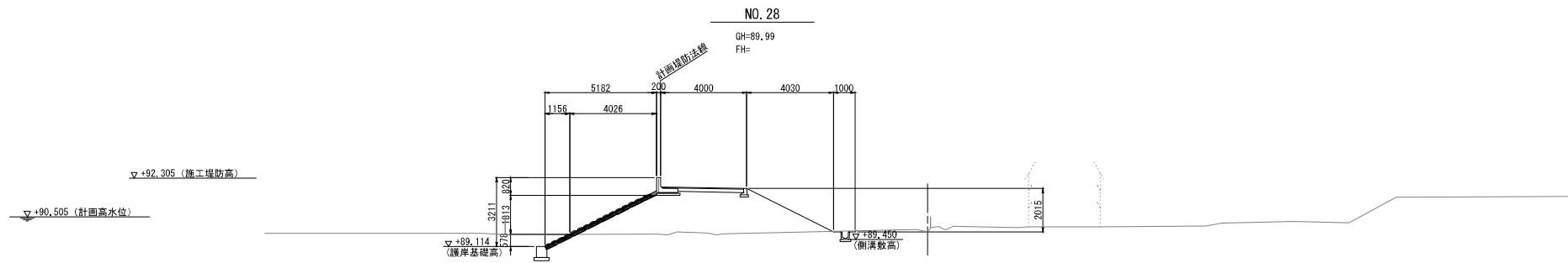


※樋管設置予定箇所の堤防天端幅は、将来計画(1/50規模)を考慮し、5.0mとしている。

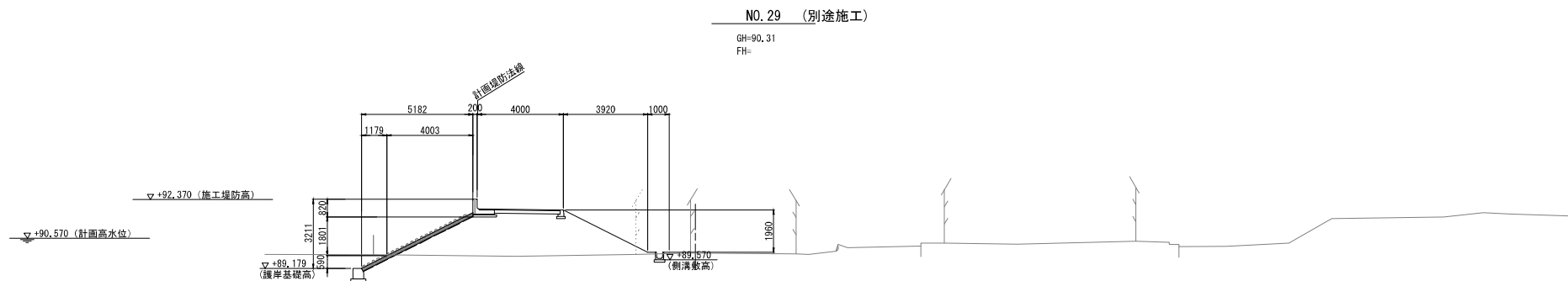
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	横断図(11)		
縮 尺	1:100	図面番号	86 の 18
年 月 日	令和 8 年	1 月	日
設計会社名	パシフィックコンサルタンツ株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

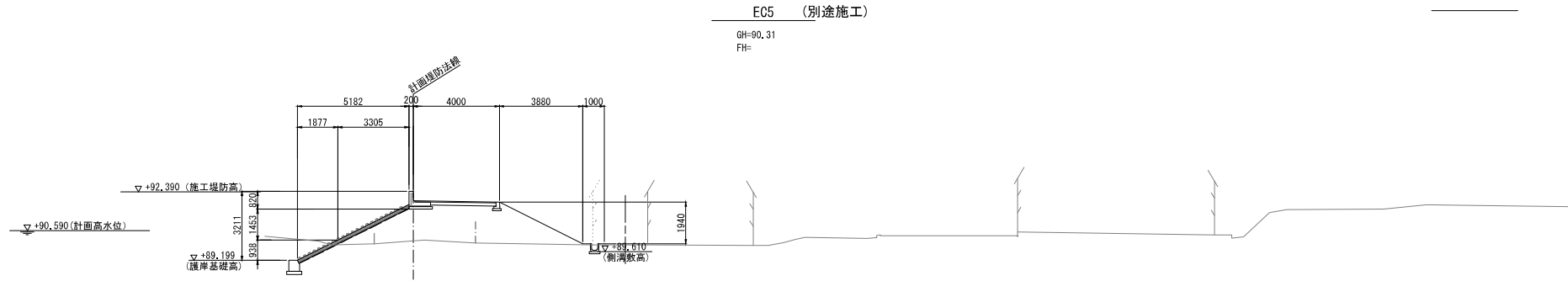
横断図(12) S=1:100



DL=T.P.+85.00



DL=T.P.+85.00



DL=T.P.+85.00

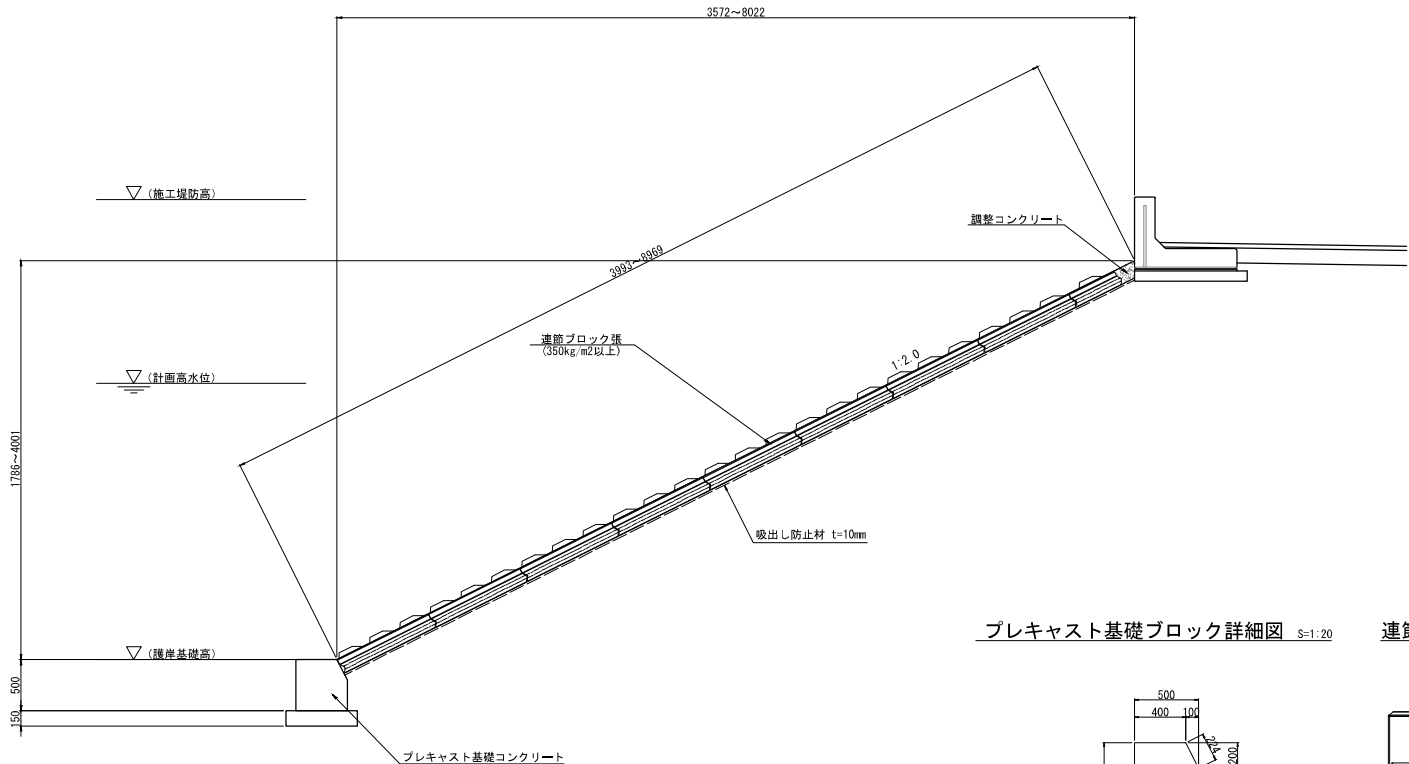
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	横断図(12)		
縮 尺	1:100	図面番号	86 の 19
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

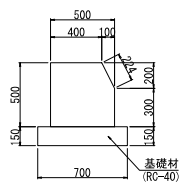
護岸工構造図(1)

(連節ブロック張)

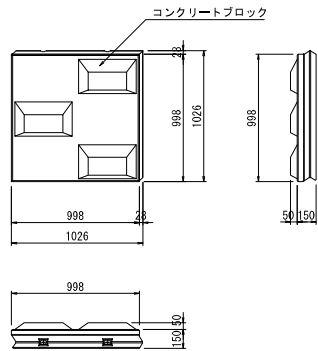
標準断面図 S=1:25



プレキャスト基礎ブロック詳細図 S=1:20



連節ブロック張詳細図 S=1:20



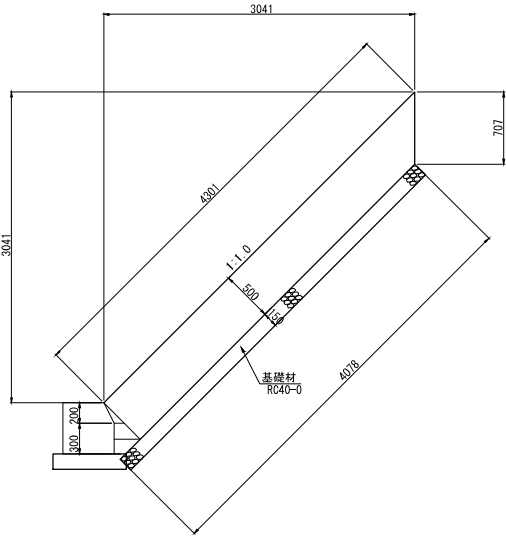
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	護岸工構造図(1)		
縮尺	図示	図面番号	86の20
年月日	令和8年	1月	日
設計会社名	セントラルコンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

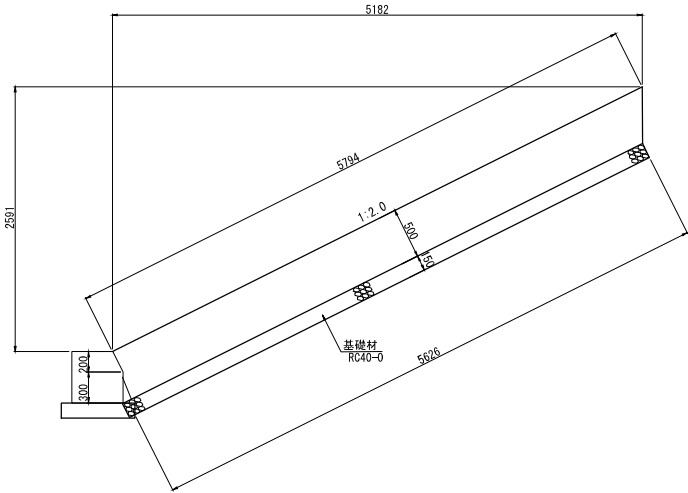
護岸工構造図(2)

(連節ブロック張)

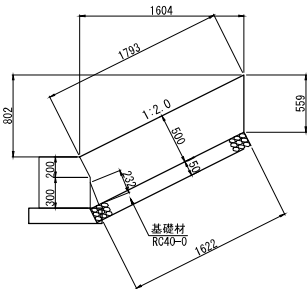
プレキャスト横帯(隔壁)ブロック (1) S=1:25
NO. 15+12.458



プレキャスト 横帯(隔壁)ブロック (2) S=1:25
NO. 22+8.786



プレキャスト 横帯(隔壁)ブロック (3) S=1:25
NO. 22+8.786



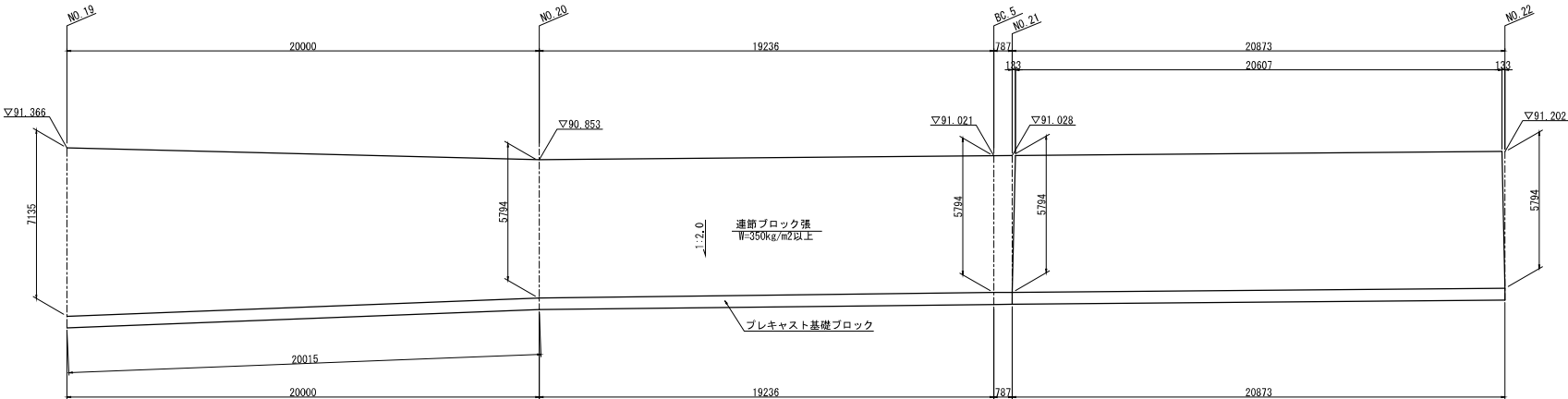
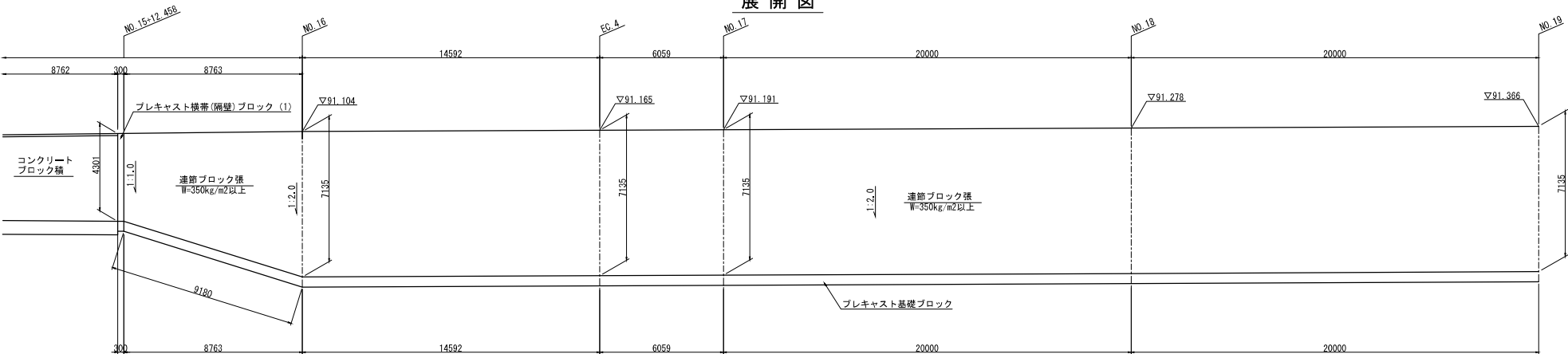
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	護岸工構造図(2)		
縮 尺	1:25	図面番号	86 の 21
年 月 日	令和 8 年	1 月	日
設計会社名	パシフィックコンサルタンツ株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

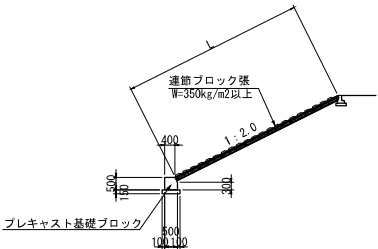
護岸工展開図(1)

(連節ブロック張) S=1:100

展開図



断面図

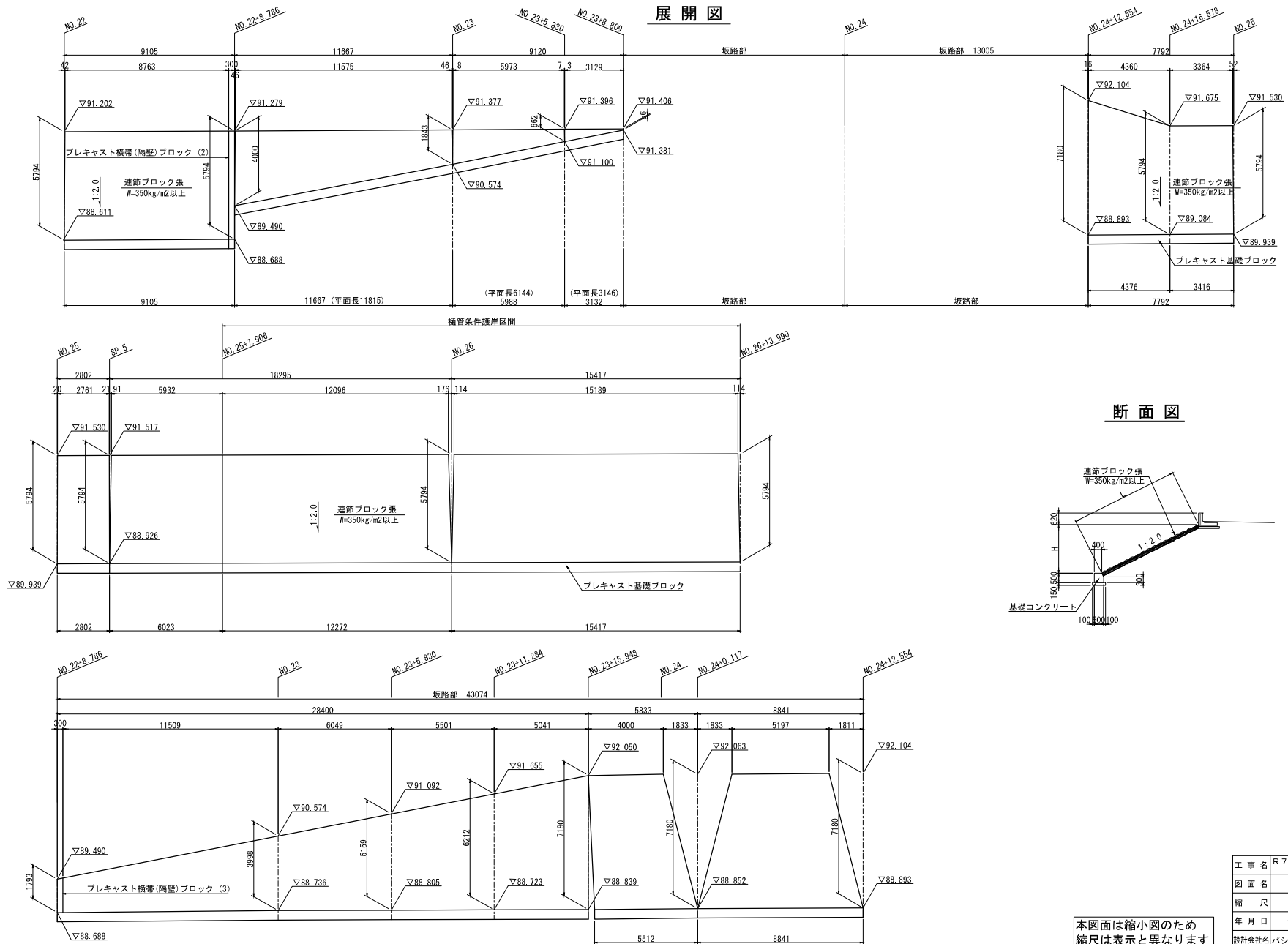


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

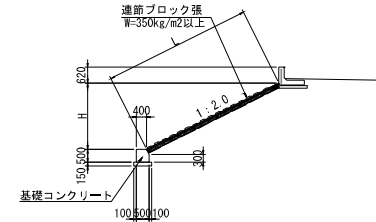
工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	護岸工展開図(1)		
縮尺	1:100	図面番号	86の22
年月日	令和8年1月日		
設計会社名	セントラルコンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

護岸工展開図(2) S=1:100

展開図



断面図

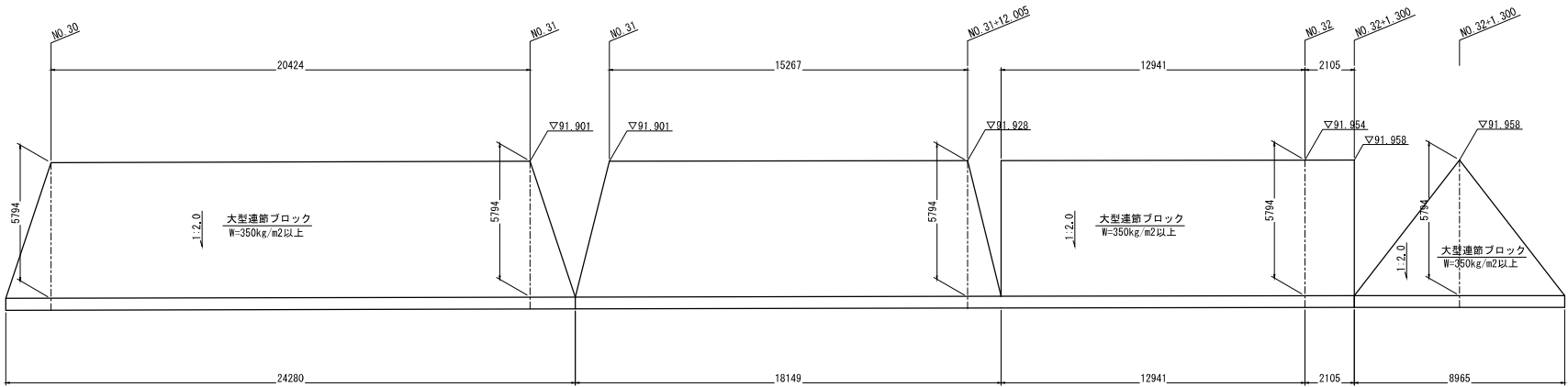
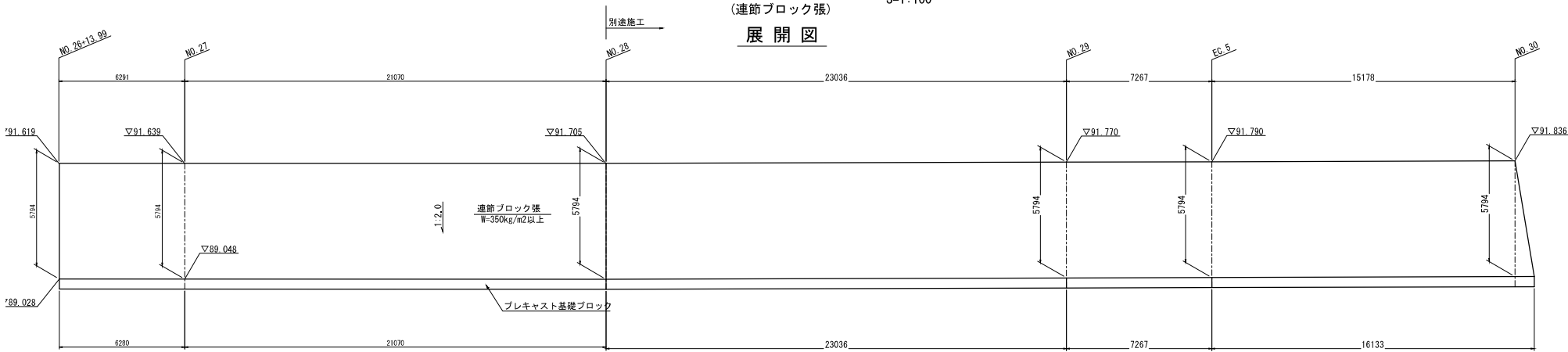


工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	護岸工展開図(2)		
縮 尺	1:100	図面番号	86 の 23
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	パシフィックコンサルタンツ株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

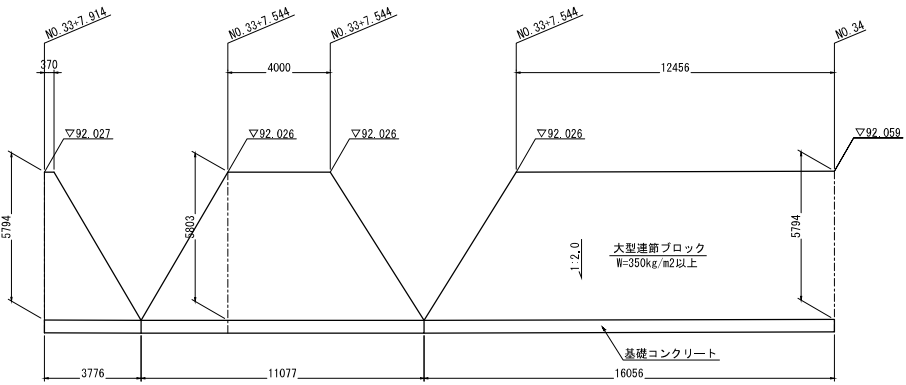
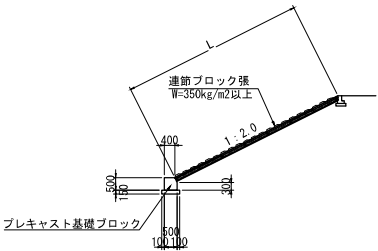
護岸工展開図(3)

(連節ブロック張) S=1:100

展開図



断面図



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

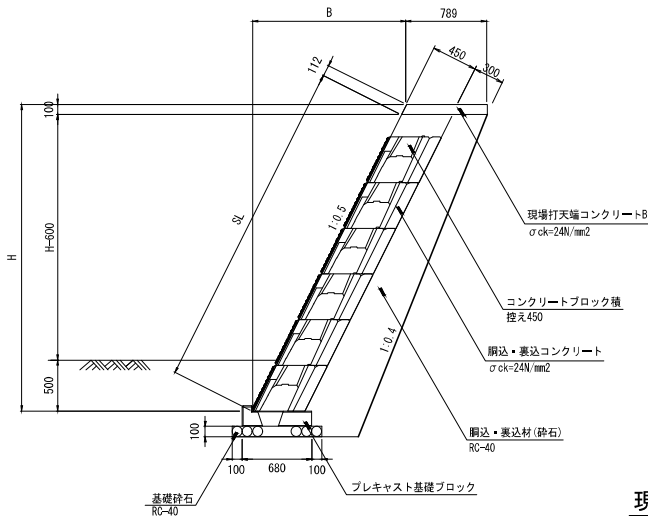
工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	護岸工展開図(3)		
縮尺	1:100	図面番号	86の24
年月日	令和8年1月	日	
設計会社名	セントラルコンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

ブロック積工構造図

(積ブロック)

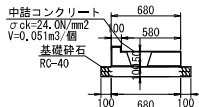
標準断面図

控え450 (H<3.0m) S=1:25



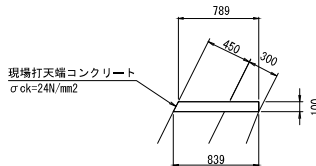
プレキャスト基礎ブロック

S=1:25



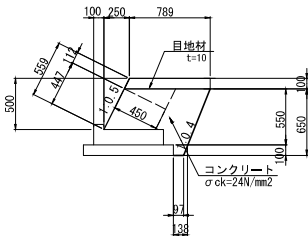
現場打天端コンクリート

S=1:25



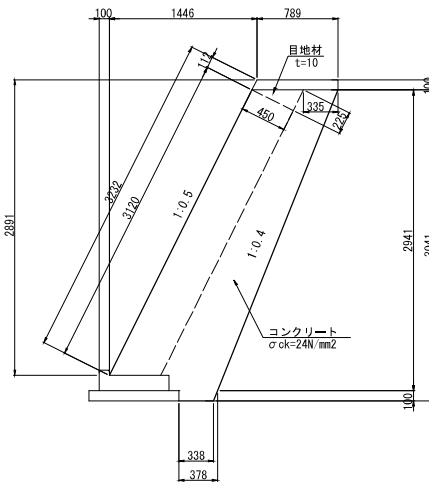
現場打小口止コンクリート

S=1:25



現場打横帯(隔壁)コンクリート

S=1:25

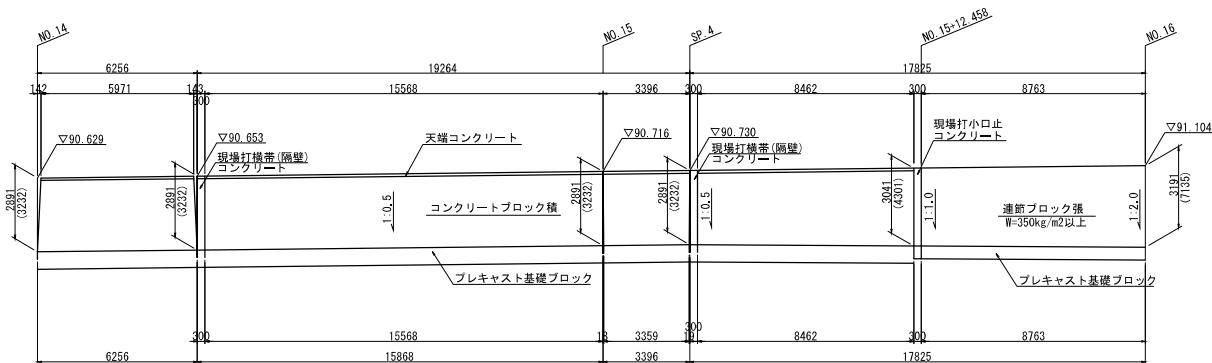
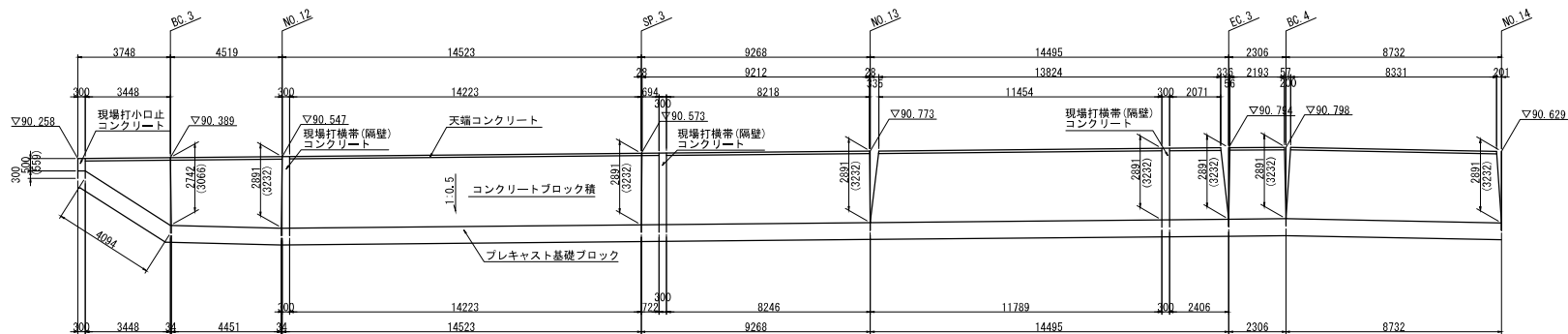


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	ブロック積工構造図		
縮尺	1:25	図面番号	86の25
年月日	令和8年	1月	日
設計会社名	セントラルコンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

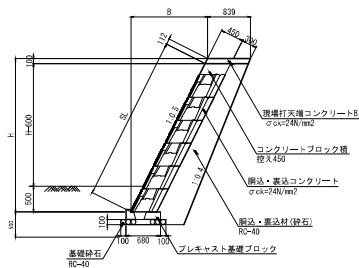
ブロック積工展開図 S=1:100
(積ブロック：下津原橋上流・川表護岸)

展開図



注) () 内寸法は斜長を示す。

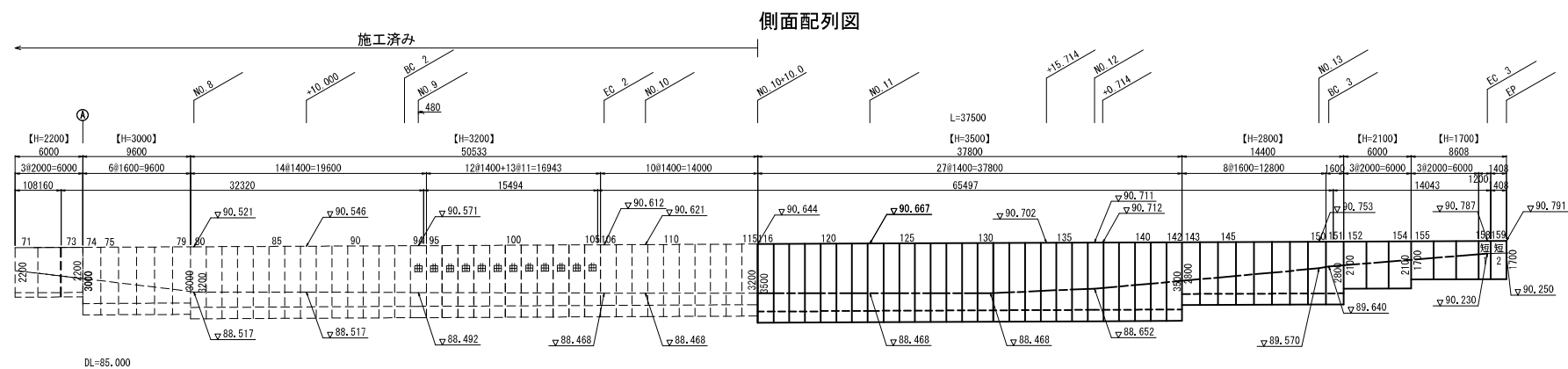
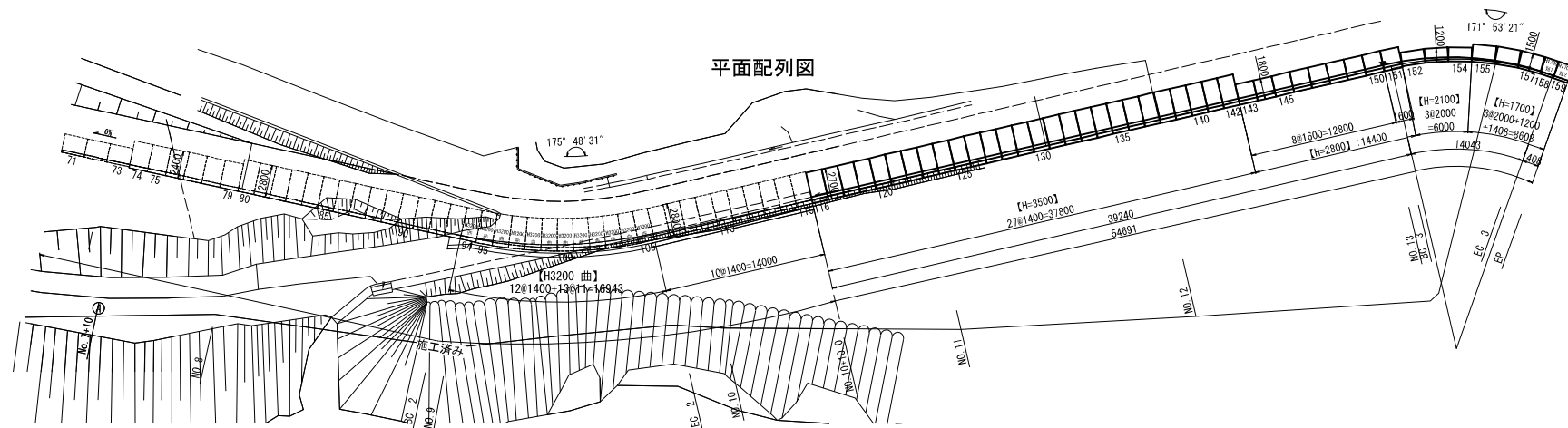
標準断面図 S=1:50
控え 450 (H<3.0m)



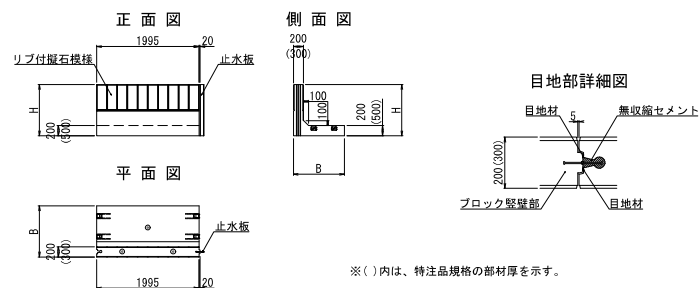
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	ブロック積工展開図		
縮 尺	図示	図面番号	86 の 26
年 月 日	令和 8 年	1 月	日
設計会社名	セントラルコンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

プレキャスト擁壁工割付図(1) S=1:200



参考製品図

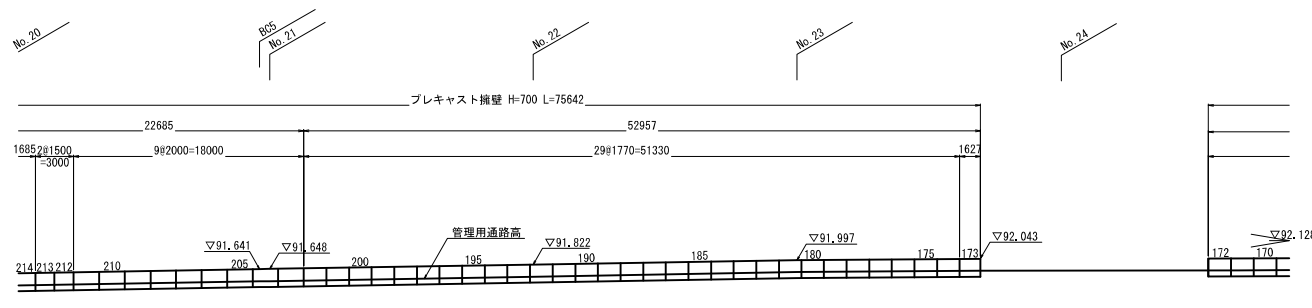
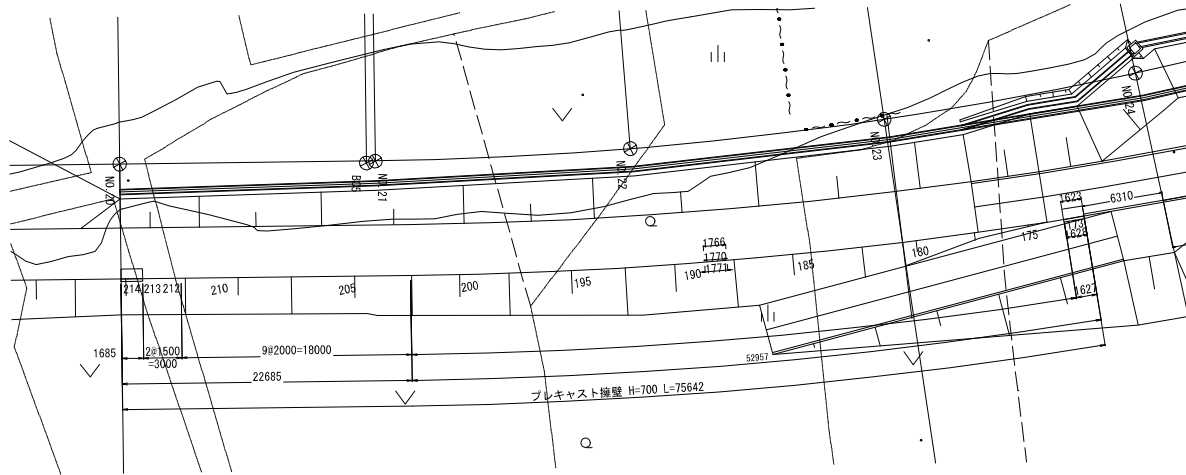
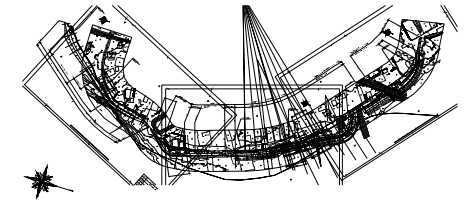


※()内は、特注品規格の部材厚を示す。

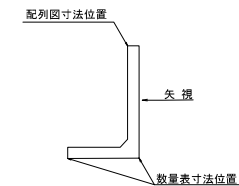
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	ブレキャスト擁壁工割付図(1)		
縮 尺	1:200	図面番号	86 の 27
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

プレキャスト擁壁工割付図(2) S=1:200



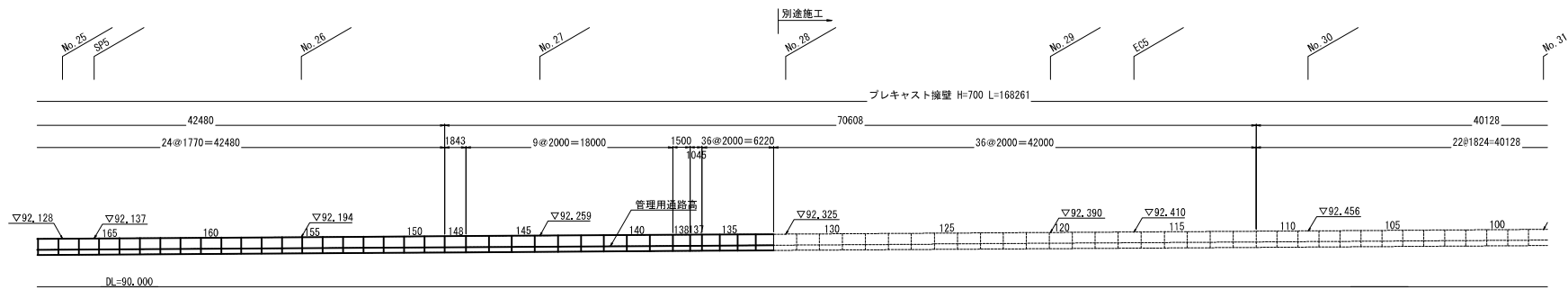
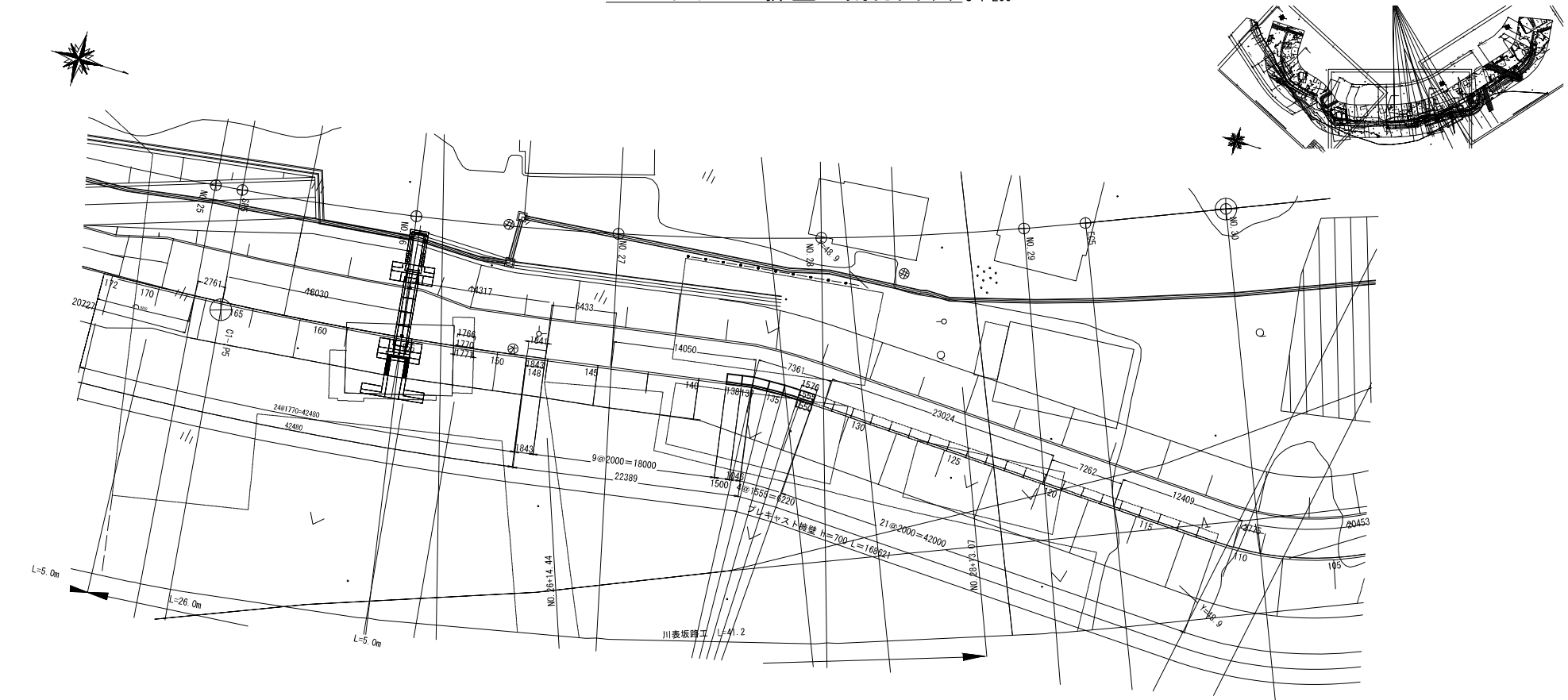
寸法旗揚げ位置図



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	プレキャスト擁壁工割付図(2)		
縮尺	1:200	図面番号	86の28
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名			
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

プレキャスト擁壁工割付図(3) S=1:200



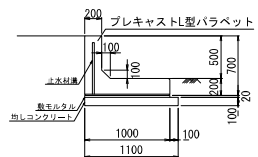
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	プレキャスト擁壁工割付図(3)		
縮尺	1:200	図面番号	86の29
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名			
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

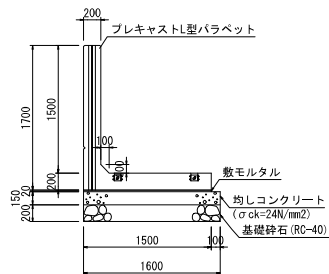
プレキャスト擁壁工割付図(4)

プレキャスト擁壁 S=1:20

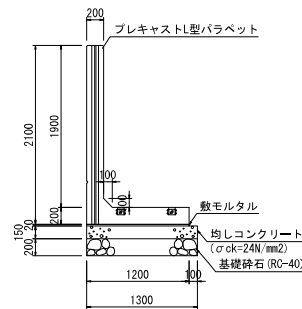
H700



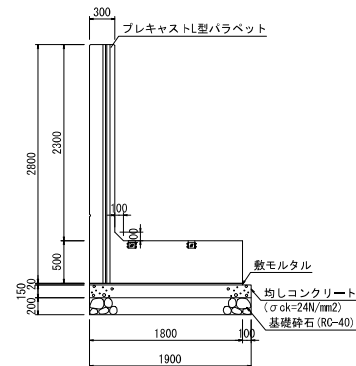
H1700



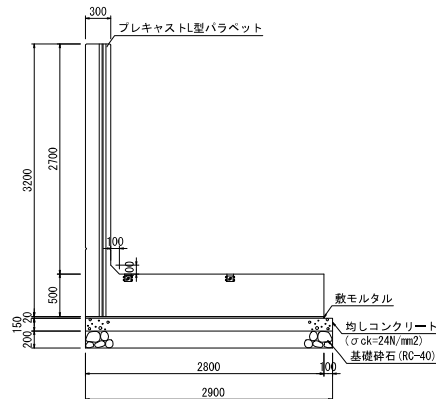
H2100



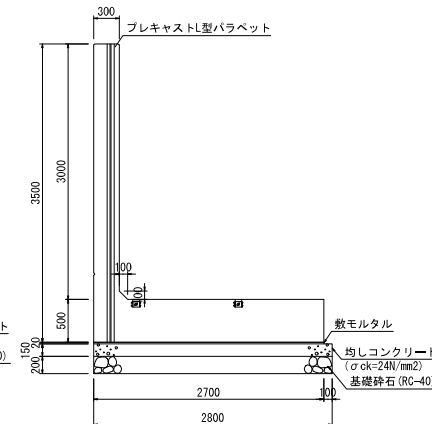
H2800



H3200(1)



H3500



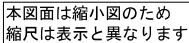
材料表

名 称	規 格	製 品 長 (mm)	数 量	参考質量 (kg)	備 考
プレキャスト擁壁	H700×B1000	標準:L=1995	18(個)		
		短尺:L=1680	1(個)		
		短尺:L=1495	3(個)		
		短尺:L=1765	53(個)		
		短尺:L=1622	1(個)		
		短尺:L=1838	1(個)		
	H1700×B1500	短尺:L=1040	1(個)		
		短尺:L=1550	4(個)		
		標準:L=1995	3(個)	2,840	
	H2100×B1200	短尺:L=1195	1(個)	1,690	
		短尺:L=1405	1(個)	1,990	
	H2800×B1800	標準:L=1995	3(個)	2,920	
	H3500×B2700	標準:L=1595	9(個)	6,020	
		標準:L=1395	27(個)	7,450	
	合 計		126(個)		

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

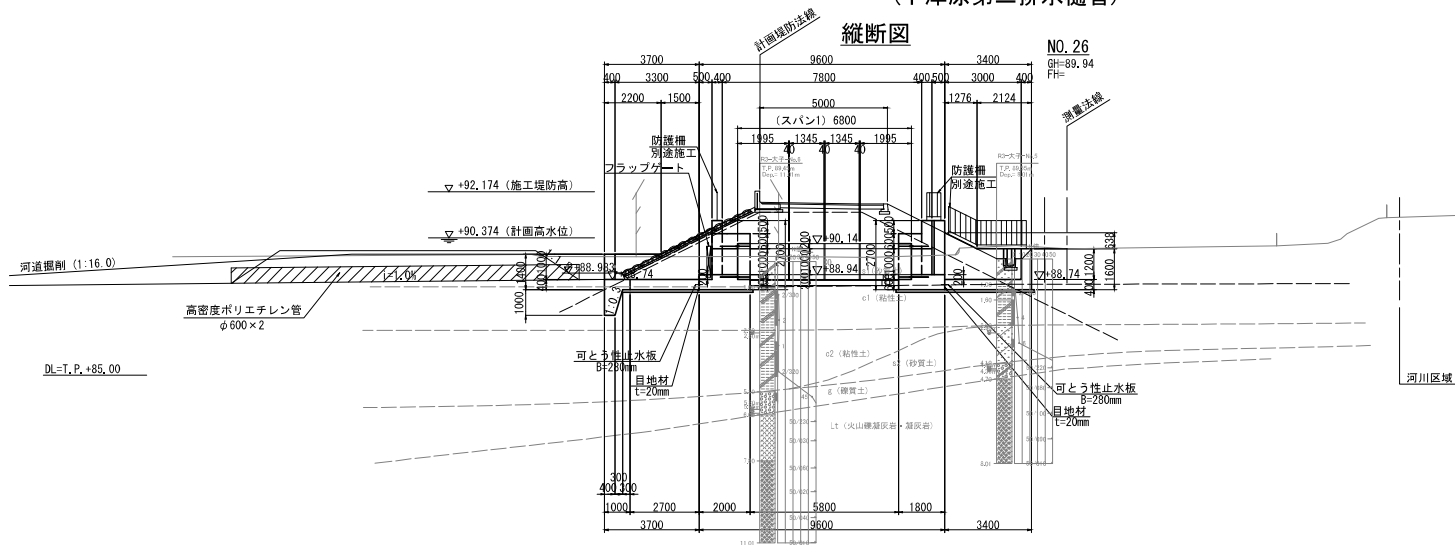
工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	プレキャスト擁壁工割付図(4)		
縮 尺	1:20	図面番号	86 の 30
年 月 日	令和 8 年	1 月	日
設計会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

S=1:1000

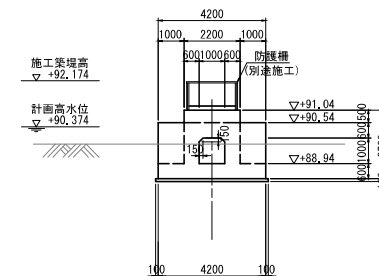


工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	樋管平面図		
縮 尺	1:1000	図面番号	86 の 31
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社ニュージエック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

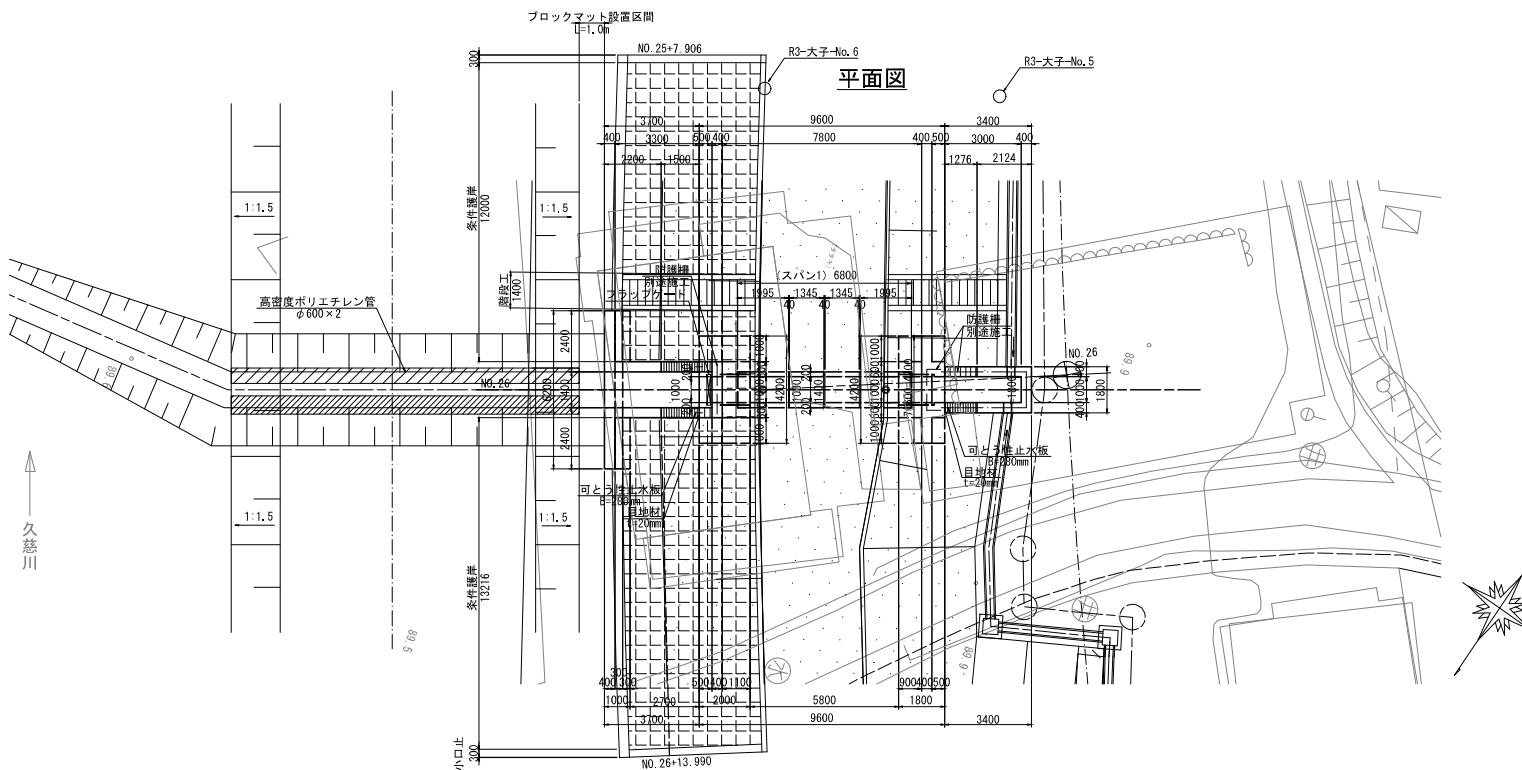
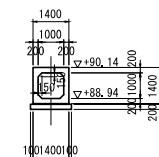
樋管一般図 S=1:100
 (下津原第二排水樋管)



川表胸壁部



標準部



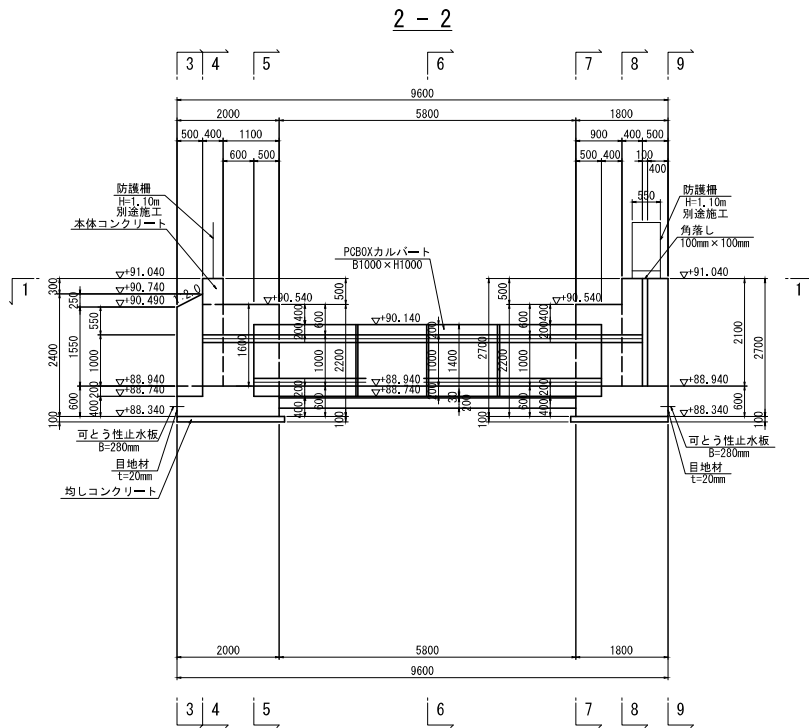
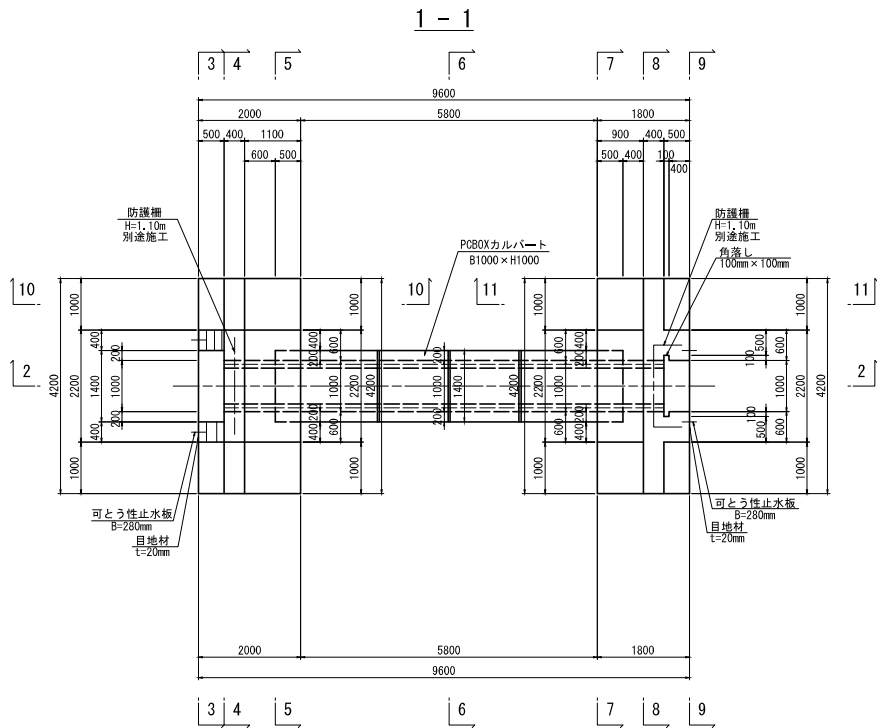
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	樋管一般図		
縮 尺	1:100	図面番号	86 の 32
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

樋管本体構造図(1)

(下津原第二排水樋管)

S=1:50



コンクリートの設計基準強度

本体コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	樋管本体構造図(1)		
縮 尺	1:50	図面番号	86 の 33
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

S=1 : 50



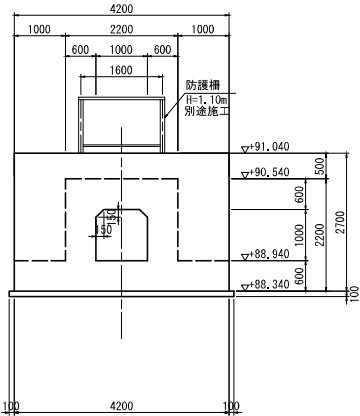
本体コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

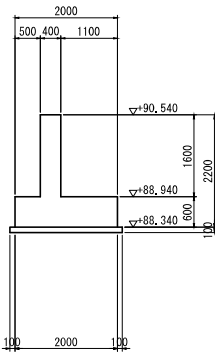
工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	樋管本体構造図(2)		
縮 尺	1:50	図面番号	86 の 34
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

樋管本体構造図(3) S=1:50
(下津原第二排水樋管)

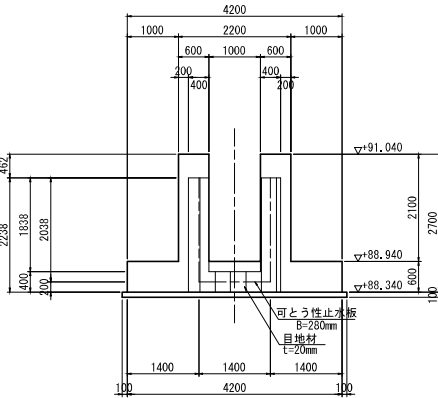
8 - 8



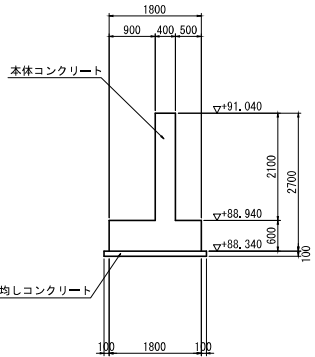
10-10



9 - 9



11-11

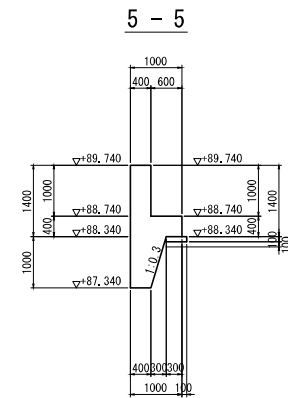
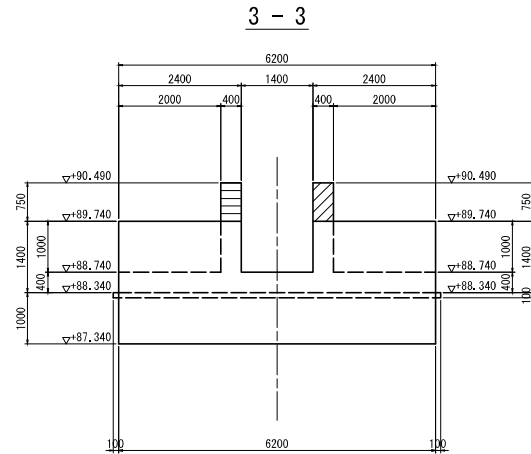
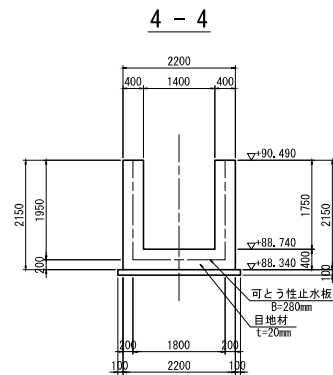
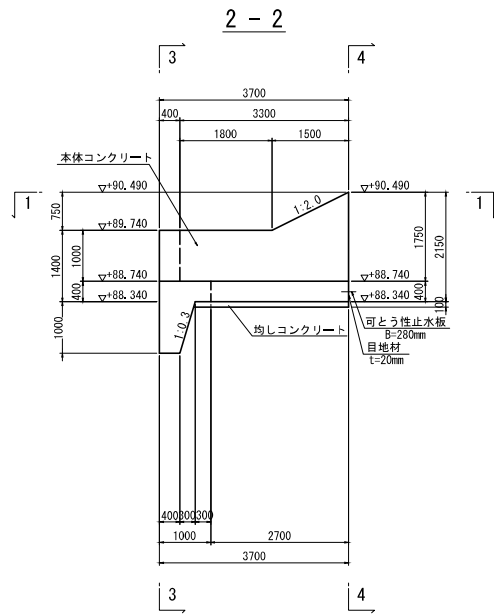
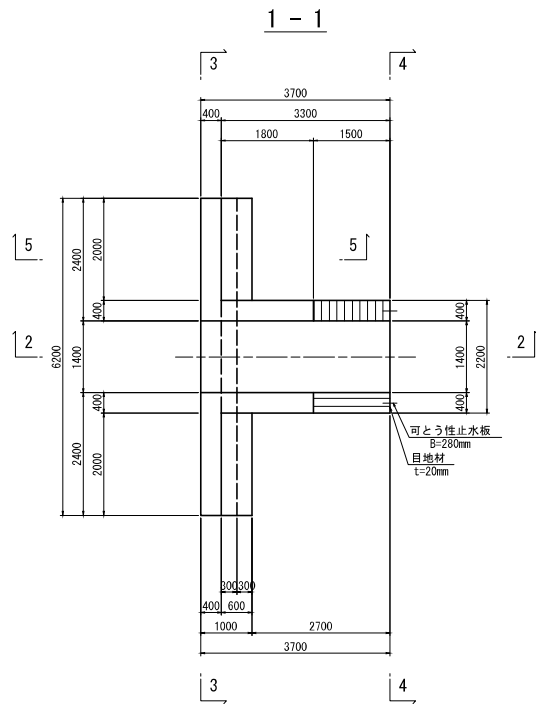


コンクリートの設計基準強度	
本体コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	樋管本体構造図(3)		
縮尺	1:50	図面番号	86 の 35
年月日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

川表翼壁構造図 S=1:50
(下津原第二排水樋管)

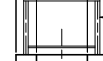
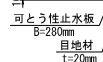
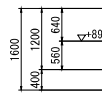
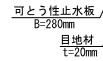


コンクリートの設計基準強度	
本体コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	川表翼壁構造図		
縮尺	1:50	図面番号	86 の 36
年月日	令和 8 年 1 月 日	設計会社名	株式会社ニュージェック
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

S=1:50



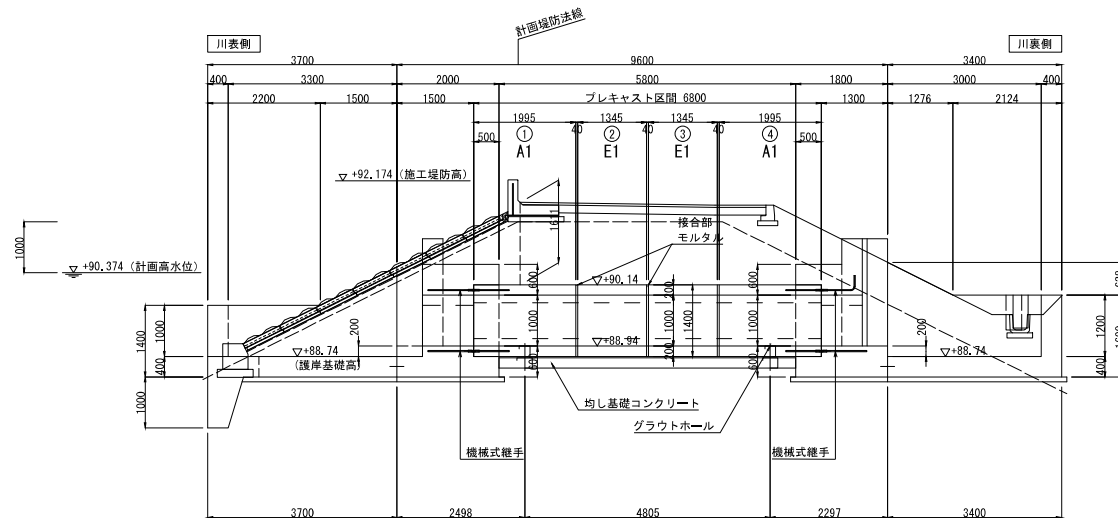
コンクリートの設計基準強度	
本体コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	川表異質構造図		
縮 尺	1:50	図面番号	86 の 37
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社ニュージエック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

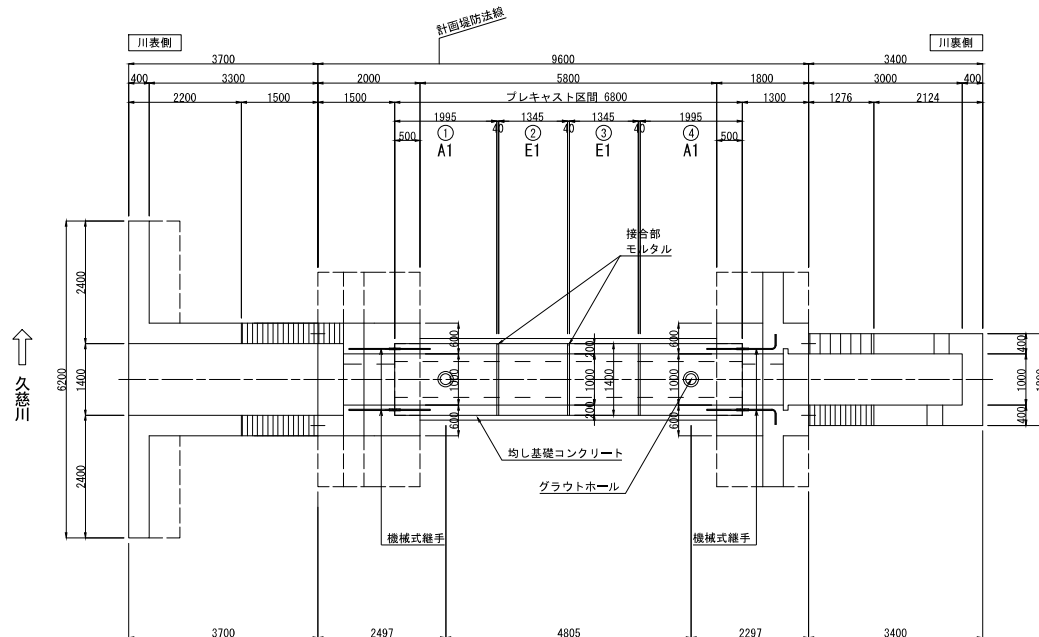
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

プレキャスト函体配置図
(下津原第二排水樋管)

縦断図 S=1:50



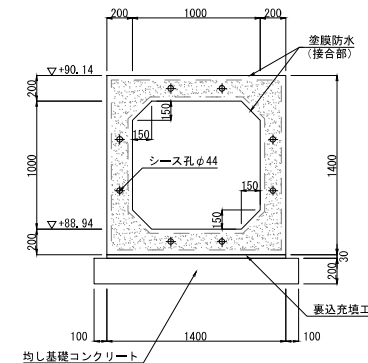
平面図 S=1:50



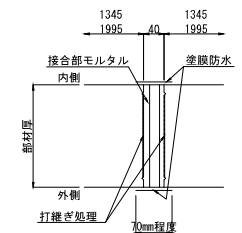
設計条件

耐震性能		3 (耐震性能照査無)
構造形式	函軸方向	プレキャストブロック工法
	横方向	鉄筋コンクリート
基礎形式		柔支持基礎
内空断面		B×H=1.00 (m) × 1.00 (m)
製品質量		5,030 (kg)
設計土被り (余盛り含む)		H=1.611 (m)
設計活荷重		T-25
単位体積質量	鉄筋コンクリート	24.5 (kN/m3)
	土	19.0 (kN/m3)
設計基準強度	プレキャスト部材	50 (N/mm2)
	グラウト工	30 (N/mm2)
	無収縮モルタル	50 (N/mm2)
裏込充填工		セメントミルク等
接合方式		剛接合方式 (函軸緊張)
単スパン緊張	PC鋼棒 (アンボンド加工)	種別 1B 26 C1
	緊張力 (導入時)	本数 8 (本/断面)
		導入力 370 (kN/本)
		許容値 457 (kN/本)

標準断面図 S=1:20

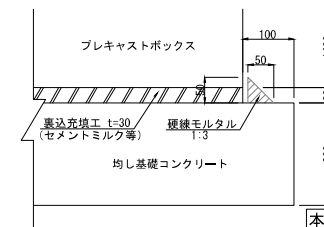


接合部詳細図 S=1:5



※ 塗膜防水は、底板部外側を除く。

基礎部詳細図 S=1:5



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	プレキャスト函体配置図		
縮尺	図示	図面番号	86 の 38
年月日	令和 8 年	1 月	日
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

函体構造図(1)

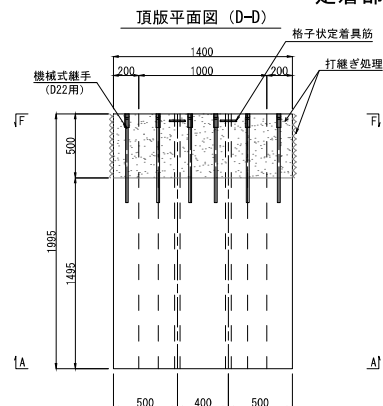
S=1:20

(下津原第二排水樋管)

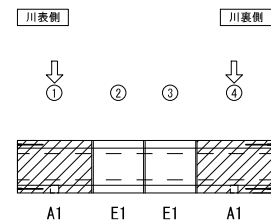
A1タイプ

函体番号: ①④

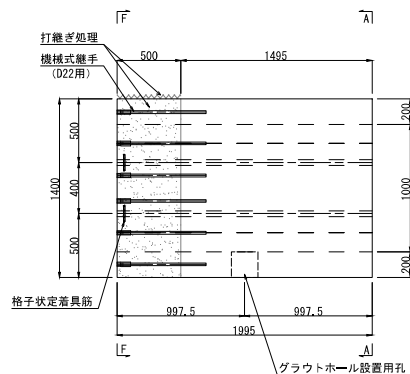
定着部



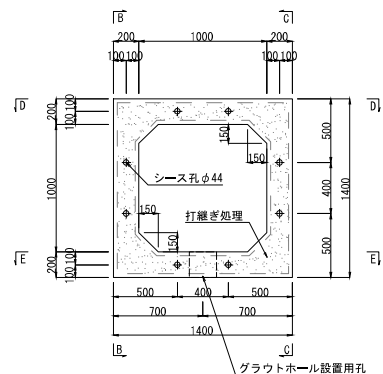
函体位置図



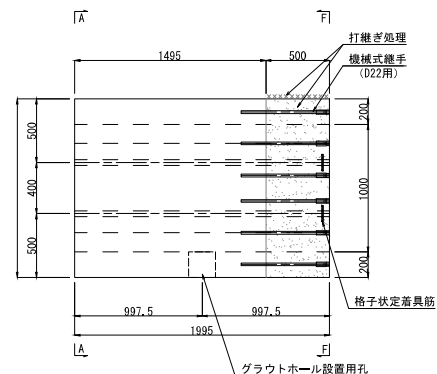
側面図 (B-B)



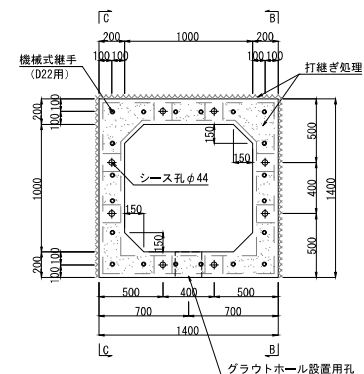
正面図 (A-A)



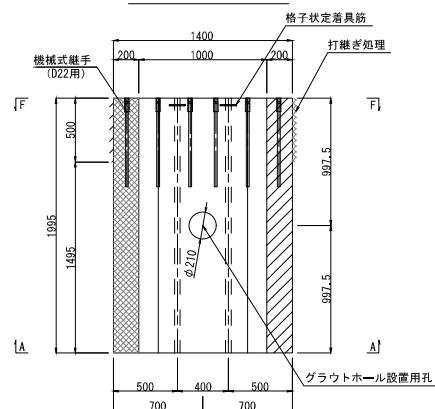
側面図 (C-C)



背面図 (F-F)



底板平面図 (E-E)



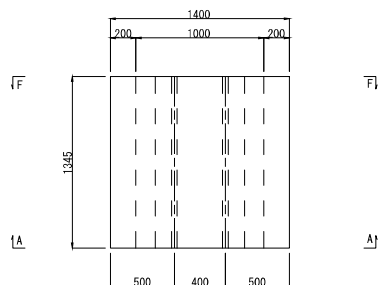
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	函体構造図(1)		
縮尺	1:20	図面番号	86の39
年月日	令和8年	1月	日
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

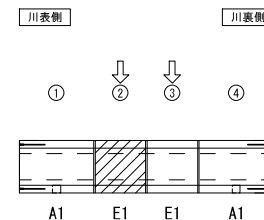
函体構造図(2)
(下津原第二排水樋管)
E1タイプ 函体番号: ②③
短尺部

S=1:20

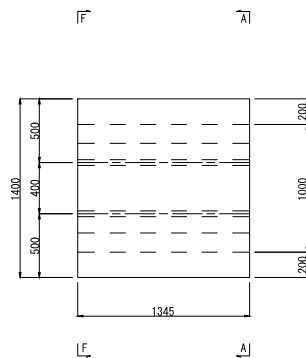
頂版平面図 (D-D)



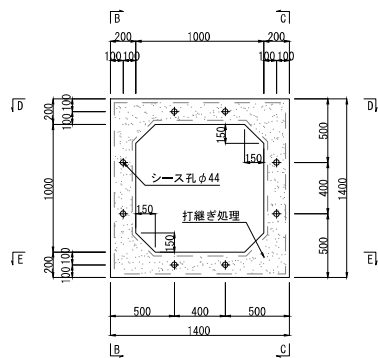
函体位置図



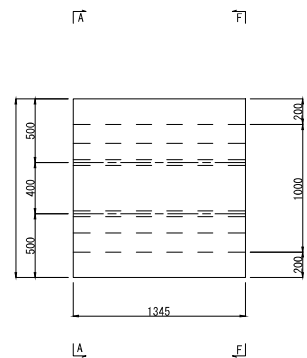
側面図 (B-B)



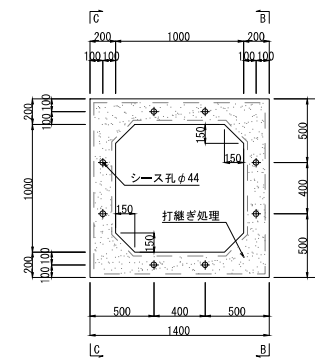
正面図 (A-A)



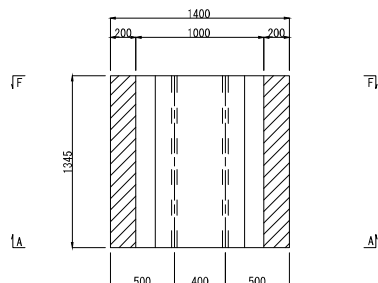
側面図 (C-C)



背面図 (F-F)



底板平面図 (E-E)

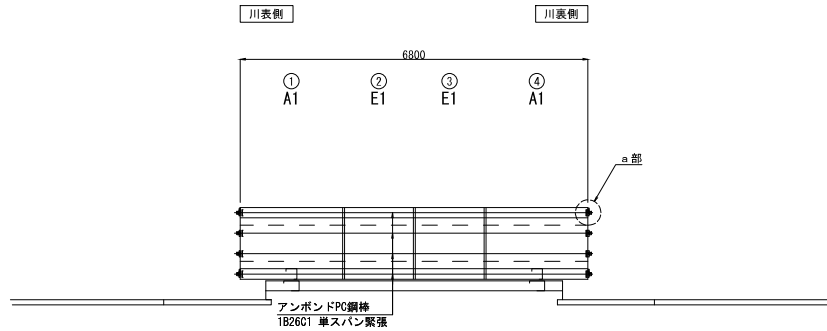


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	函体構造図(2)		
縮尺	1:20	図面番号	86の40
年月日	令和8年	1月	日
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

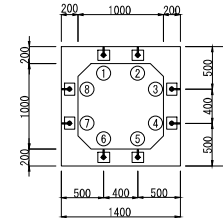
PC鋼材加工図 (下津原第二排水樋管)

縦断図 S=1:50



定着部断面図 S=1:30

頂版・側壁・底板: $\phi 26\text{mm} \times 8\text{本}$

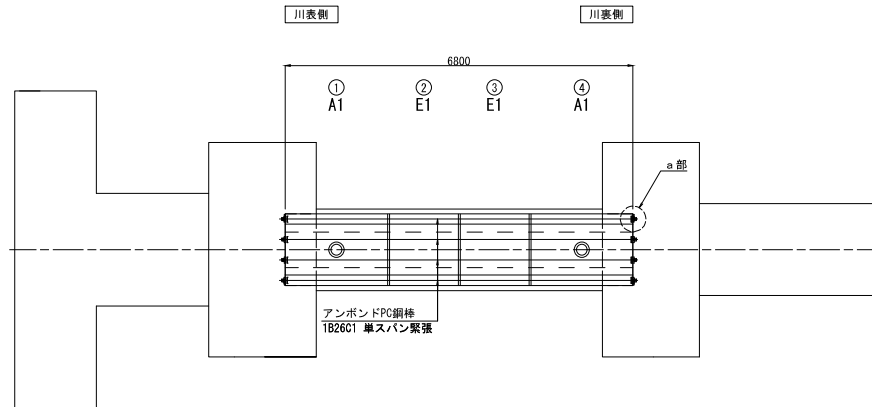


緊張手順

PC鋼棒 (アンボンド被覆)	種別	1B26C1	
	本数	8 (本/断面)	
緊張力(導入時)	導入力	370	(kN/本)
	許容値	457	(kN/本)
緊張方法	片引き		
緊張順序	1回目	①	⑤
	2回目	②	⑥
	3回目	③	⑦
	4回目	④	⑧

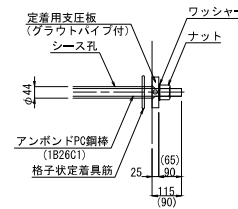
※ 同時緊張数は、4本同時とすることができる。

平面図 S=1:50



定着部詳細図 S=1:10

a部詳細図

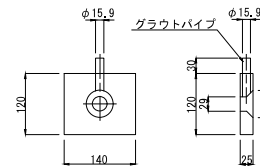


* () の寸法は固定側の値を示す。

定着用支圧板

(メッキ仕様)

16枚



ナット

M27用

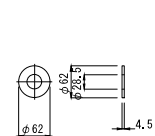
16個



ワッシャー

M27用

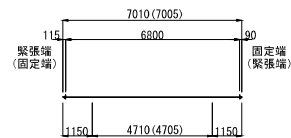
16枚



PC鋼棒(単スパン緊張用)

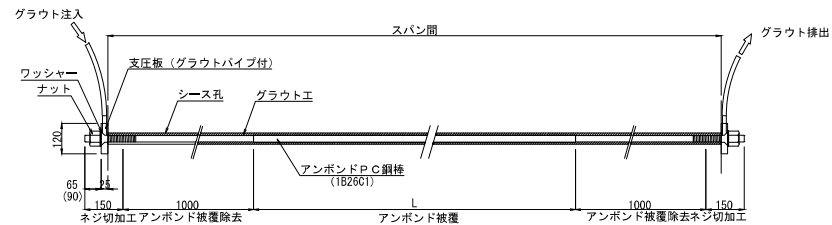
アンボンド 1B26C1

(頂版・底板・側壁 8本)



アンボンド被覆なし アンボンド被覆あり アンボンド被覆なし

グラウト注入図 S=1:10



* () の寸法は、緊張側の数値を示す。

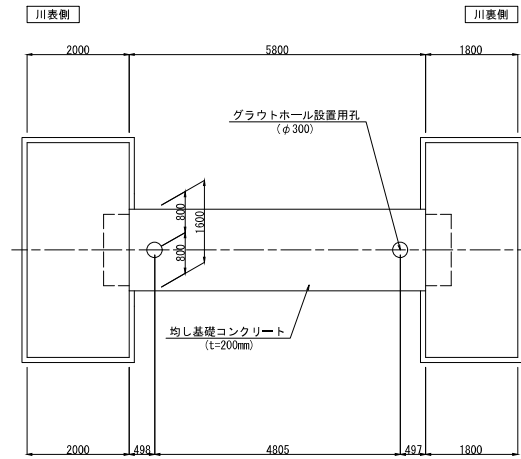
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地先
図面名	堤防整備工事
縮尺	図示 図面番号 86 の 41
年月日	令和 8 年 1 月 日
設計会社名	株式会社ニュージェック
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所

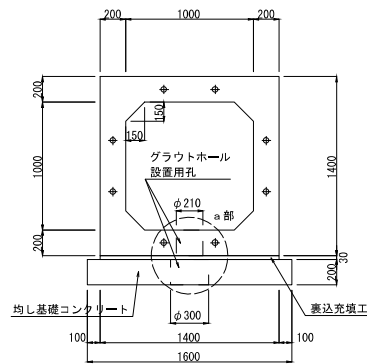
グラウトホール設置用孔配置図

(下津原第二排水樋管)

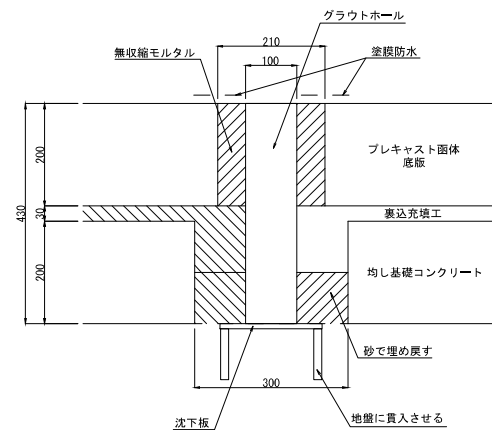
平面配置図 S=1:50



標準断面図 S=1:20



a 部詳細図 S=1:5
グラウトホール設置時

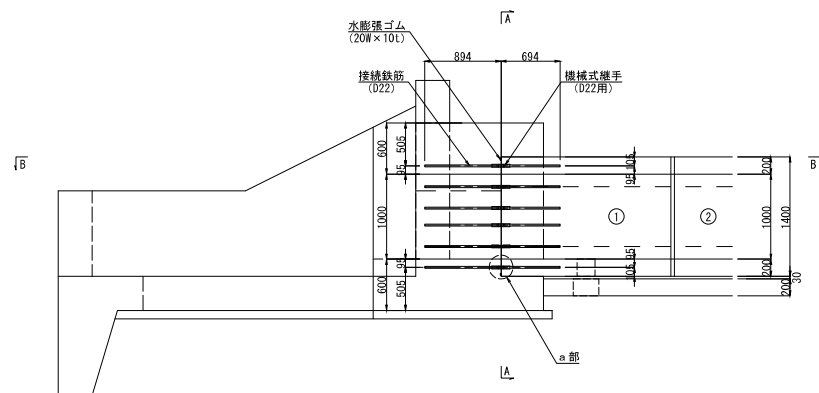


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

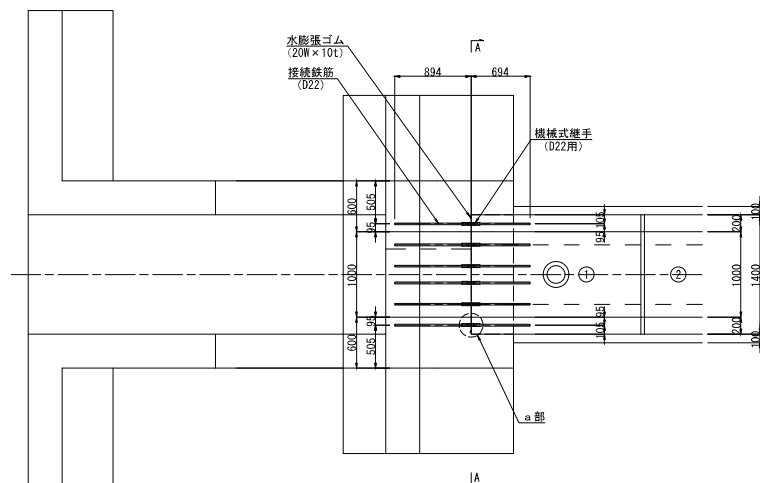
工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	グラウトホール設置用孔配置図		
縮尺	図示	図面番号	86 の 42
年月日	令和 8 年	1 月	日
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

(下津原第二排水樋管)

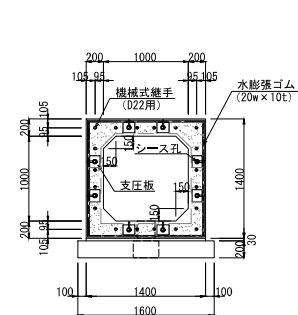
側面図 S=1:30



平面图 S=1:30
(B-B)



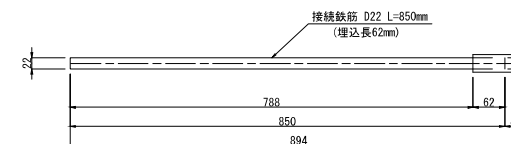
断面图 S=1:30
(A-A)



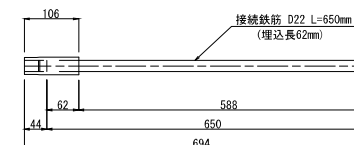
※ 水膨張ゴムは、現場貼り付け。

現場打接續部鉄筋加工図 S=1:5
(20組)

現場打ちコンクリート側



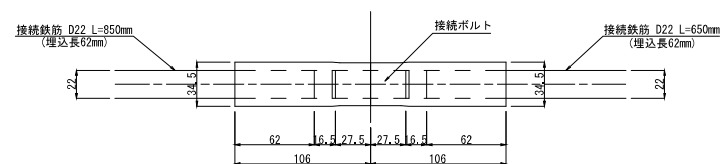
プレキャスト函体側



a 部詳細図 S=1:2
機械式継手 (Aタイプ)

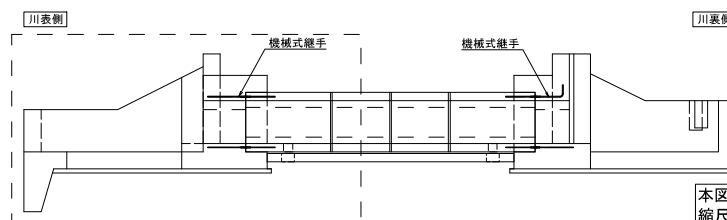
現場打ちコンクリート

プレキャスト函体



- ※ プレキャスト図体側の機械式継手（接続鉄筋）は、プレキャスト図体に埋込み。
- ※ 現場打ち側の機械式継手（接続鉄筋）は現場取り付けとする。
- ※ 機械式継手（接続鉄筋）の締め付けトルク値は140N・m（カタログ値）とする。

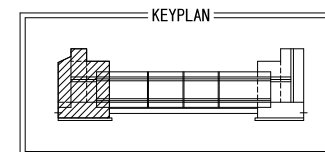
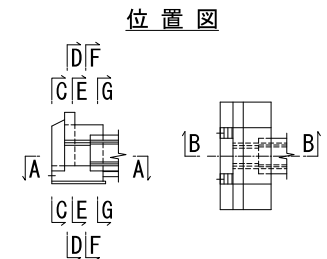
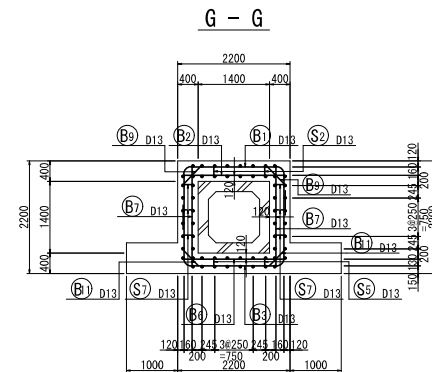
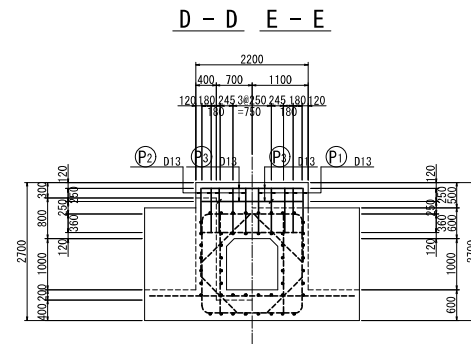
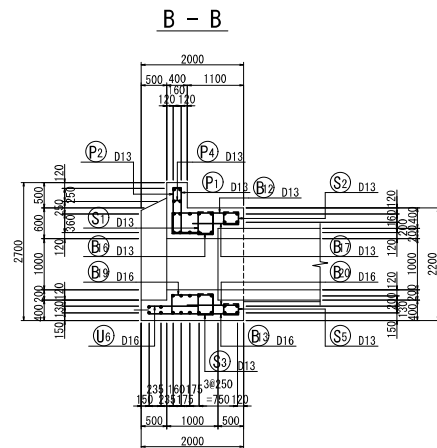
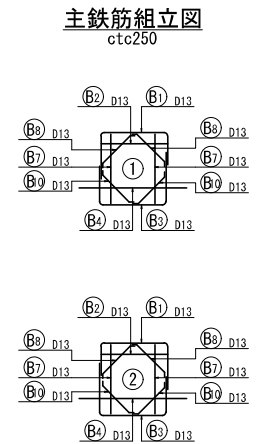
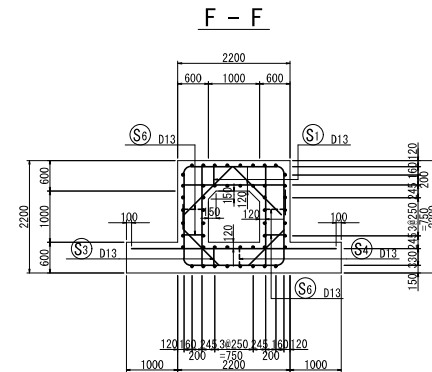
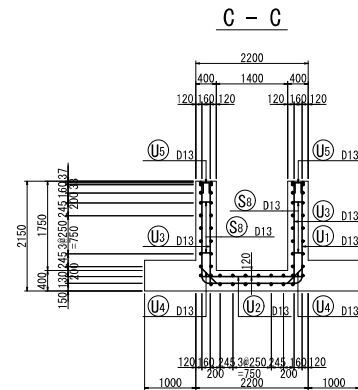
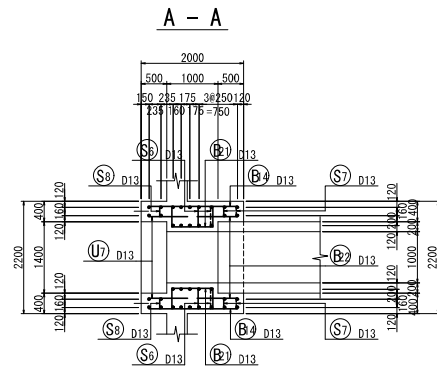
位置図



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	川表側現場打接合部詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	86 の 43
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

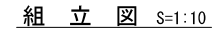
S=1:50



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地区 堤防整備工事		
図面名	樋管本体配筋図(1)		
縮尺	1:50	図面番号	86 の 45
年月日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

S=1:50



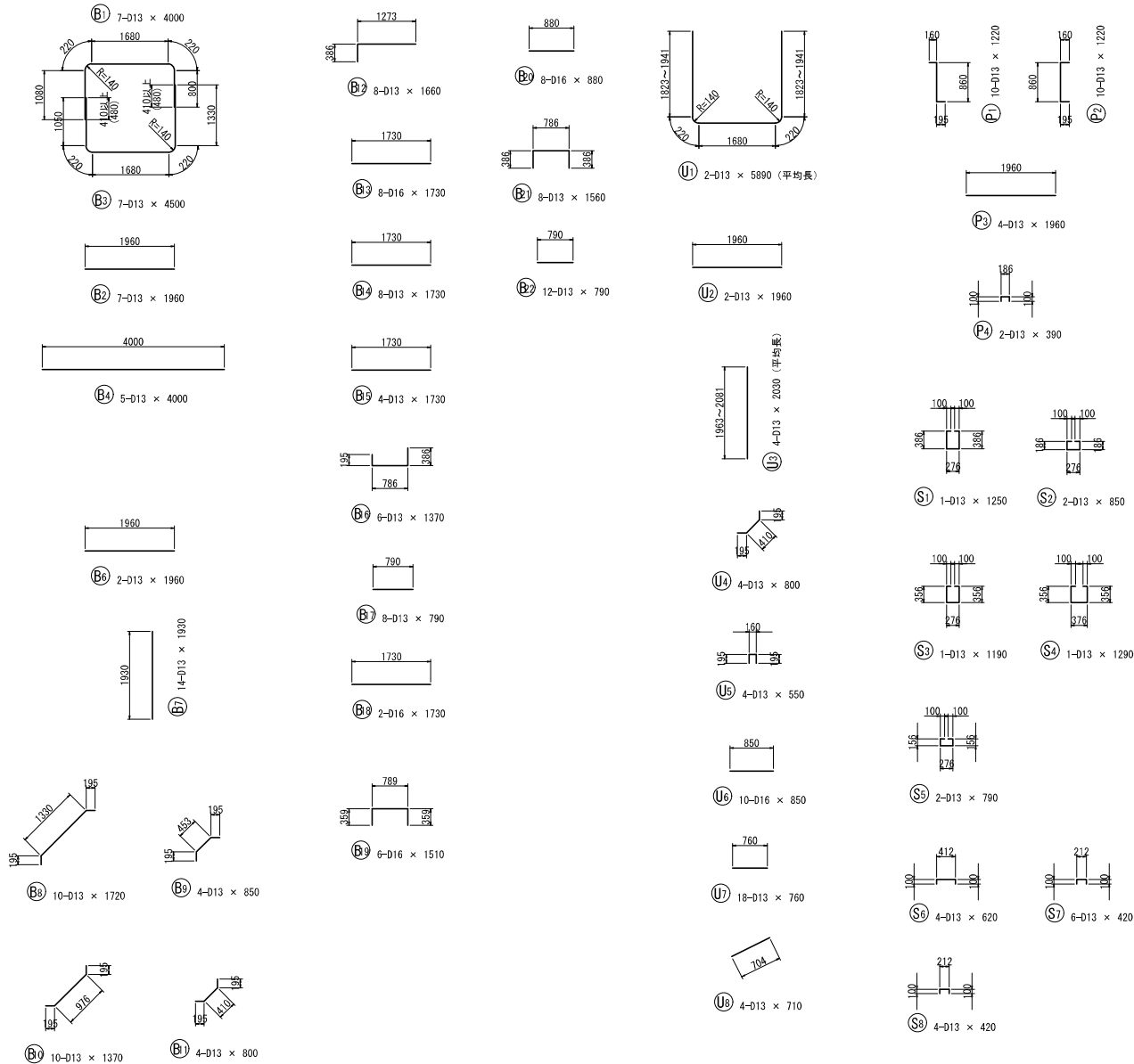
本図面は縮小図のため

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地 堤防整備工事		
図 面 名	樋管本体配筋図(2)		
縮 尺	図 示	図面番号	86 の 46
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

樋管本体配筋図(3)

(下津原第二排水樋管)
(川表端部)

S=1:50



鉄筋質量表(SD345)

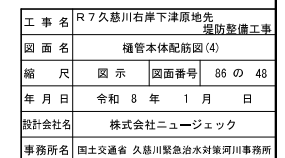
種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
B 1	D13	4000	7	0.995	3.98	28	□
B 2	D13	1960	7	0.995	1.95	14	□
B 3	D13	4500	7	0.995	4.48	31	□
B 4	D13	4000	5	0.995	3.98	20	□
B 5	欠番						
B 6	D13	1960	2	0.995	1.95	4	□
B 7	D13	1930	14	0.995	1.92	27	□
B 8	D13	1720	10	0.995	1.71	17	□
B 9	D13	850	4	0.995	0.85	3	□
B10	D13	1370	10	0.995	1.36	14	□
B11	D13	800	4	0.995	0.80	3	□
B12	D13	1660	8	0.995	1.65	13	□
B13	D16	1730	8	1.56	2.70	22	□
B14	D13	1730	8	0.995	1.72	14	□
B15	D13	1730	4	0.995	1.72	7	□
B16	D13	1370	6	0.995	1.36	8	□
B17	D13	790	8	0.995	0.79	6	□
B18	D16	1730	2	1.56	2.70	5	□
B19	D16	1510	6	1.56	2.36	14	□
B20	D16	880	8	1.56	1.37	11	□
B21	D13	1560	8	0.995	1.55	12	□
B22	D13	790	12	0.995	0.79	9	□
							282
U 1	D13	5890	2	0.995	5.86	12	□ (平均長)
U 2	D13	1960	2	0.995	1.95	4	□
U 3	D13	2030	4	0.995	2.02	8	□ (平均長)
U 4	D13	800	4	0.995	0.80	3	□
U 5	D13	550	4	0.995	0.55	2	□
U 6	D16	850	10	1.56	1.33	13	□
U 7	D13	760	18	0.995	0.76	14	□
U 8	D13	710	4	0.995	0.71	3	□
							59
P 1	D13	1220	10	0.995	1.21	12	□
P 2	D13	1220	10	0.995	1.21	12	□
P 3	D13	1960	4	0.995	1.95	8	□
P 4	D13	390	2	0.995	0.39	1	□
							33
S 1	D13	1250	1	0.995	1.24	1	□
S 2	D13	850	2	0.995	0.85	2	□
S 3	D13	1190	1	0.995	1.18	1	□
S 4	D13	1290	1	0.995	1.28	1	□
S 5	D13	790	2	0.995	0.79	2	□
S 6	D13	620	4	0.995	0.62	2	□
S 7	D13	420	6	0.995	0.42	3	□
S 8	D13	420	4	0.995	0.42	2	□
							14
合 計 D16				65	kg		
D13				323	kg		
総質量				388	kg		

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	樋管本体配筋図(3)		
縮 尺	1:50	図面番号	86 の 47
年 月 日	令和 8 年	1 月	日
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

S=1:50

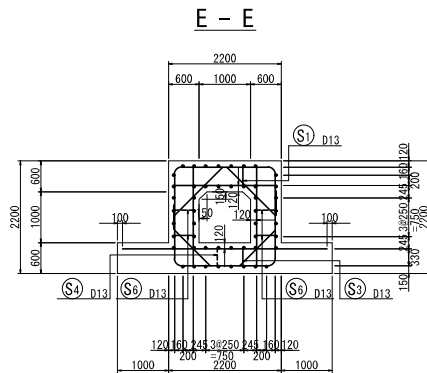
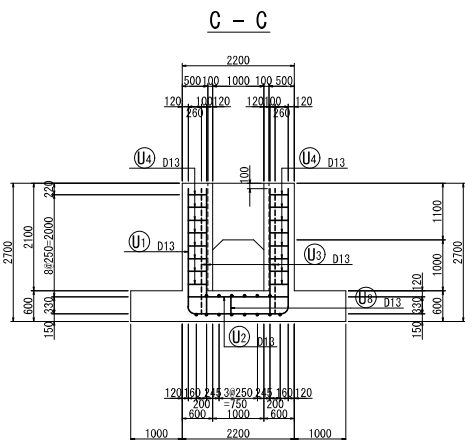
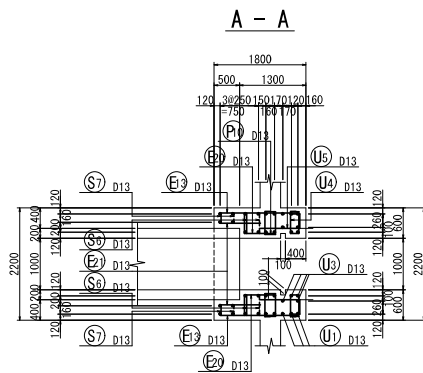
S=1:10



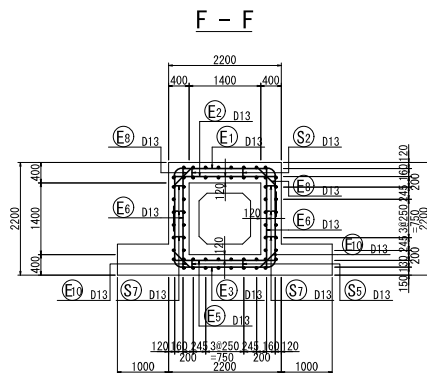
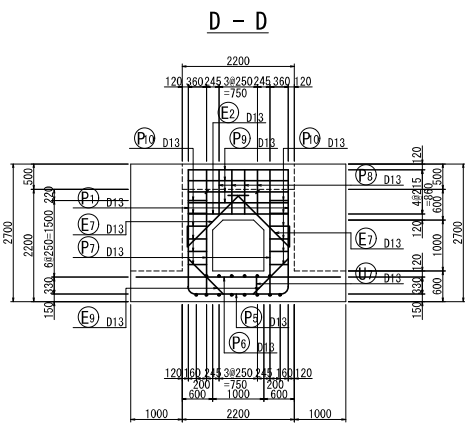
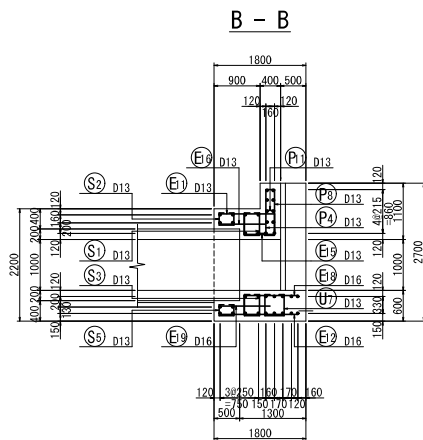
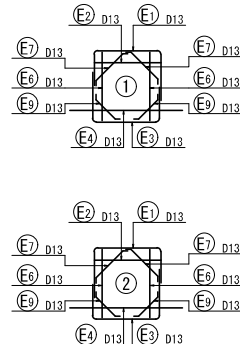
樋管本体配筋図(5)

(下津原第二排水樋管)
(川裏端部)

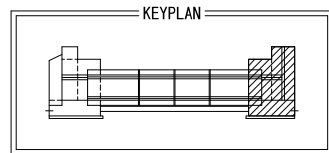
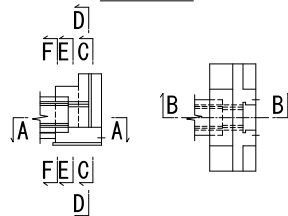
S=1:50



主鉄筋組立図
etc250



位置図

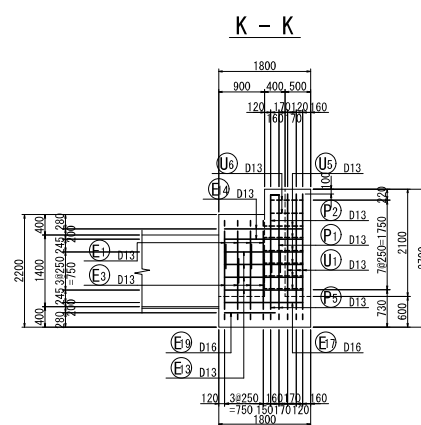
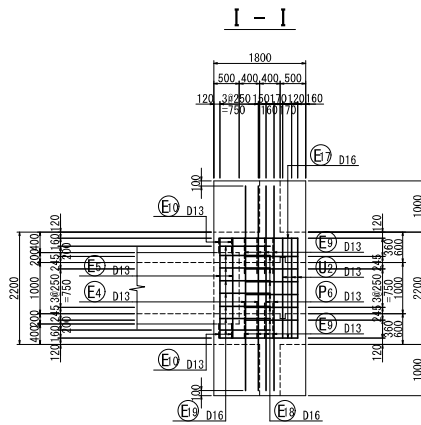
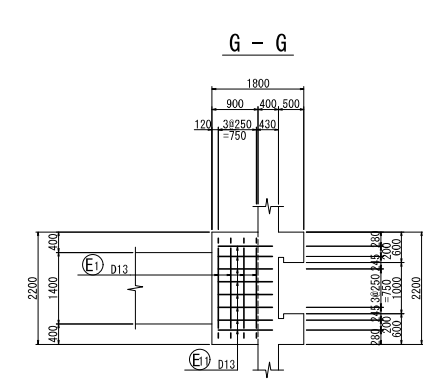


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

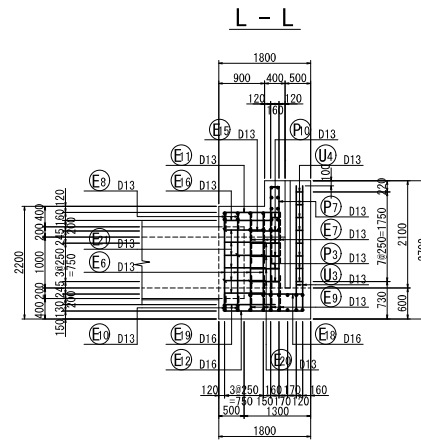
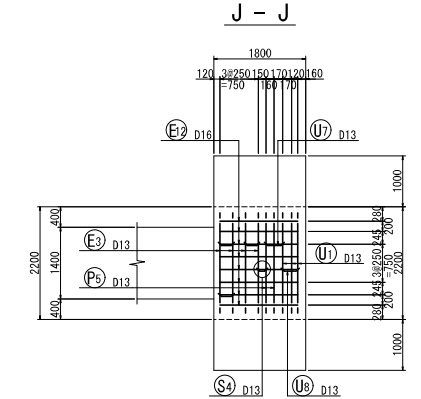
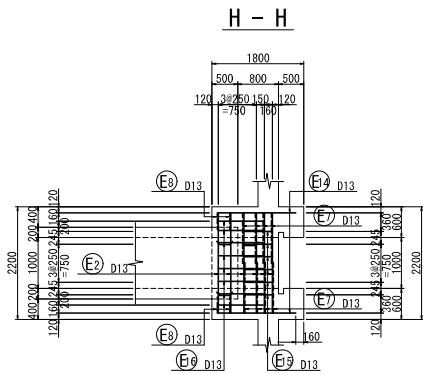
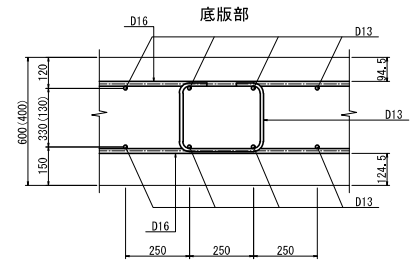
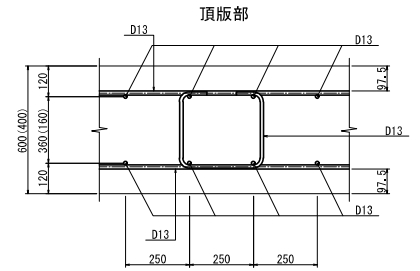
※ 可とう性止水板B=280を設置する箇所は
鉄筋との干渉を避けるため敷りを160mm

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	樋管本体配筋図(5)		
縮尺	1:50	図面番号	86の49
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

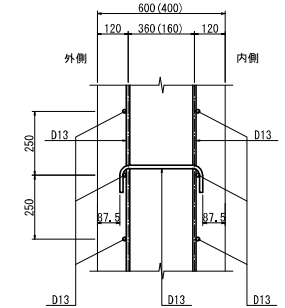
樋管本体配筋図(6) S=1:50
(下津原第二排水樋管)
(川裏端部)



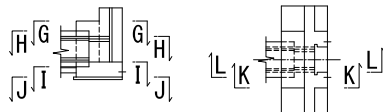
組立図 S=1:10



側壁部



位置図



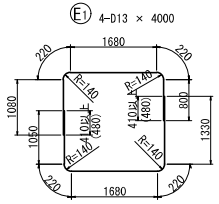
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	樋管本体配筋図(6)		
縮尺	図示	図面番号	86の50
年月日	令和8年	1月	日
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

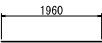
樋管本体配筋図(7)

(下津原第二排水樋管)
(川裏端部)

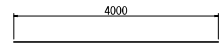
S=1:50



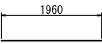
E3 4-D13 × 4500



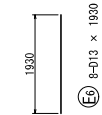
E2 6-D13 × 1960



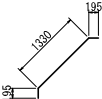
E4 2-D13 × 4000



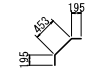
E5 2-D13 × 1960



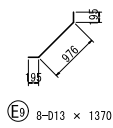
E6 8-D13 × 1930



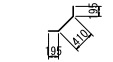
E7 8-D13 × 1720



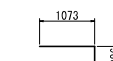
E8 4-D13 × 850



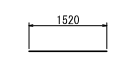
E9 8-D13 × 1370



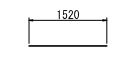
E10 4-D13 × 800



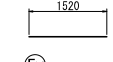
E11 8-D13 × 1460



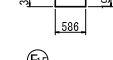
E12 8-D16 × 1520



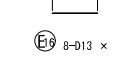
E13 8-D13 × 1520



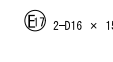
E14 4-D13 × 1520



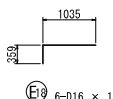
E15 6-D13 × 1170



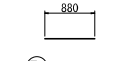
E16 8-D13 × 790



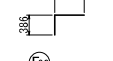
E17 2-D16 × 1520



E18 6-D16 × 1400



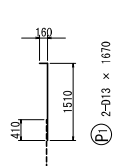
E19 10-D16 × 880



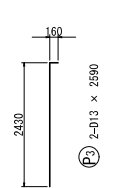
E20 8-D13 × 960



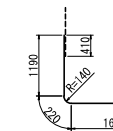
E21 12-D13 × 790



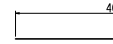
P1 2-D13 × 1670



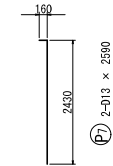
P3 2-D13 × 2590



P5 2-D13 × 4500



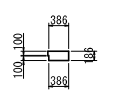
P6 2-D13 × 4000



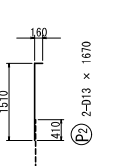
P7 2-D13 × 2590



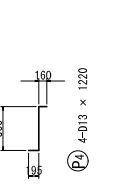
P9 8-D13 × 1960



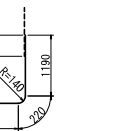
P10 12-D13 × 1160



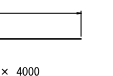
P2 2-D13 × 1670



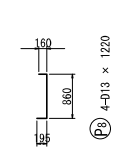
P4 4-D13 × 1220



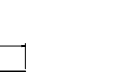
P8 4-D13 × 1220



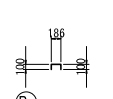
P9 4-D13 × 1220



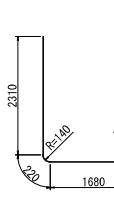
P11 2-D13 × 390



P12 2-D13 × 1270



P13 1-D13 × 1230



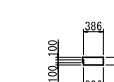
U1 3-D13 × 6740



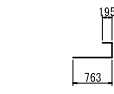
U2 3-D13 × 1960



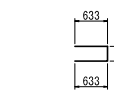
U3 8-D13 × 2460



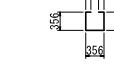
U4 16-D13 × 1120



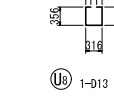
U5 12-D13 × 1250



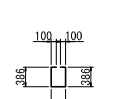
U6 4-D13 × 1560



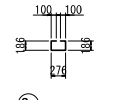
U7 1-D13 × 1270



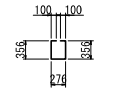
U8 1-D13 × 1230



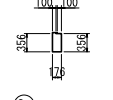
S1 1-D13 × 1250



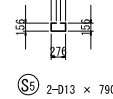
S2 2-D13 × 850



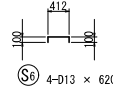
S3 1-D13 × 1190



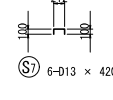
S4 1-D13 × 1090



S5 2-D13 × 790



S6 4-D13 × 620



S7 6-D13 × 420

鉄筋質量表(SD345)

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
E 1	D13	4000	4	0.995	3.98	16	□
E 2	D13	1960	6	0.995	1.95	12	□
E 3	D13	4500	4	0.995	4.48	18	□
E 4	D13	4000	2	0.995	3.98	8	□
E 5	D13	1960	2	0.995	1.95	4	□
E 6	D13	1930	8	0.995	1.92	15	□
E 7	D13	1720	8	0.995	1.71	14	□
E 8	D13	850	4	0.995	0.85	3	□
E 9	D13	1370	8	0.995	1.36	11	□
E 10	D13	800	4	0.995	0.80	3	□
E 11	D13	1460	8	0.995	1.45	12	□
E 12	D16	1520	8	1.56	2.37	19	□
E 13	D13	1520	8	0.995	1.51	12	□
E 14	D13	1520	4	0.995	1.51	6	□
E 15	D13	1170	6	0.995	1.16	7	□
E 16	D13	790	8	0.995	0.79	6	□
E 17	D16	1520	2	1.56	2.37	5	□
E 18	D16	1400	6	1.56	2.18	13	□
E 19	D16	880	10	1.56	1.37	14	□
E 20	D13	960	8	0.995	0.96	8	□
E 21	D13	790	12	0.995	0.79	9	□
215							
P 1	D13	1670	2	0.995	1.66	3	□
P 2	D13	1670	2	0.995	1.66	3	□
P 3	D13	2590	2	0.995	2.58	5	□
P 4	D13	1220	4	0.995	1.21	5	□
P 5	D13	4500	2	0.995	4.48	9	□
P 6	D13	4000	2	0.995	3.98	8	□
P 7	D13	2590	2	0.995	2.58	5	□
P 8	D13	1220	4	0.995	1.21	5	□
P 9	D13	1960	8	0.995	1.95	16	□
P 10	D13	1160	12	0.995	1.15	14	□
P 11	D13	390	2	0.995	0.39	1	□
74							
U 1	D13	6740	3	0.995	6.71	20	□
U 2	D13	1960	3	0.995	1.95	6	□
U 3	D13	2450	8	0.995	2.44	20	□
U 4	D13	1120	16	0.995	1.11	18	□
U 5	D13	1250	12	0.995	1.24	15	□
U 6	D13	1560	4	0.995	1.55	6	□
U 7	D13	1270	1	0.995	1.26	1	□
U 8	D13	1230	1	0.995	1.22	1	□
87							
S 1	D13	1250	1	0.995	1.24	1	□
S 2	D13	850	2	0.995	0.85	2	□
S 3	D13	1190	1	0.995	1.18	1	□
S 4	D13	1090	1	0.995	1.08	1	□
S 5	D13	790	2	0.995	0.79	2	□
S 6	D13	620	4	0.995	0.62	2	□
S 7	D13	420	6	0.995	0.42	3	□
12							
合計 D16							51 kg
D13							337 kg
総質量							388 kg

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

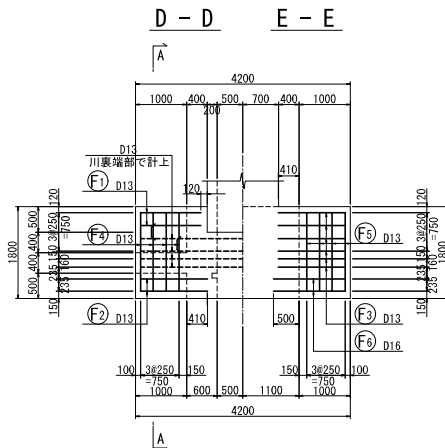
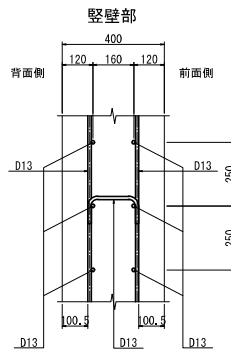
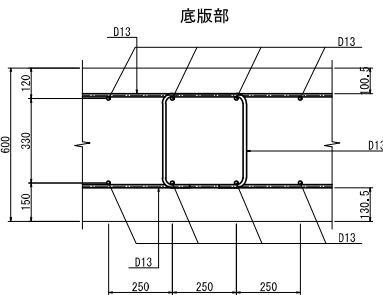
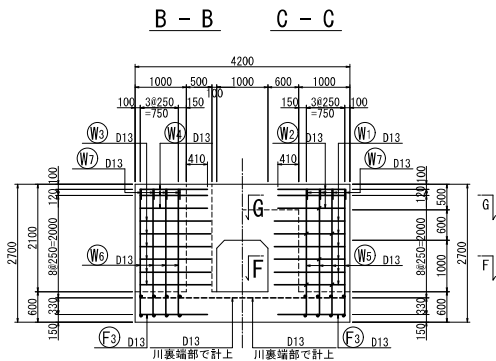
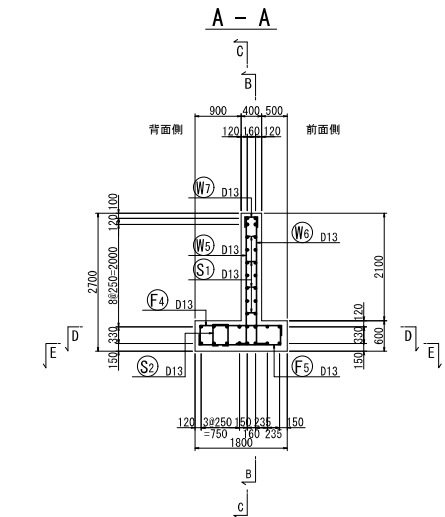
工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	樋管本体配筋図 (7)		
縮 尺	1:50	図面番号	86 の 51
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社ニュージエック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

樋管本体配筋図(8)

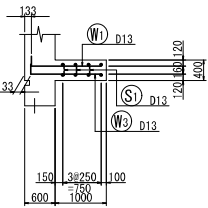
(下津原第二排水樋管)
(川裏胸壁部)

S=1:50

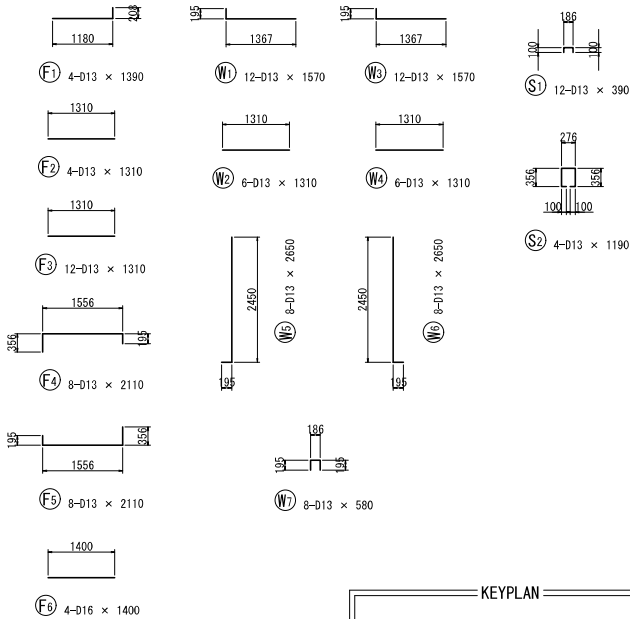
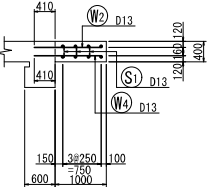
組立図 S=1:10



F - F



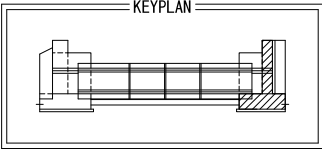
G - G



鉄筋質量表(SD345)

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
F1	D13	1390	4	0.995	1.38	6	┌
F2	D13	1310	4	0.995	1.30	5	┌
F3	D13	1310	12	0.995	1.30	16	┌
F4	D13	2110	8	0.995	2.10	17	┌
F5	D13	2110	8	0.995	2.10	17	┌
F6	D16	1400	4	1.56	2.18	9	┌
							70
W1	D13	1570	12	0.995	1.56	19	┌
W2	D13	1310	6	0.995	1.30	8	┌
W3	D13	1570	12	0.995	1.56	19	┌
W4	D13	1310	6	0.995	1.30	8	┌
W5	D13	2650	8	0.995	2.64	21	┌
W6	D13	2650	8	0.995	2.64	21	┌
W7	D13	580	8	0.995	0.58	5	┌
							101
S1	D13	390	12	0.995	0.39	5	┌
S2	D13	1190	4	0.995	1.18	5	┌
							10
合計 D16				9	kg		
D13				172	kg		
総質量				181	kg		

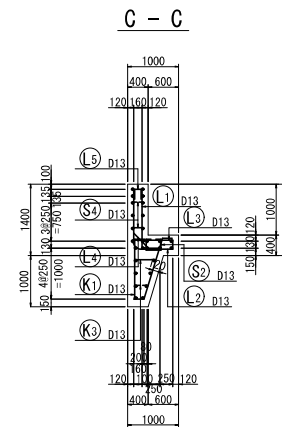
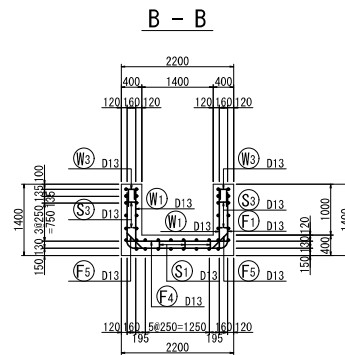
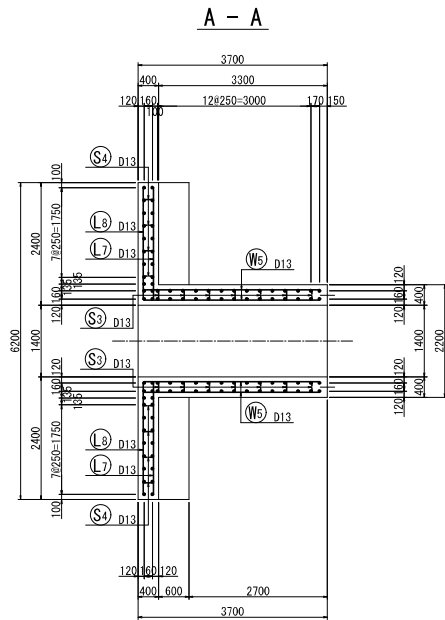
※ 可とう性止水板B=280を設置する箇所は
鉄筋との干渉を避けるため取りを150mm



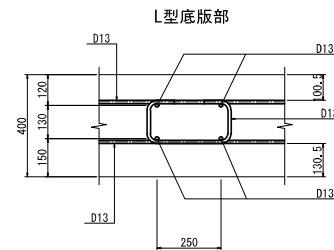
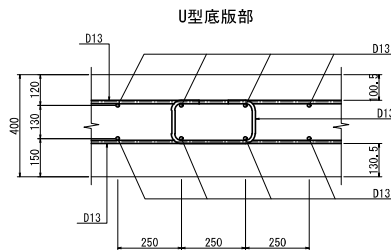
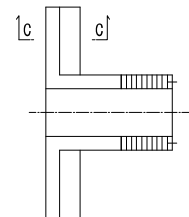
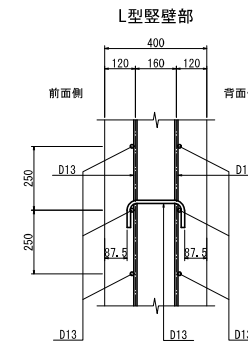
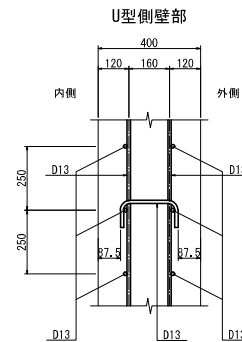
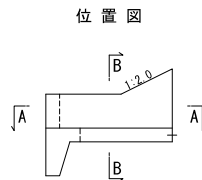
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	樋管本体配筋図(8)		
縮 尺	図 示	図面番号	86 の 52
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

川表翼壁配筋図(1) S=1:50
(下津原第二排水樋管)



組立図 S=1:10



※ 可とう性止水板B=280を設置する箇所は、
鉄筋との干渉を避けるため縦筋を150mmと

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	川表翼壁配筋図(1)		
縮尺	図示	図面番号	86の53
年月日	令和8年	1月	日
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

S=1:50



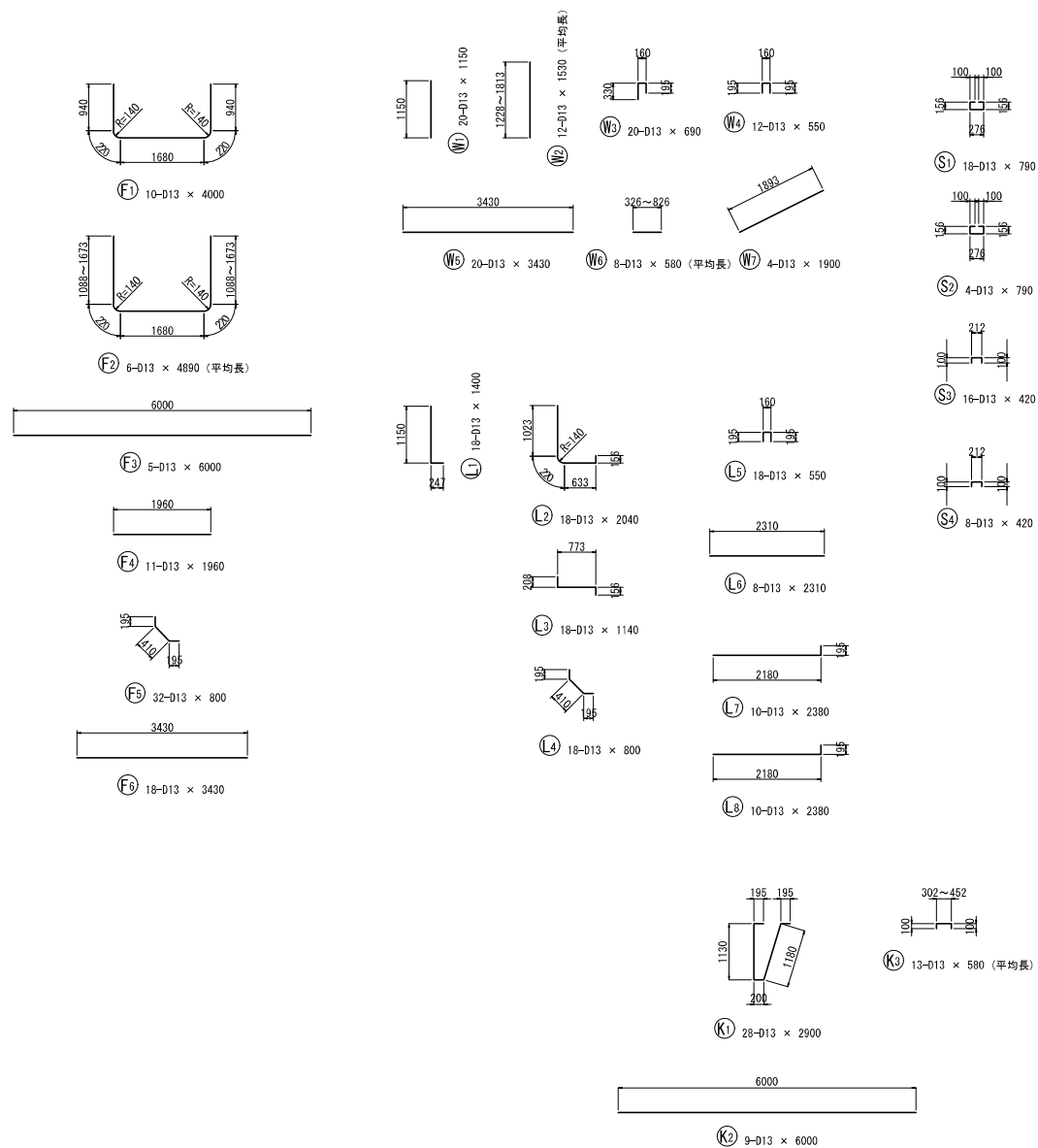
※ 可とう性止水板B=280を設置する箇所は、鉄筋との干渉を避けるため被りを150mmと

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	川表翼壁配筋図(2)		
縮 尺	1:50	図面番号	86 の 54
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策川口事務所		

(下津原第二排水樋管)

S=1:50



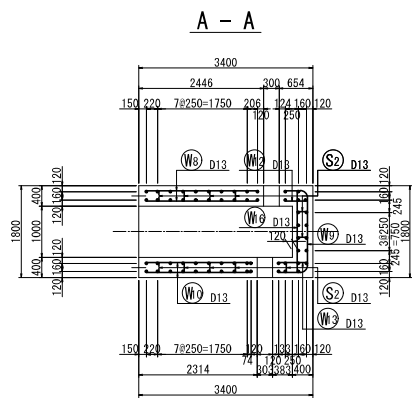
鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
F1	D13	4000	10	0.995	3.98	40	┐
F2	D13	4890	6	0.995	4.87	29	┐ (平均長)
F3	D13	6000	5	0.995	5.97	30	┐
F4	D13	1960	11	0.995	1.95	21	┐
F5	D13	800	32	0.995	0.80	26	┐
F6	D13	3430	18	0.995	3.41	61	┐
							207
W1	D13	1150	20	0.995	1.14	23	┐
W2	D13	1530	12	0.995	1.52	18	┐ (平均長)
W3	D13	690	20	0.995	0.69	14	┐
W4	D13	550	12	0.995	0.55	7	┐
W5	D13	3430	20	0.995	3.41	68	┐
W6	D13	580	8	0.995	0.58	5	┐ (平均長)
W7	D13	1900	4	0.995	1.89	8	┐
							143
L1	D13	1400	18	0.995	1.39	25	┐
L2	D13	2040	18	0.995	2.03	37	┐
L3	D13	1140	18	0.995	1.13	20	┐
L4	D13	800	18	0.995	0.80	14	┐
L5	D13	550	18	0.995	0.55	10	┐
L6	D13	2310	8	0.995	2.30	18	┐
L7	D13	2380	10	0.995	2.37	24	┐
L8	D13	2380	10	0.995	2.37	24	┐
							172
S1	D13	790	18	0.995	0.79	14	┐
S2	D13	790	4	0.995	0.79	3	┐
S3	D13	420	16	0.995	0.42	7	┐
S4	D13	420	8	0.995	0.42	3	┐
							27
K1	D13	2900	28	0.995	2.89	81	┐
K2	D13	6000	9	0.995	5.97	54	┐
K3	D13	580	13	0.995	0.58	8	┐ (平均長)
合 計 D13				692 kg			
総質量				692 kg			

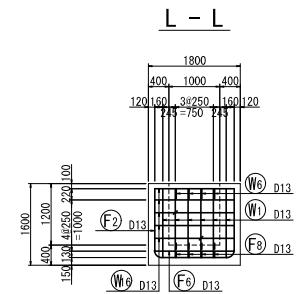
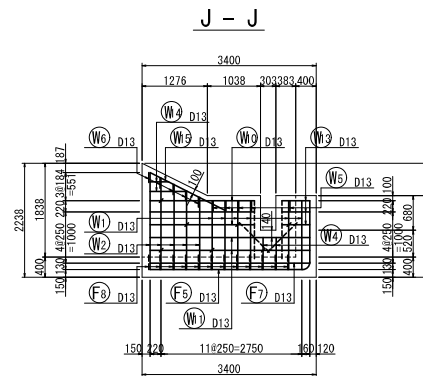
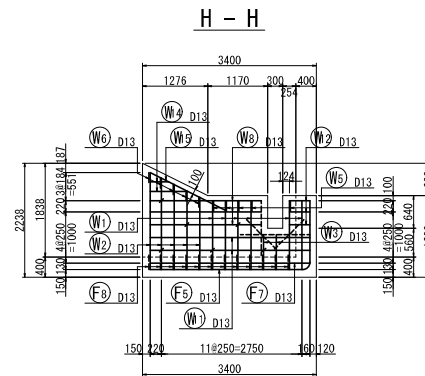
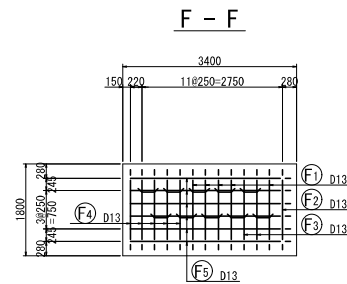
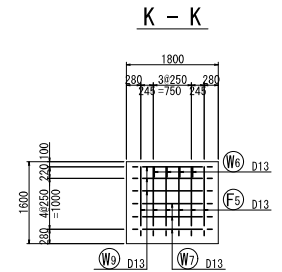
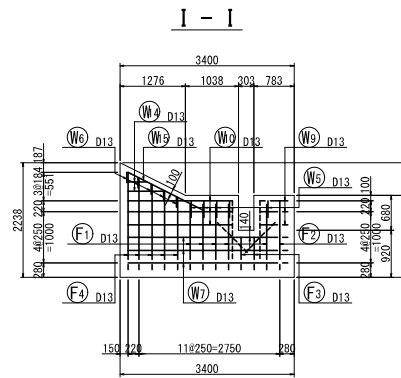
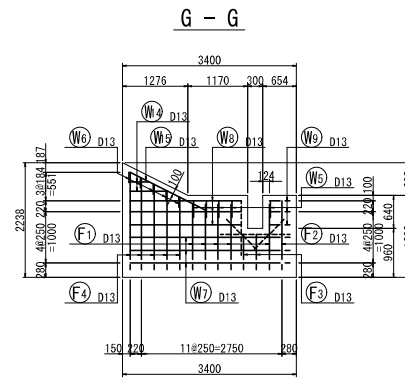
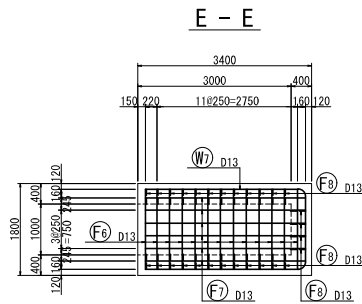
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	川表翼壁配筋図(3)		
縮 尺	1:50	図面番号	86 の 55
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

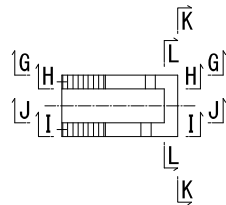
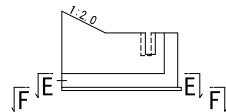
川裏翼壁配筋図(1) S=1:50
(下津原第二排水樋管)



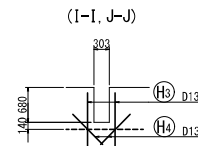
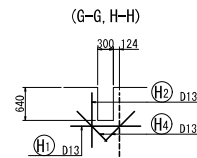
S=1:50



位置図



開口部補強鉄筋



※ 可とう性止水板B=280を設置する箇所は、鉄筋との干渉を避けるため被りを150mmとする

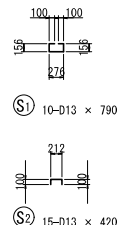
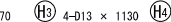
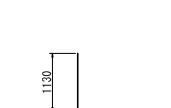
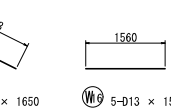
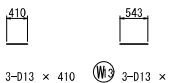
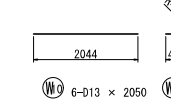
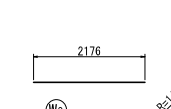
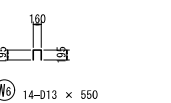
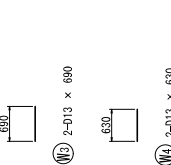
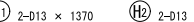
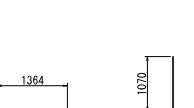
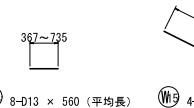
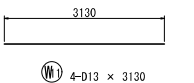
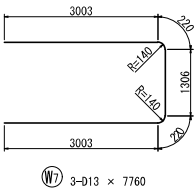
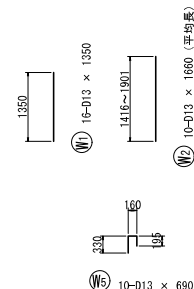
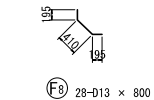
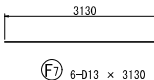
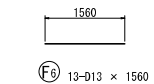
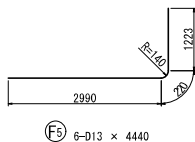
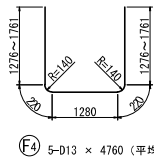
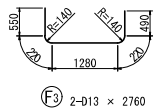
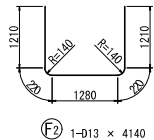
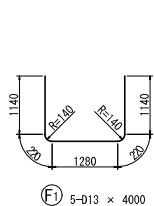
工事名	R7久慈川右岸下津原地 堤防整備工事		
図面名	川裏翼配筋図(2)		
縮尺	1:50	図面番号	86 の 57
年月日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

川裏翼壁配筋図(3)

(下津原第二排水樋管)

S=1:50



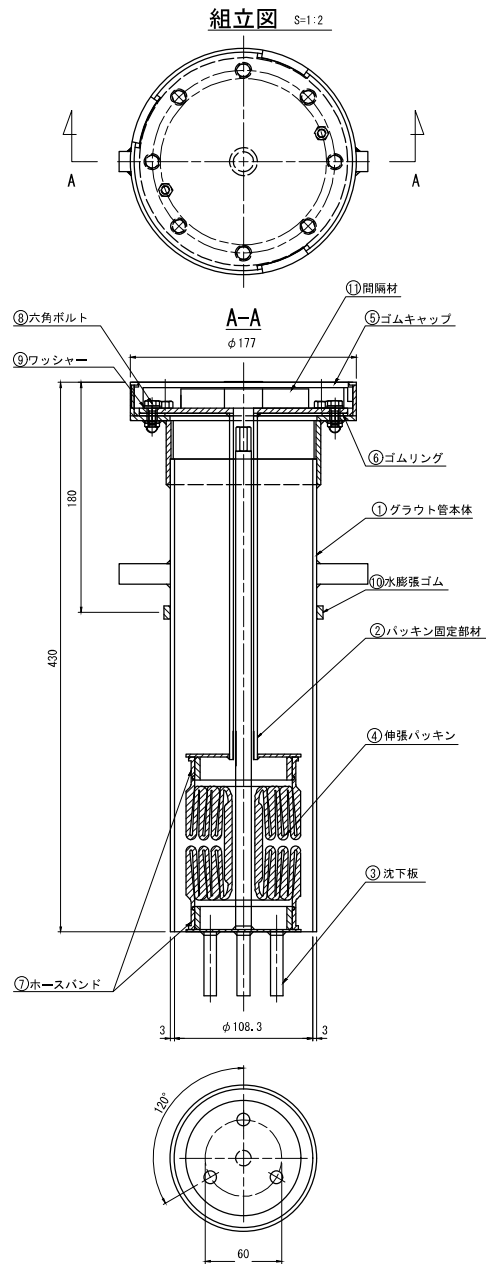
鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
F 1	D13	4000	5	0.995	3.98	20	└┘
F 2	D13	4140	1	0.995	4.12	4	└┘
F 3	D13	2760	2	0.995	2.75	6	└┘
F 4	D13	4760	5	0.995	4.74	24	└┘ (平均長)
F 5	D13	4440	6	0.995	4.42	27	└┘
F 6	D13	1560	13	0.995	1.55	20	└┘
F 7	D13	3130	6	0.995	3.11	19	└┘
F 8	D13	800	28	0.995	0.80	22	└┘
142							
W 1	D13	1350	16	0.995	1.34	21	└┘
W 2	D13	1660	10	0.995	1.65	17	└┘ (平均長)
W 3	D13	690	2	0.995	0.69	1	└┘
W 4	D13	630	2	0.995	0.63	1	└┘
W 5	D13	690	10	0.995	0.69	7	└┘
W 6	D13	550	14	0.995	0.55	8	└┘
W 7	D13	7760	3	0.995	7.72	23	└┘
W 8	D13	2180	6	0.995	2.17	13	└┘
W 9	D13	2450	3	0.995	2.44	7	└┘
W10	D13	2050	6	0.995	2.04	12	└┘
W11	D13	3130	4	0.995	3.11	12	└┘
W12	D13	410	3	0.995	0.41	1	└┘
W13	D13	550	3	0.995	0.55	2	└┘
W14	D13	560	8	0.995	0.56	4	└┘ (平均長)
W15	D13	1650	4	0.995	1.64	7	└┘
W16	D13	1560	5	0.995	1.55	8	└┘
144							
H 1	D13	1370	2	0.995	1.36	3	└┘
H 2	D13	1070	2	0.995	1.06	2	└┘
H 3	D13	1130	4	0.995	1.12	4	└┘
H 4	D13	820	8	0.995	0.82	7	└┘
16							
S 1	D13	790	10	0.995	0.79	8	└┘
S 2	D13	420	15	0.995	0.42	6	└┘
14							
合計 D13							316 kg
総質量							316 kg

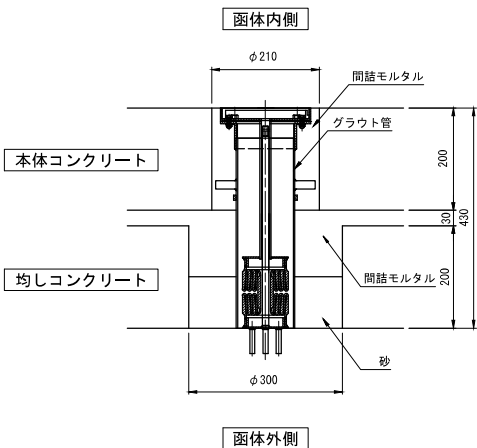
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	川裏翼壁配筋図(3)		
縮尺	1:50	図面番号	86 の 58
年月日	令和 8 年	1 月	日
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

グラウト管詳細図
(下津原第二排水樋管)



グラウト管埋設状況（下床部） S=1:5



施工ヶ所：2ヶ所

材 料 表（1組当り）

番号	品 名	寸 法	材 質	単位	数 量	質 量	備 考
①	グラウト管本体	L=430	SUS304	組	1	4.4 kg	
②	パッキン固定部材	L=292	SUS304	組	1	1.5 kg	
③	沈下板	L=445	SUS304	組	1	0.8 kg	
④	伸張パッキン	L=486	CR	本	1	0.5 kg	
⑤	ゴムキャップ	φ171×20	CR	個	1	0.2 kg	
⑥	ゴムリング	φ163×2	CR	枚	1	0.1 kg	
⑦	ホースバンド	φ84用	SUS304相当	本	2	0.1 kg	
⑧	六角ボルト	M6×15	SUS304	本	8	0.1 kg	
⑨	ワッシャー	M6用	SUS304	枚	8	0.1 kg	
⑩	水膨張ゴム	10×5×410	合成ゴム	本	1	0.1 kg	
⑪	間隔材	φ100×14	発泡ポリスチレン	枚	1		
合計						7.9 kg	

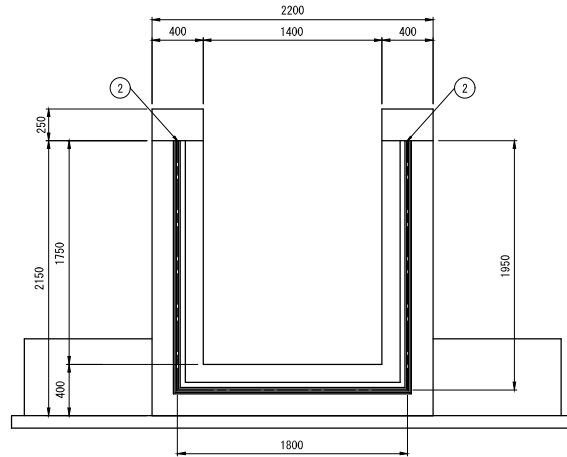
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	グラウト管詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	86 の 59
年 月 日	令和 8 年	1 月	日
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

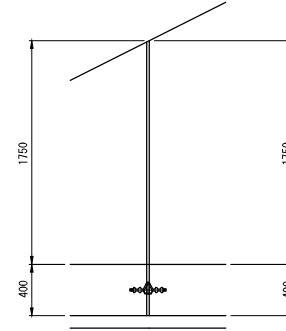
耐震用止水板詳細図(1)

(下津原第二排水樋管)

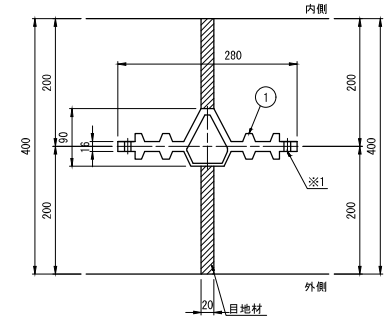
断面図 S=1:20



断面図 S=1:20

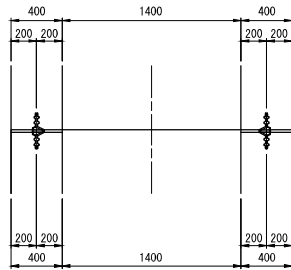


取付断面図 S=1:4



※1 φ10@500程度の結束線を通す孔。

平面図 S=1:20

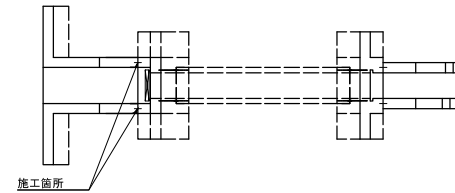


設計条件表

耐水圧 (MPa)	変位量 (mm)	最小壁厚 (mm)	目地幅 (mm)
0.15	X=60 Y=Z=100	300	20

施工ヶ所：1ヶ所

位置図



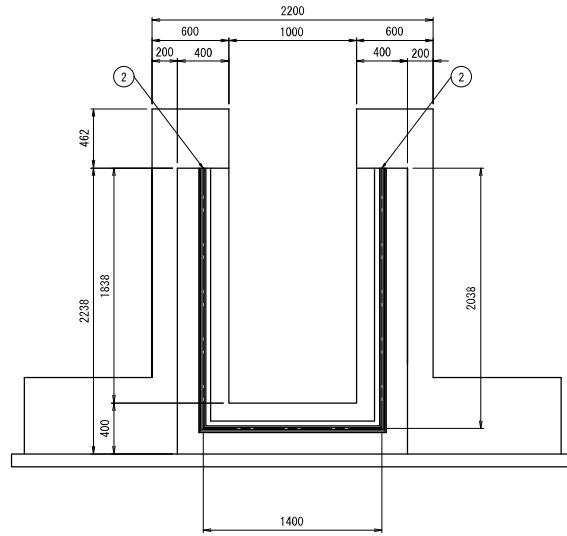
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	耐震用止水板詳細図(1)		
縮尺	図示	図面番号	86の60
年月日	令和8年	1月	日
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

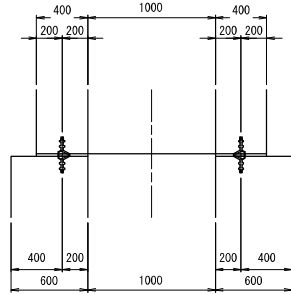
耐震用止水板詳細図(2)

(下津原第二排水樋管)

断面図 S=1:20



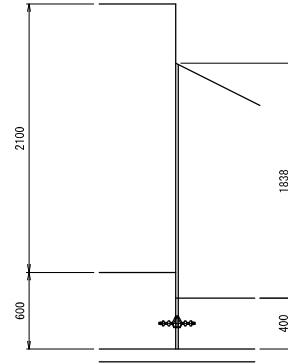
平面図 S=1:20



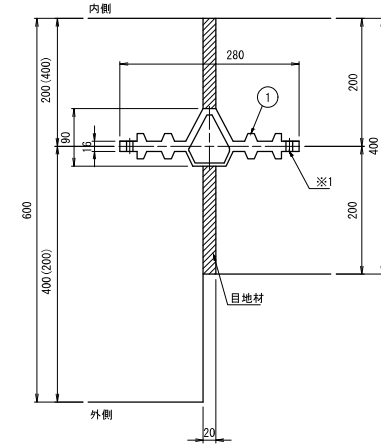
設計条件表

耐水圧 (MPa)	変位量 (mm)	最小壁厚 (mm)	目地幅 (mm)
0.15	X=60 Y=Z=100	300	20

断面図 S=1:20



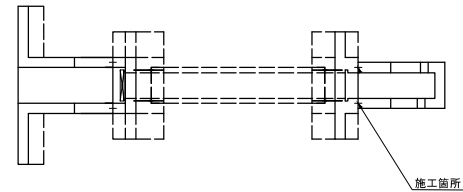
取付断面図 S=1:4



※1φ10@500程度の結束線を通す孔。
※()内寸法は底部を示す。

施工ヶ所：1ヶ所

位置図



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	耐震用止水板詳細図(2)		
縮 尺	図 示	図面番号	86 の 61
年 月 日	令和 8 年	1 月	日
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

S=1:20

This architectural section drawing illustrates the structural details of a building entrance. The drawing includes the following elements and dimensions:

- Dimensions:**
 - Horizontal dimensions: 289, 89, 200.
 - Vertical dimensions: 1100 (for the main section), 200, 1000, 200, and 1400 (for the right-hand section).
- Structural Components:**
 - 戸当り金物 (Door Stop Hardware):** Indicated by a label and arrow pointing to the hardware on the door frame.
 - 扉体 (Door Panel):** Indicated by a label and arrow pointing to the door panel.
 - 二次コンクリート (Secondary Concrete):** Indicated by a label and arrow pointing to the concrete structure at the base of the door frame.
- Other Features:**
 - Staircase sections are shown on the left side of the drawing.
 - Dashed lines represent hidden or structural boundaries.

設 計 仕 様		
形 式	ステンレス製 フラップゲート	
設 置 数	1 門	
純 径 間	1,000 m	
有 効 高	1,000 m	
設 計 水 深	外水深	1,434 m
	内水深	0,000 m
ゲート数高	▽+88,940	
据付傾斜角	3,0度	
水 密 方 式	後面4方ゴム水密	
主 要 部 材	扉体 SUS304 戸当り SUS304	

This architectural section drawing illustrates the structural details of a building entrance. The drawing includes the following elements and annotations:

- Structural Components:**
 - 戸当り金物 (Door Stop Hardware):** Indicated by a circled 'B' and an arrow pointing to the hardware on the door frame.
 - 扉体 (Door Leaf):** The main body of the door, shown in cross-section.
 - 原柱 (Original Column):** A vertical structural element, shown with a diameter of 1000mm.
 - 二次コンクリート (Secondary Concrete):** A new concrete structure, shown with a diameter of 200mm.
- Elevations and Dimensions:**
 - Left Side Elevation:**
 - Top: $\nabla +90,374$
 - Bottom: $\nabla +88,940$
 - Height: 掘削水深 1434 (Excavation Water Depth 1434)
 - Right Side Elevation:**
 - Top: $\nabla +91,040$
 - Second Level: $\nabla +90,440$
 - Third Level: $\nabla +88,940$
 - Bottom: $\nabla +88,740$
 - Vertical Dimensions: 500, 1000, 200
 - Labels: 有効高さ (Effective Height), 二階コンクリート (Second Floor Concrete)
 - Bottom Dimensions:**
 - Horizontal dimensions: 88, 200, 200
 - Angle: 3°
- Other Labels:**
 - 水圧 (Water Pressure):** Indicated by arrows pointing towards the structure from the left.
 - 水漏 (Water Leakage):** Indicated by arrows pointing away from the structure towards the right.
 - 掘付基準線 (Excavation Reference Line):** A horizontal line at the bottom of the excavation.

Technical drawing of a window frame assembly showing vertical and horizontal dimensions and component labels.

Vertical Dimensions (Left Side):

- Top level: $\nabla +91.040$
- Second level: $\nabla +90.440$
- Third level: $\nabla +88.940$
- Bottom level: $\nabla +88.740$
- Overall height from bottom level to top level: 1700
- Height from bottom level to the start of the window frame: 200
- Height of the window frame: 1000
- Height of the frame body: 1100

Horizontal Dimensions (Bottom):

- Frame width: 1100
- Frame gap: 1000
- Overall width: 1400
- Side offsets: 200 (on each side)

Labels and Components:

- 戸当り金物 (Door Stop Hardware)
- 扉体 (Frame Body)
- 二次コンクリート (Secondary Concrete)

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	ゲート工一般図		
縮 尺	1:20	図面番号	86 の 62
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所属	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

扉体組立図
(下津原第二排水樋管)

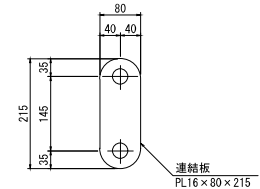
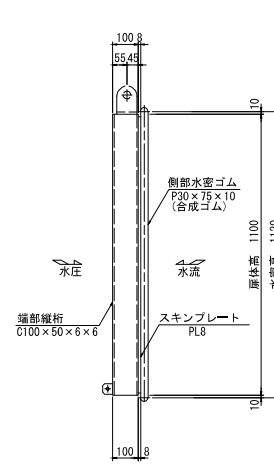
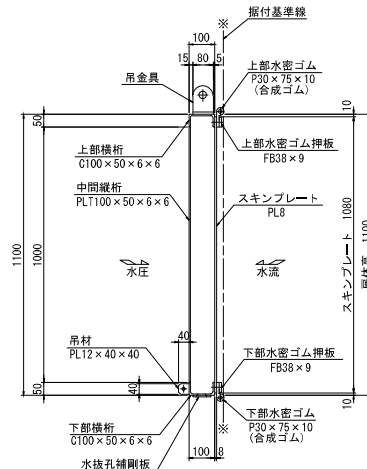
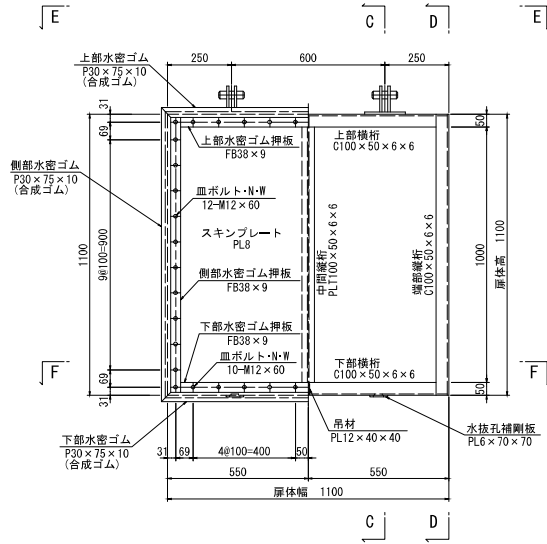
A - A S=1:10

B - B S=1:10

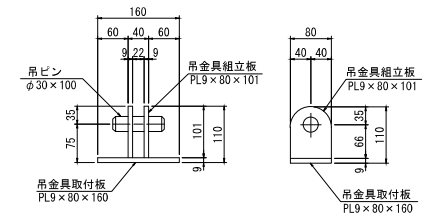
C - C S=1:10

D - D S=1:10

連結板詳細図 S=1:5



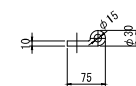
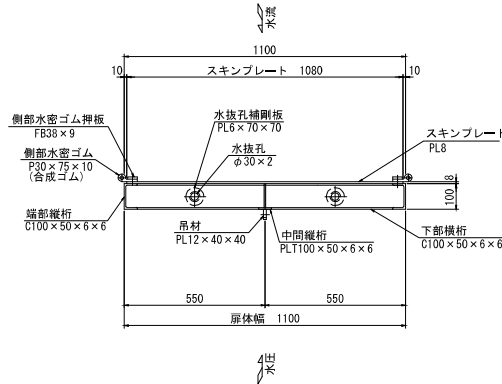
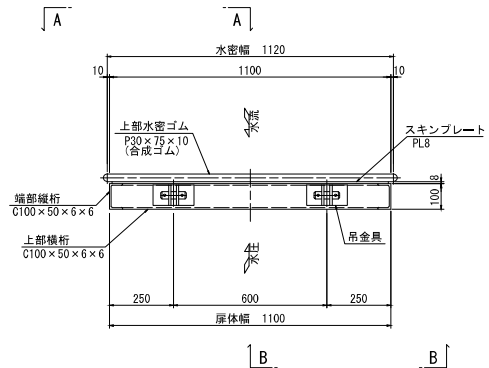
吊金具詳細図 S=1:5



E - E S=1:10

F - F S=1:10

水密ゴム詳細図 S=1:5
(合成ゴム)



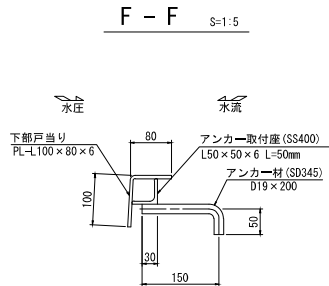
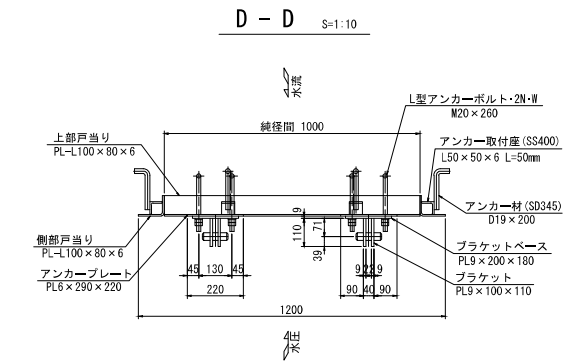
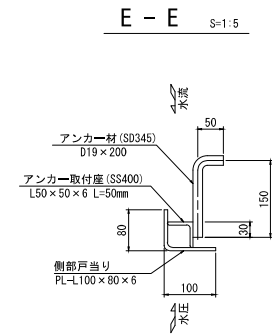
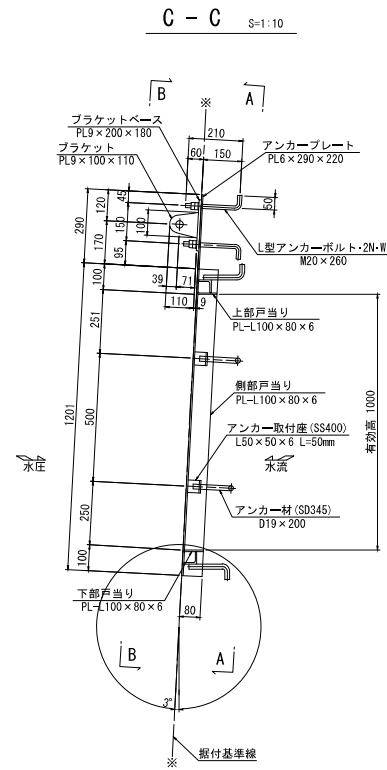
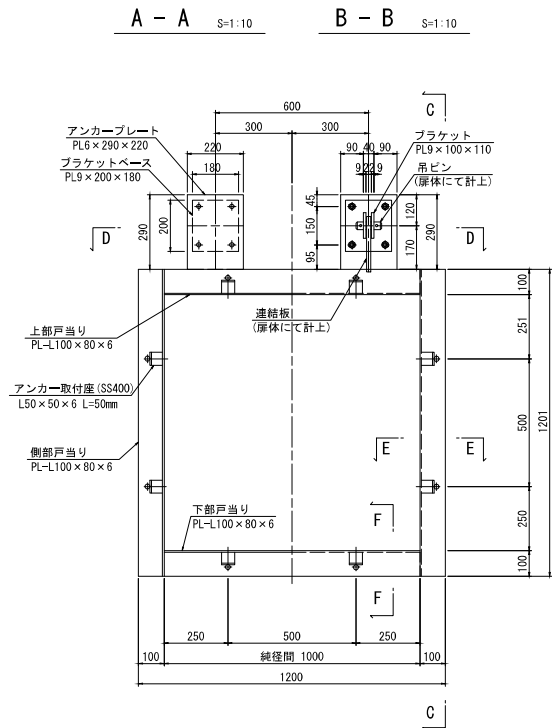
特記事項

- 1) 特記無き材質はSUS304とする。
- 2) 本図は、1門分を示す。必要数は、1門分。
- 3) 血ボルトが桁と干渉する場合は、適宜移動させること。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	扉体組立図		
縮尺	図示	図面番号	86の63
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

戸当り金物組立図
(下津原第二排水樋管)



特記事項

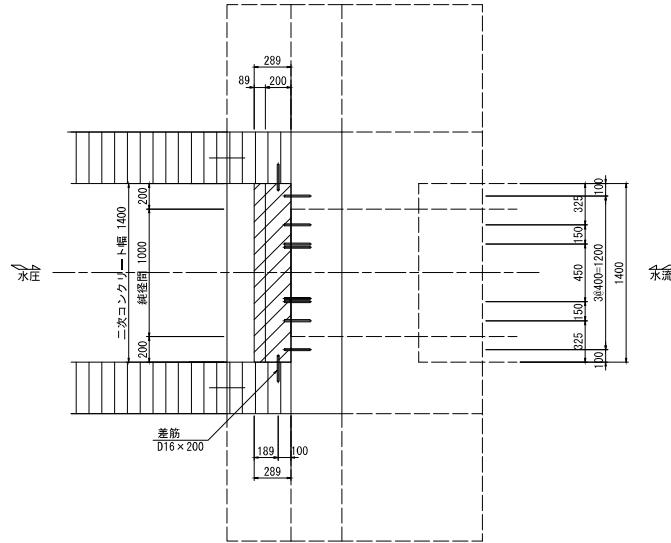
- 1) 特記無き材質はSUS304とする。
- 2) 本図は、1門分を示す。必要数は、1門分。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	戸当り金物組立図		
縮尺	図示	図面番号	86の64
年月日	令和8年	1月	日
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

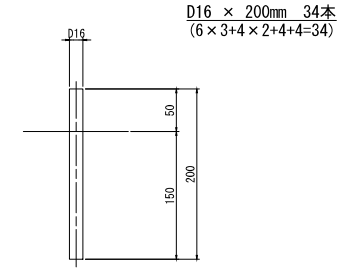
二次コンクリート差筋図 (下津原第二排水樋管)

平面図 S=1:20

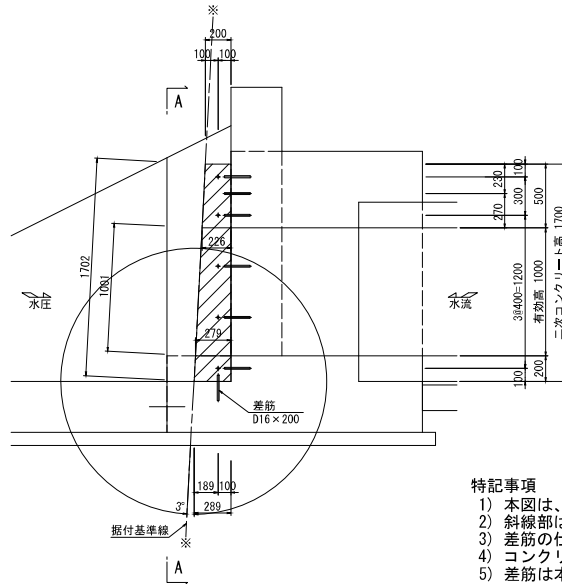


差筋詳細図 S=1:3

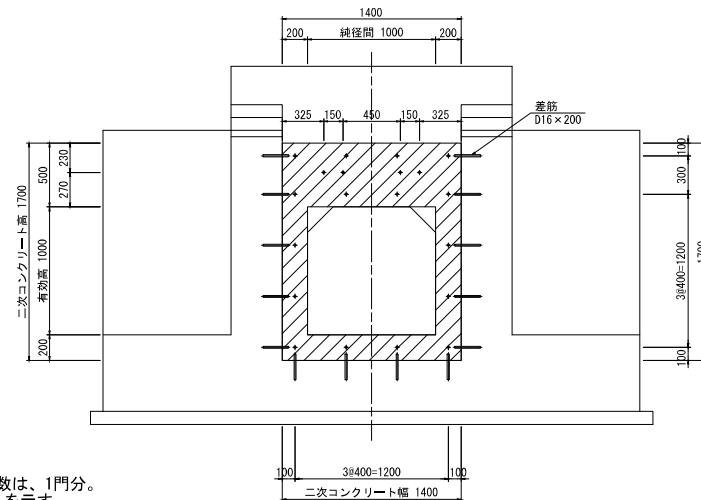
必要数 34本



側面図 S=1:20



正面図 S=1:20
(A - A)



特記事項

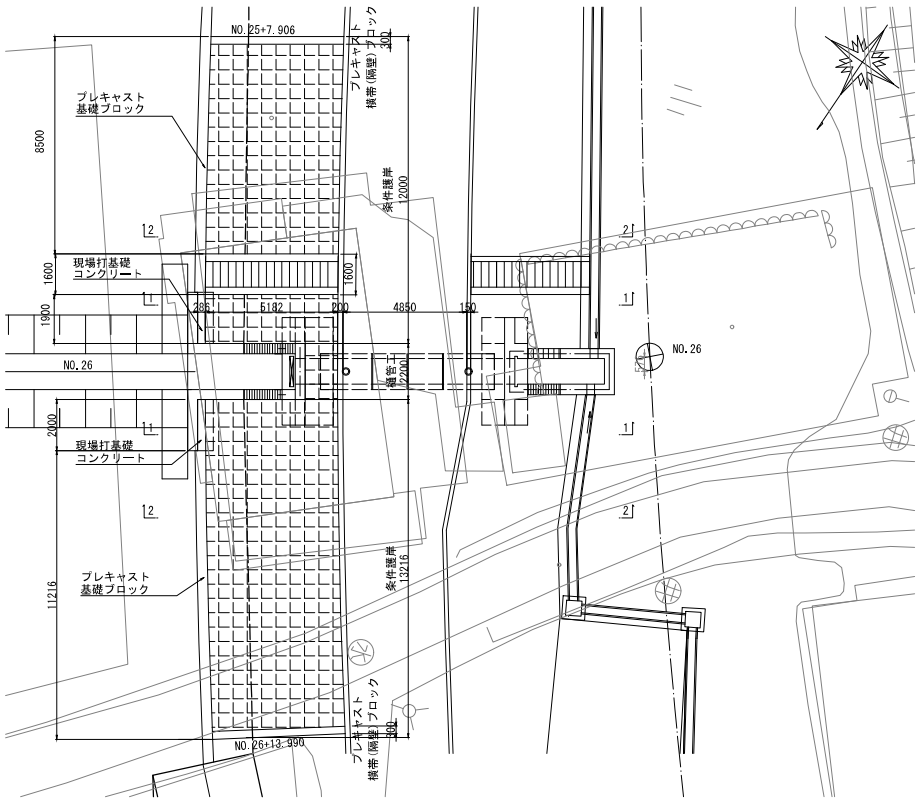
- 1) 本図は、1門分を示す。必要数は、1門分。
- 2) 斜線部は、二次コンクリートを示す。
- 3) 差筋の仕様は、SD345とする。
- 4) コンクリートの設計基準強度は、 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ とする。
- 5) 差筋は本体コンクリート打設時に設置すること。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	二次コンクリートクリート差筋図		
縮尺	図示	図面番号	86の65
年月日	令和8年	1月	日
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

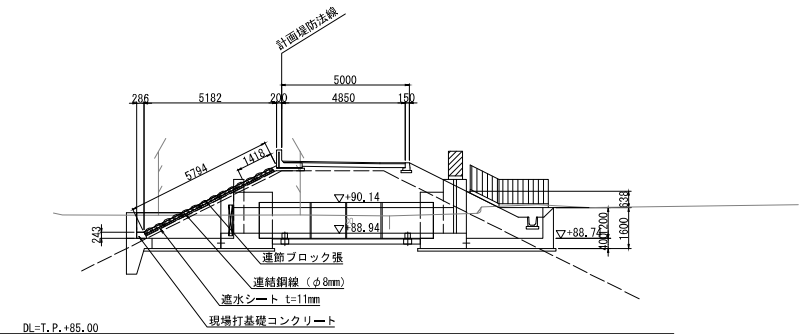
条件護岸構造図
(下津原第二排水樋管)

平面図 S=1:100

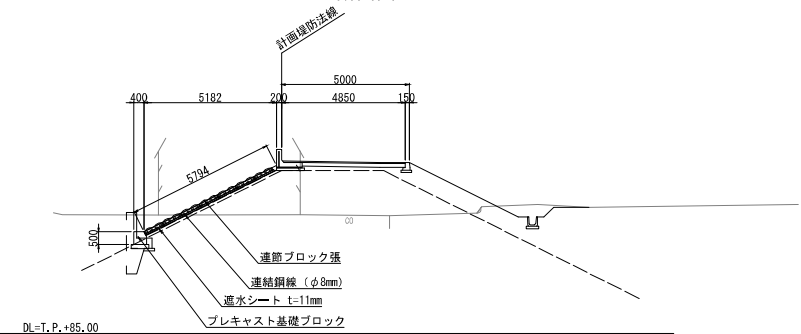


横断面 S=1:100

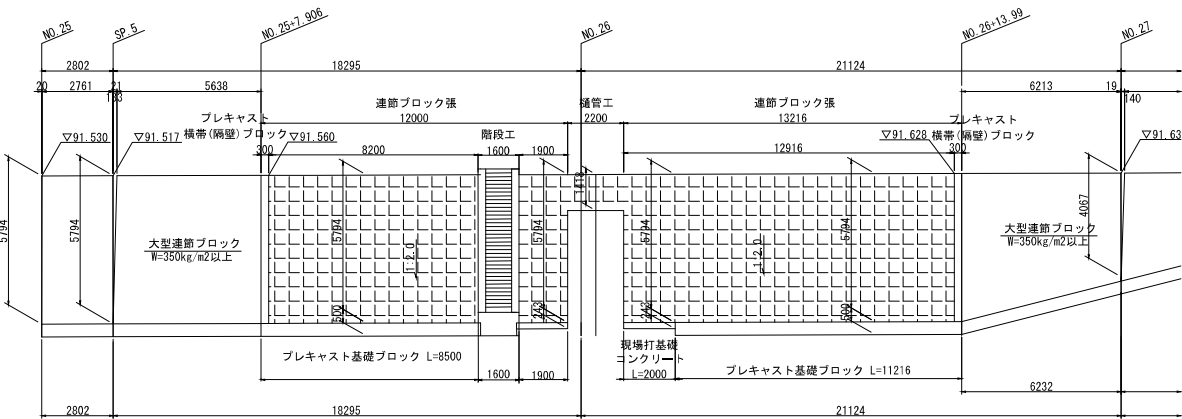
1-1断面図



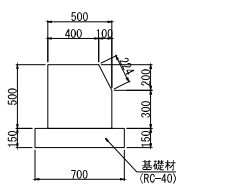
2-2断面図



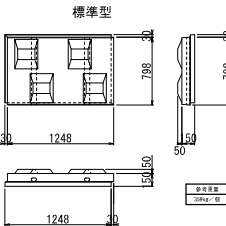
展開図 S=1:100



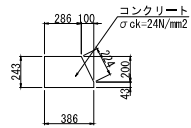
プレキャスト基礎ブロック詳細図 S=1:20



連節ブロック張詳細図 S=1:30



現場打基礎コンクリート詳細図 S=1:20



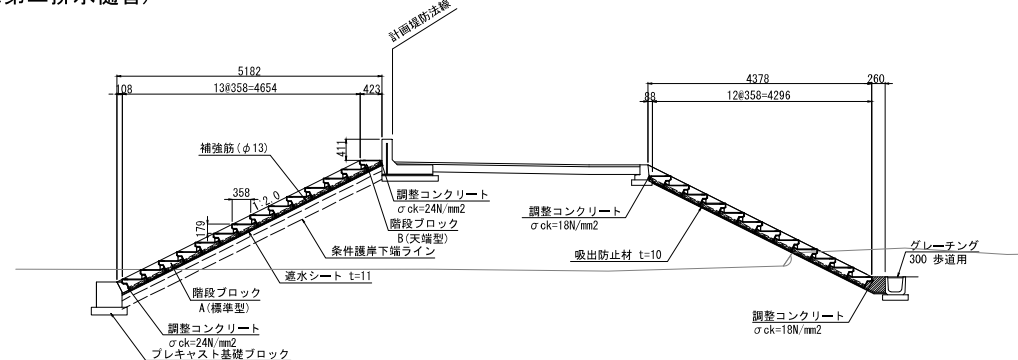
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	条件護岸構造図		
縮尺	図示	図面番号	86の66
年月日	令和8年1月日		
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

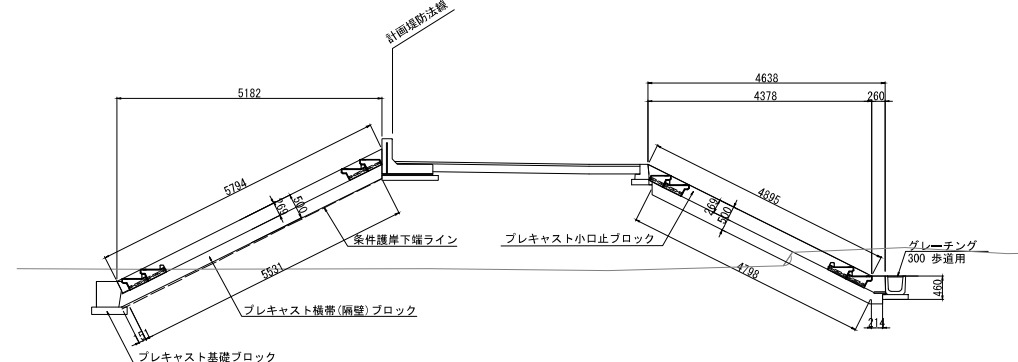
階段工構造図 (下津原第二排水樋管)

横断面図 S=1:100

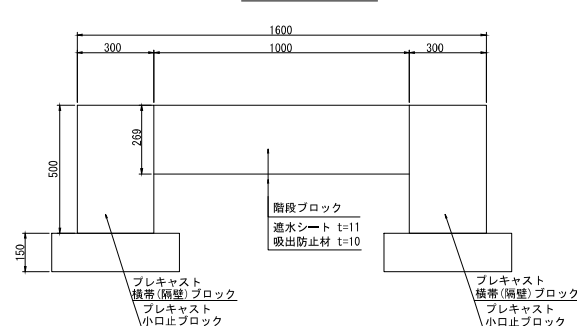
1-1断面図



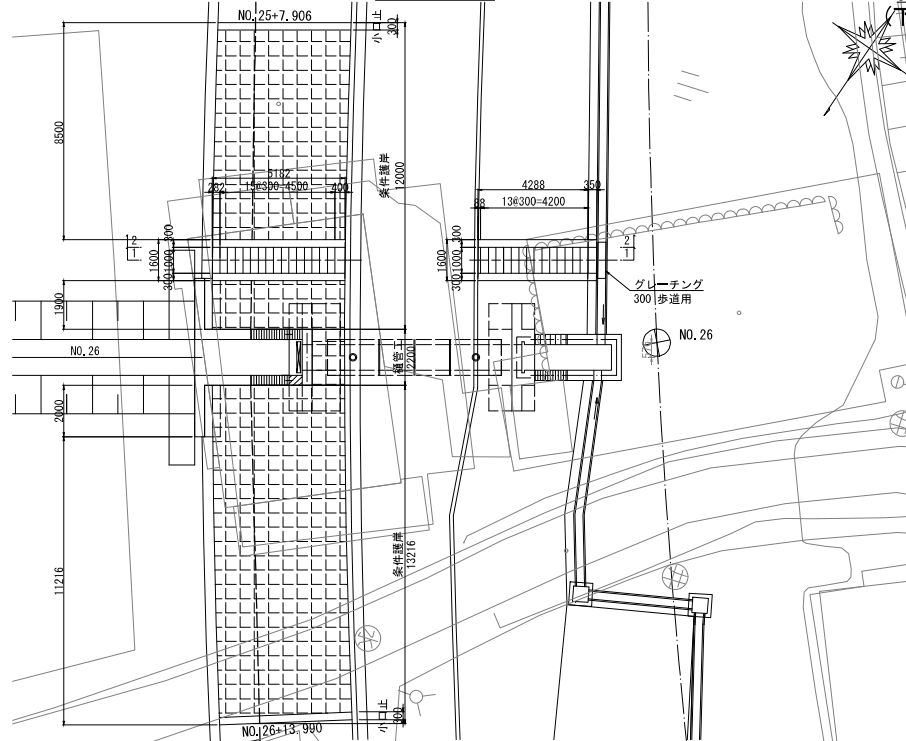
2-2断面図



正面図 S=1:10



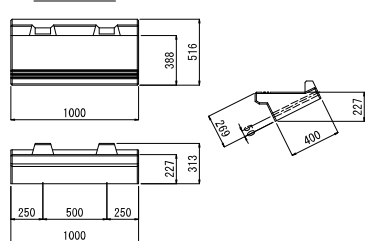
平面図 S=1:100



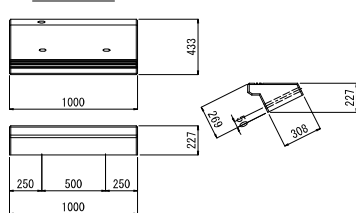
階段ブロック詳細図 S=1:20

(1:2.0型)

A(標準)型



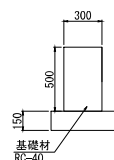
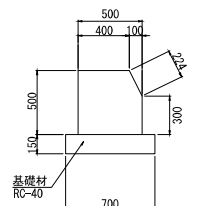
B(天端)型



プレキャスト横帯(隔壁)ブロック詳細図

プレキャスト小口止ブロック詳細図 S=1:20

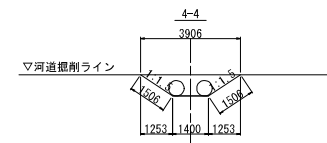
プレキャスト基礎ブロック詳細図 S=1:20



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	階段工構造図		
縮尺	図示	図面番号	86の67
年月日	令和8年	1月	日
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

S=1 : 100



工 事 名	R7 久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	堤外水路一般図		
縮 尺	1:100	図面番号	86 の 68
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社ニュージエック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

坂路工詳細図(1)

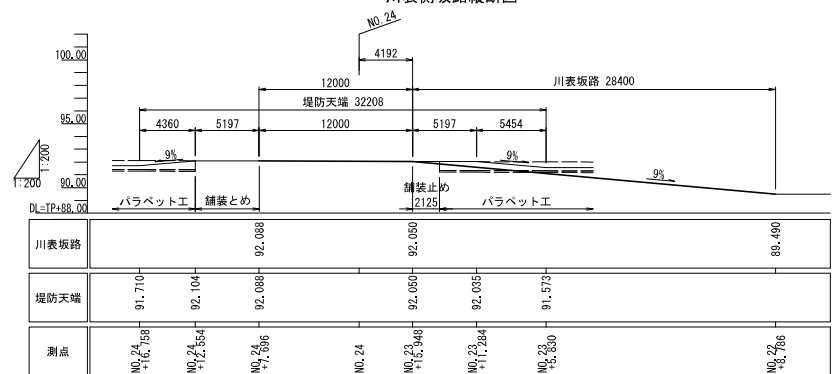
平面図 S=1:200



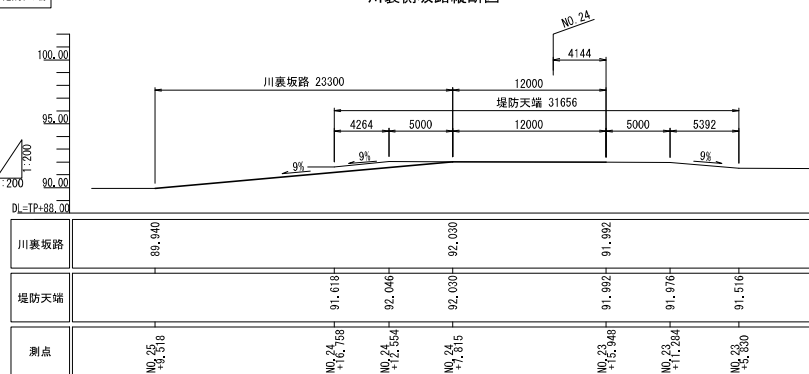
縦断面図 S=1:200

— 坂路
— 堤防天端

川表側坂路縦断面図



川裏側坂路縦断面図

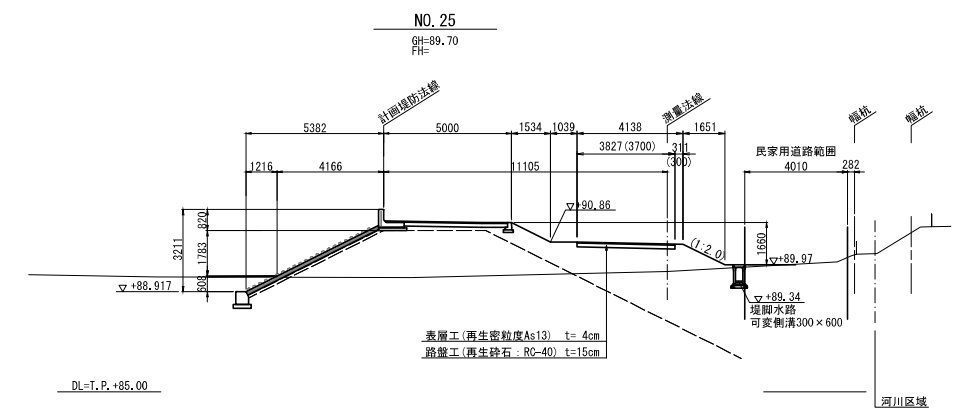
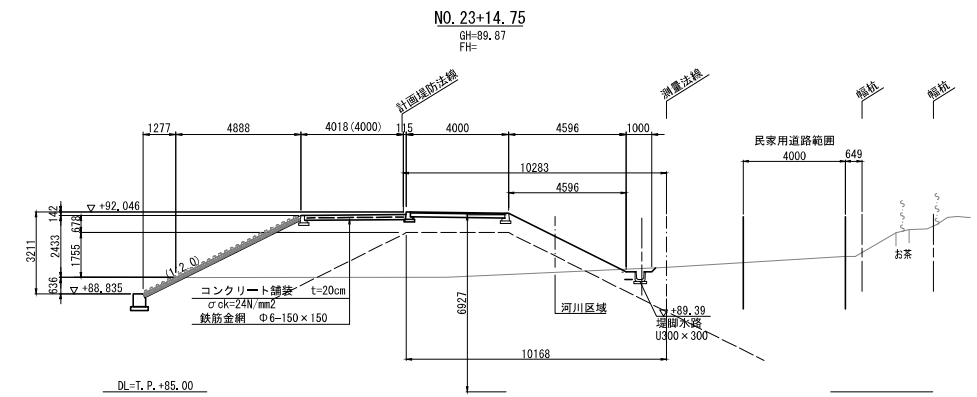
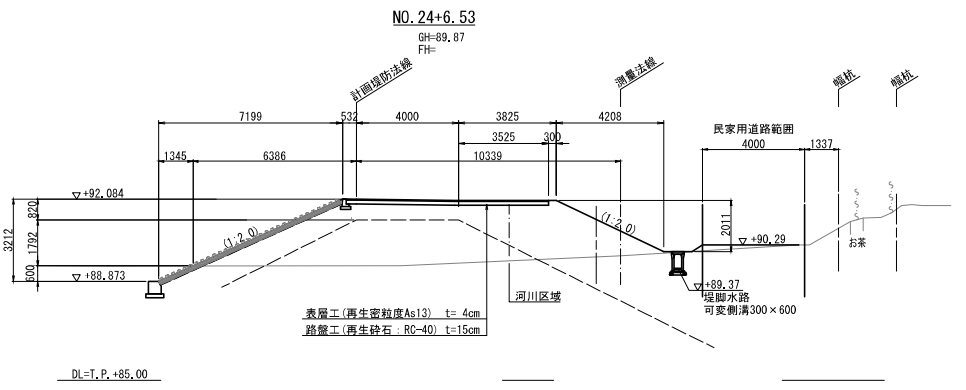
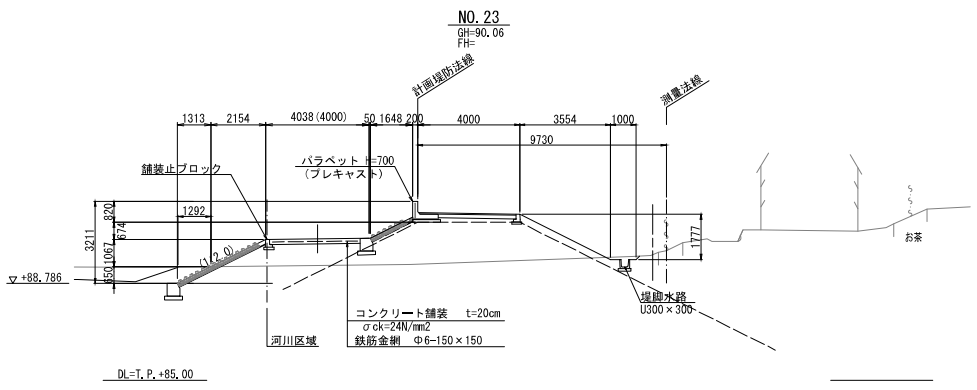


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	坂路工詳細図(1)		
縮 尺	1:200	図面番号	86 の 69
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	パシフィックコンサルタンツ株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

坂路工詳細図(2)

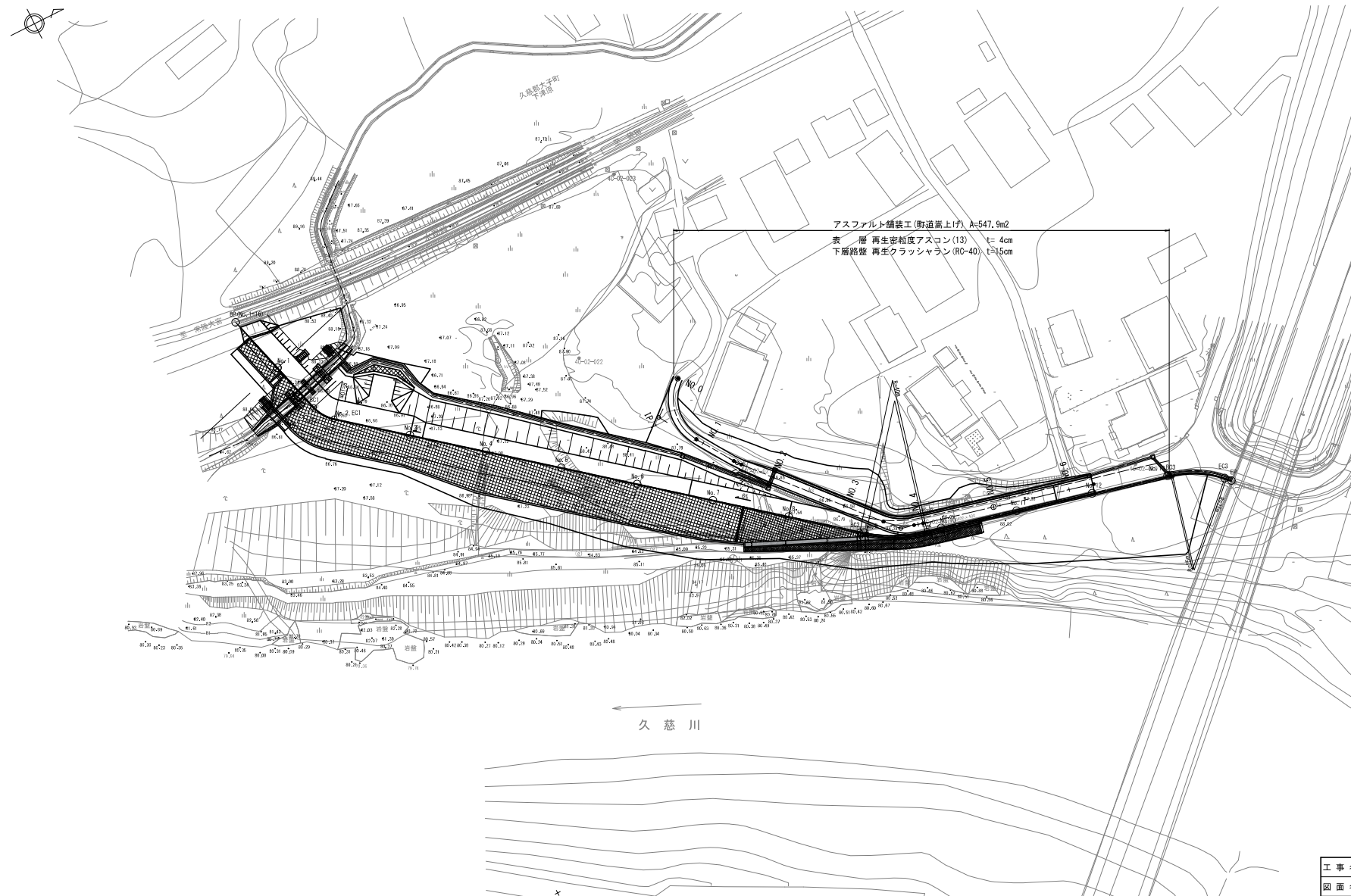
横断面 S=1:100



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	坂路工詳細図(2)		
縮尺	1:100	図面番号	86 の 70
年月日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	パシフィックコンサルタンツ株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

町道嵩上げ平面図 S=1:500

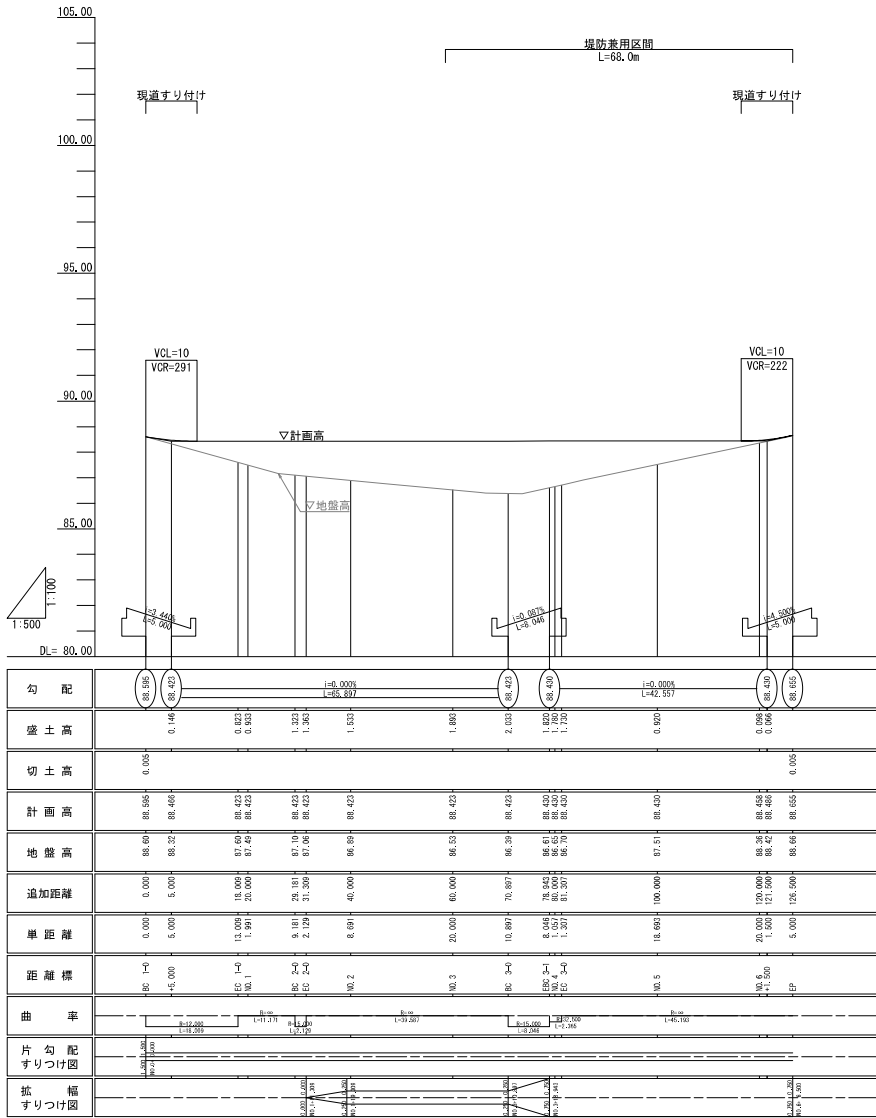


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	町道嵩上げ平面図		
縮 尺	1:500	図面番号	86 の 71
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	日本工営株式会社		
事務所名	西土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

町道嵩上げ縦断面図

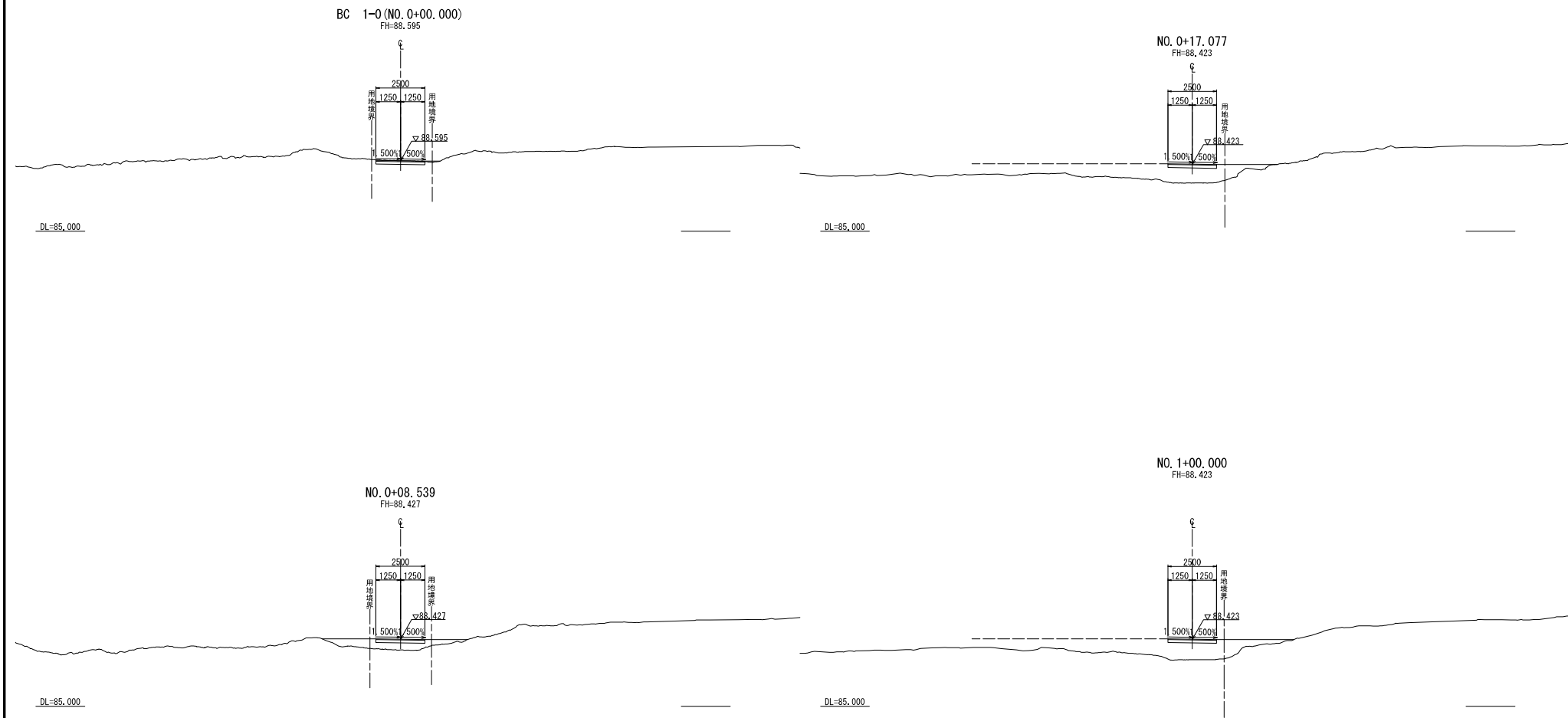
V=1:100
H=1:500



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	町道嵩上げ縦断面図		
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	86の72
年月日	令和8年1月日		
設計会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

町道嵩上げ横断図(1) S=1:100



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

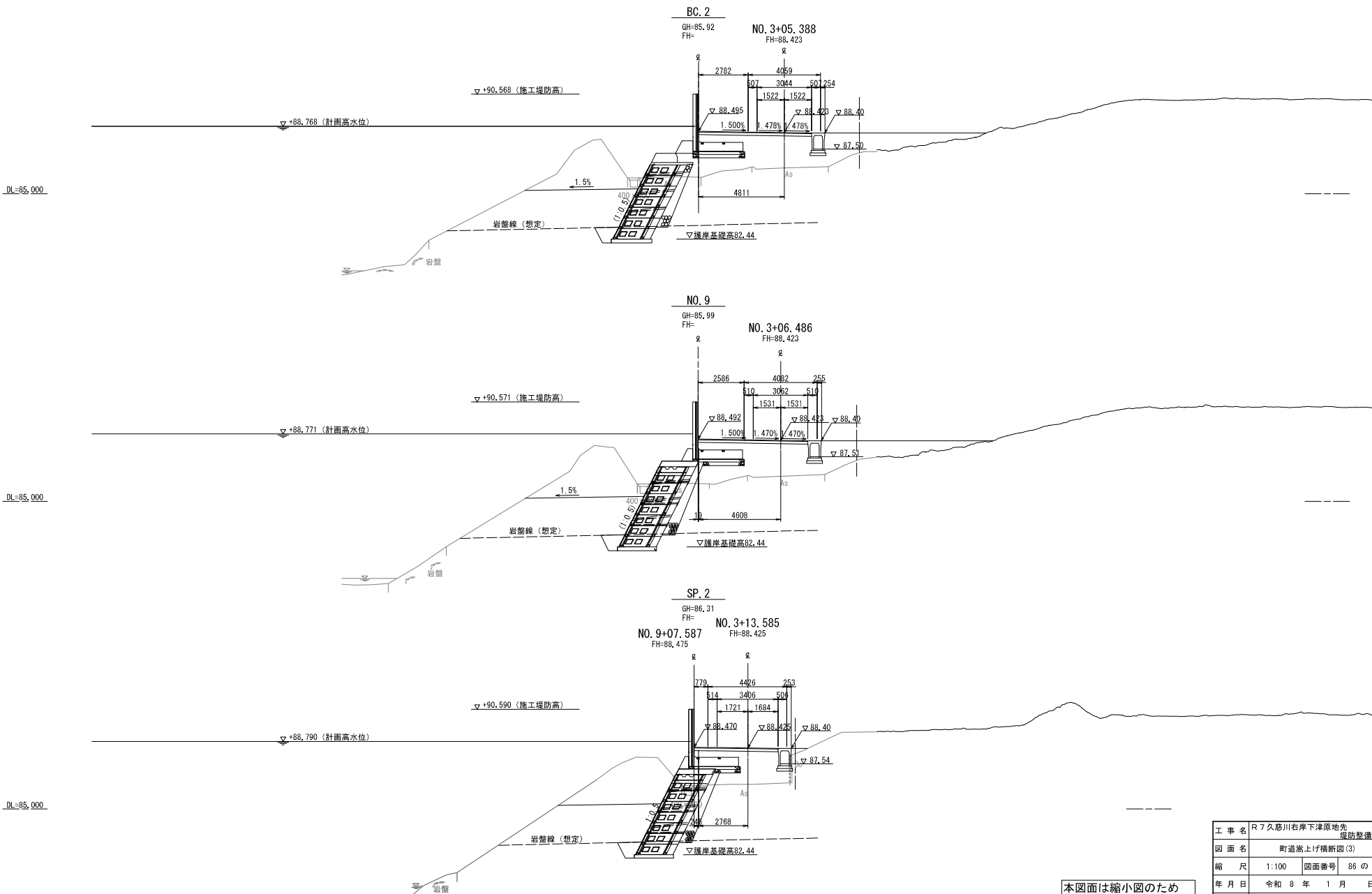
工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	町道嵩上げ横断図(1)		
縮尺	1:100	図面番号	86 の 73
年月日	令和 8 年	1 月	日
設計会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

S=1 : 100



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

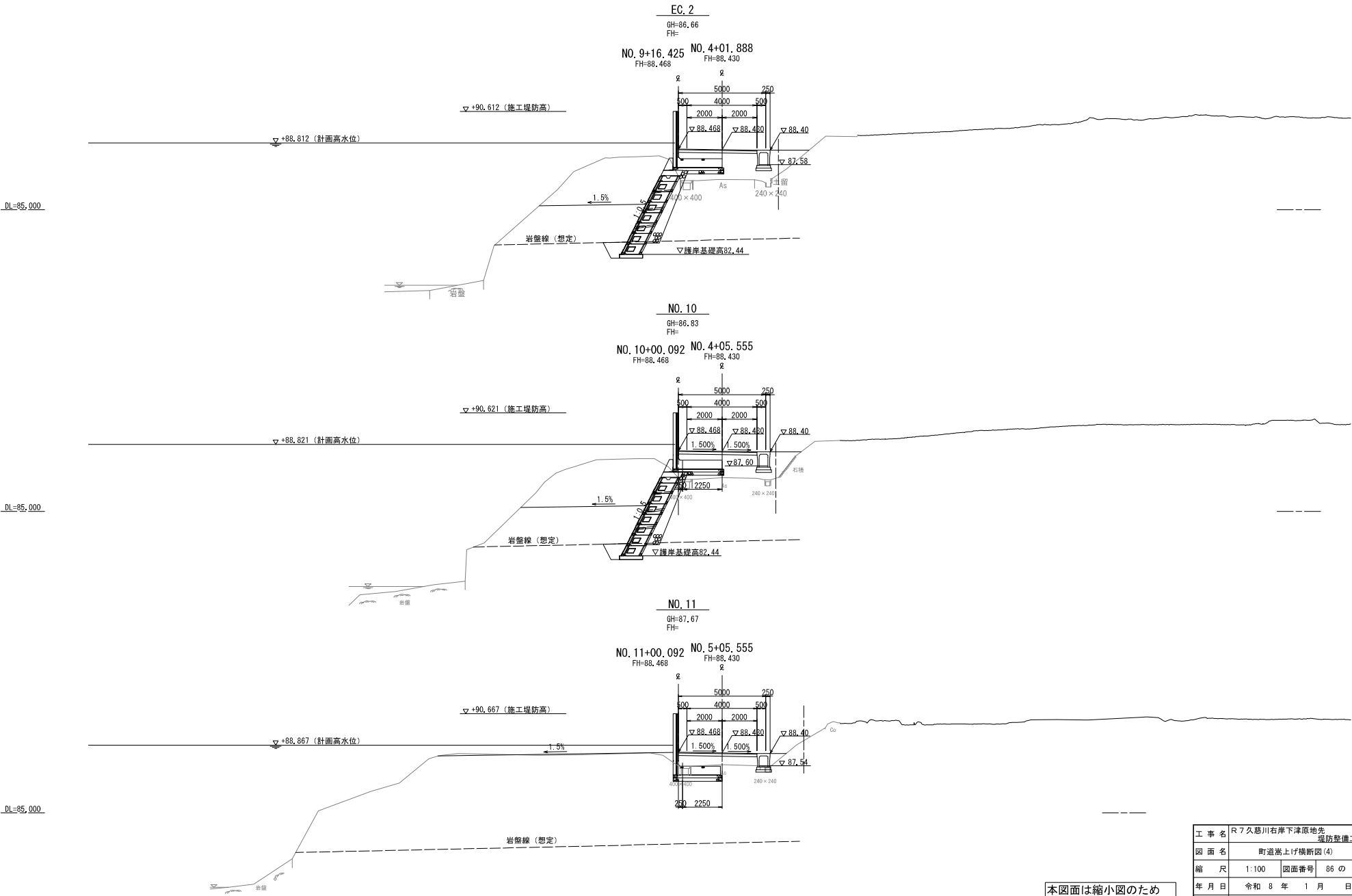
町道嵩上げ横断図(3) S=1:100



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	町道嵩上げ横断図(3)		
縮 尺	1:100	図面番号	86 の 75
年 月 日	令和 8 年	1 月	日
設計会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

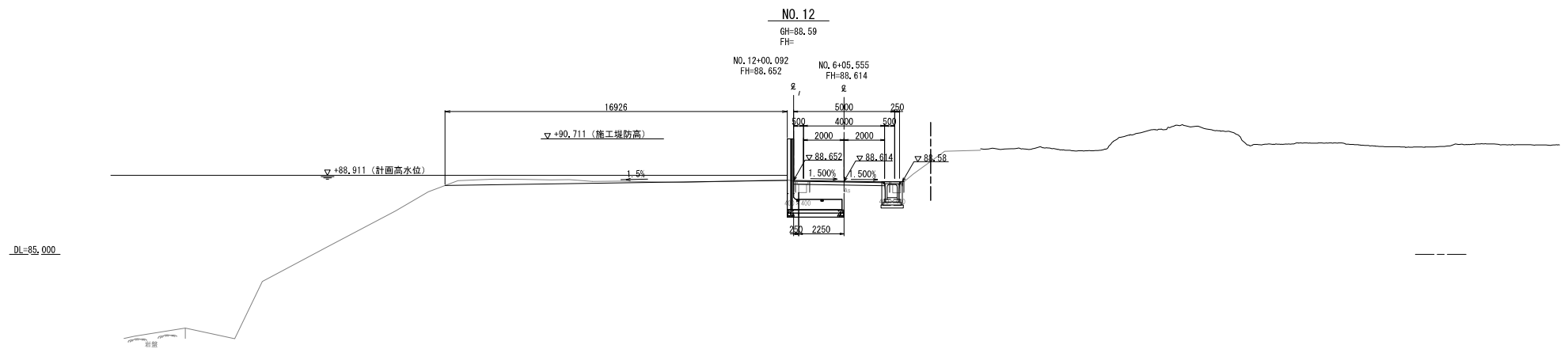
町道嵩上げ横断図(4) S=1:100



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	町道嵩上げ横断図(4)		
縮尺	1:100	図面番号	86 の 76
年月日	令和 8 年 1 月 日	設計会社名	日本工営株式会社
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

町道嵩上げ横断図(5) S=1:100

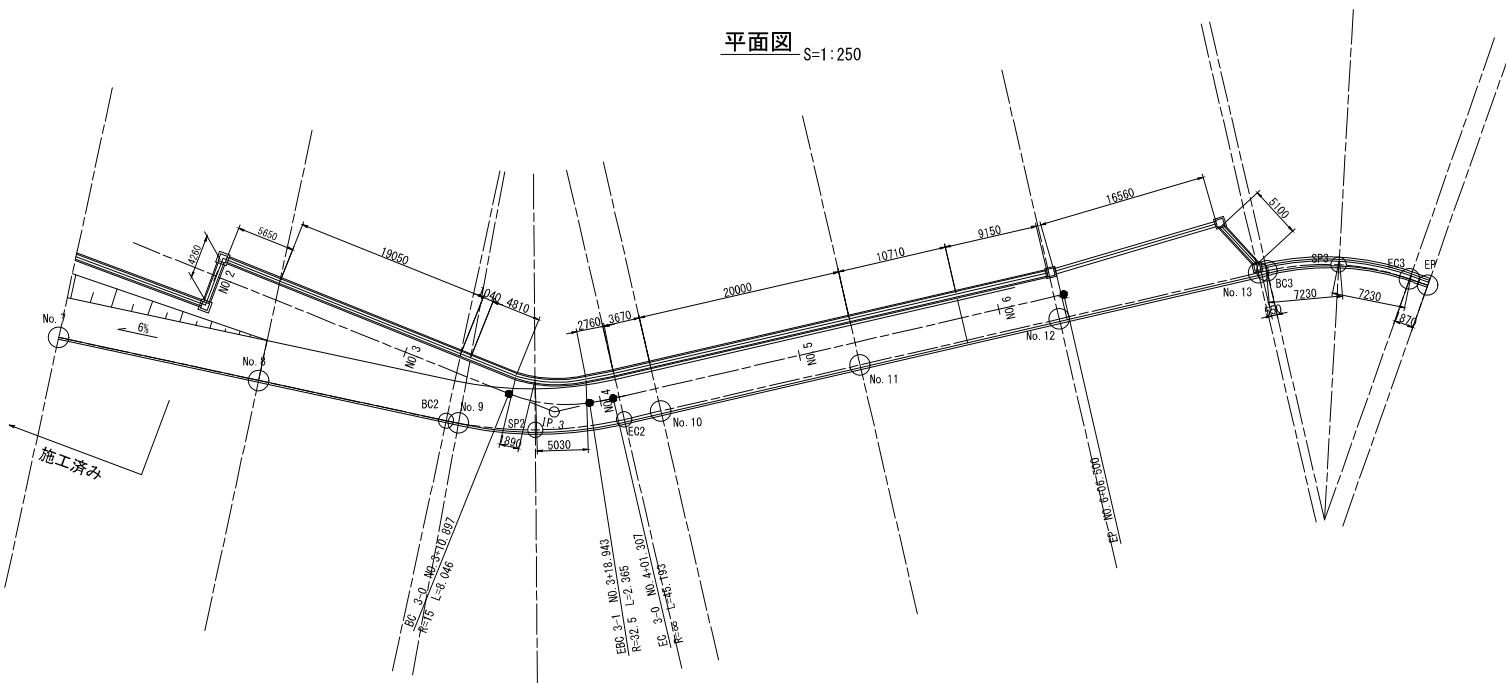


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

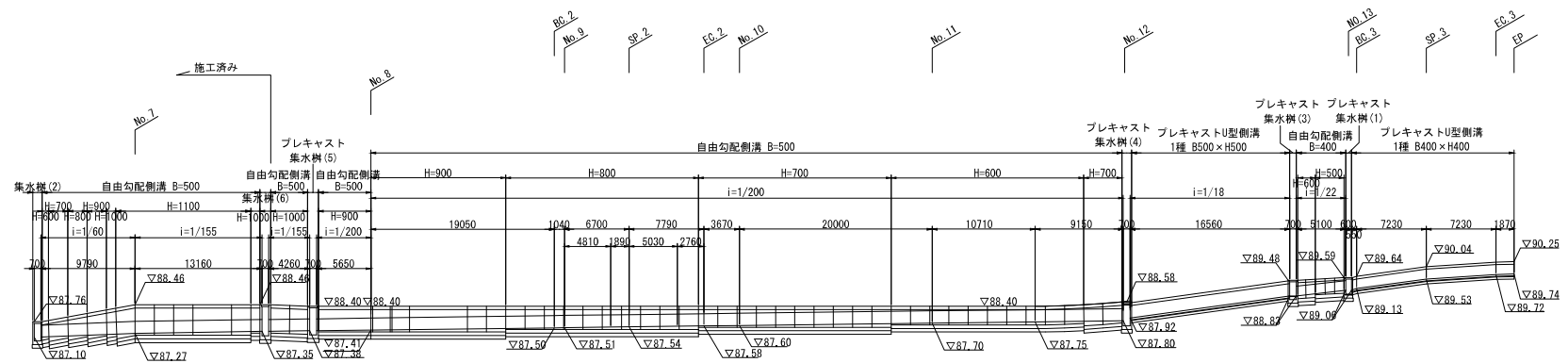
工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	町道嵩上げ横断図(5)		
縮 尺	1:100	図面番号	86 の 77
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

堤脚水路詳細図(1)

平面図 S=1:250



縦断面図 V=1:100
H=1:250

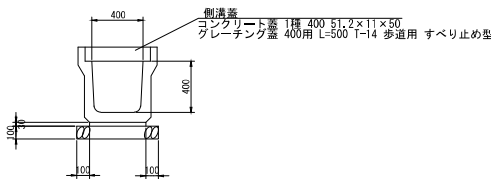


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

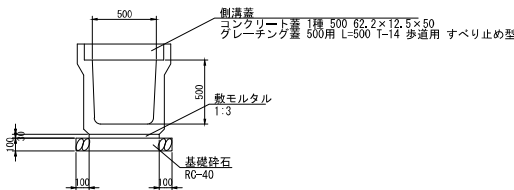
工事名	R7久慈川右岸下津原地先		
図面名	堤脚水路詳細図(1)		
縮尺	図示	図面番号	86の78
年月日	令和8年	1月	日
設計会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

堤脚水路詳細図(3) S=1:20

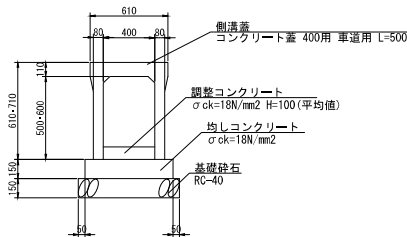
プレキャストU型側溝
1種 B400×H400



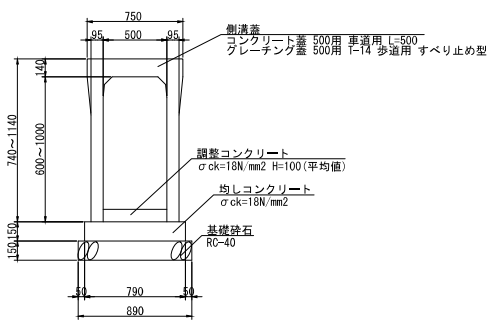
プレキャストU型側溝
1種 B500×H500



自由勾配側溝
B400×H500・600



自由勾配側溝
B500×H600～1000

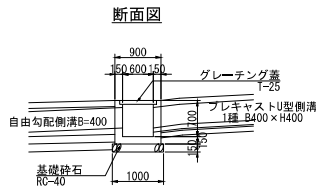
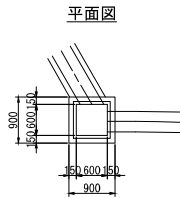


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

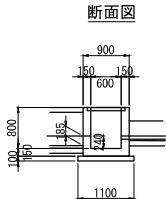
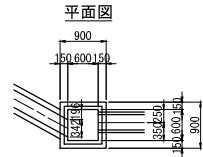
工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	堤脚水路詳細図(3)		
縮尺	1:20	図面番号	86の80
年月日	令和8年	1月	日
設計会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

堤脚水路詳細図(4) S=1:50

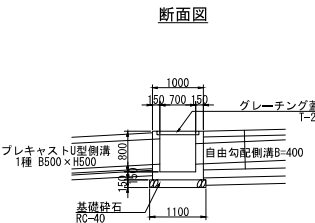
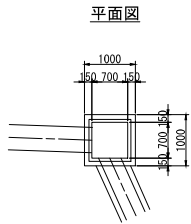
プレキャスト集水樹(1)
600×600×700



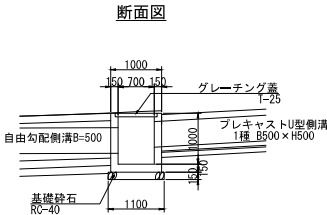
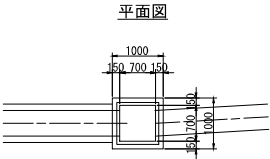
プレキャスト集水樹(2)
600×600×800



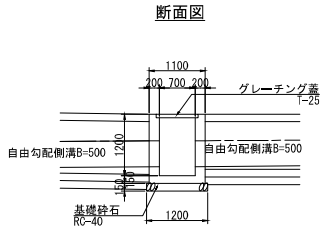
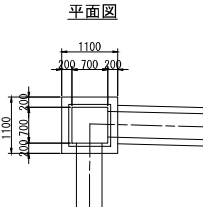
プレキャスト集水樹(3)
700×700×800



プレキャスト集水樹(4)
700×700×1000



プレキャスト集水樹(5)
700×700×1200



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	堤脚水路詳細図 (4)		
縮 尺	1:50	図面番号	86 の 81
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

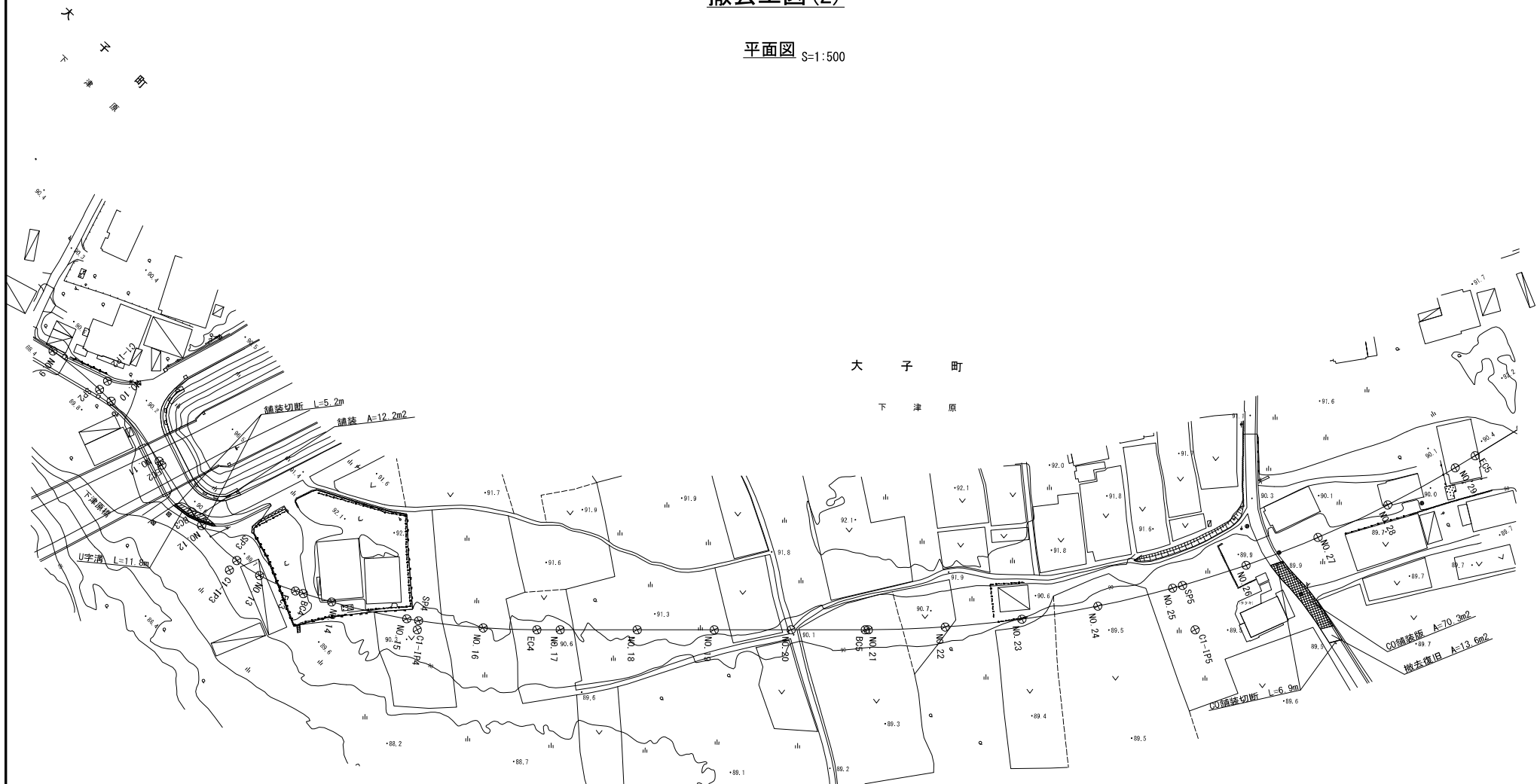
撤去工図(1) S=1:250



工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	撤去工図(1)		
縮 尺	1:250	図面番号	86 の 82
年 月 日	令 和 8 年	1 月	日
設計会社名	日本工営株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

平面图 S=1:500

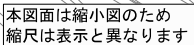
平面图 S=1:500



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

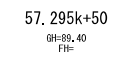
工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	撤去工図(2)		
縮 尺	1:500	図面番号	86 の 83
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	セントラルコンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

S=1 : 1000



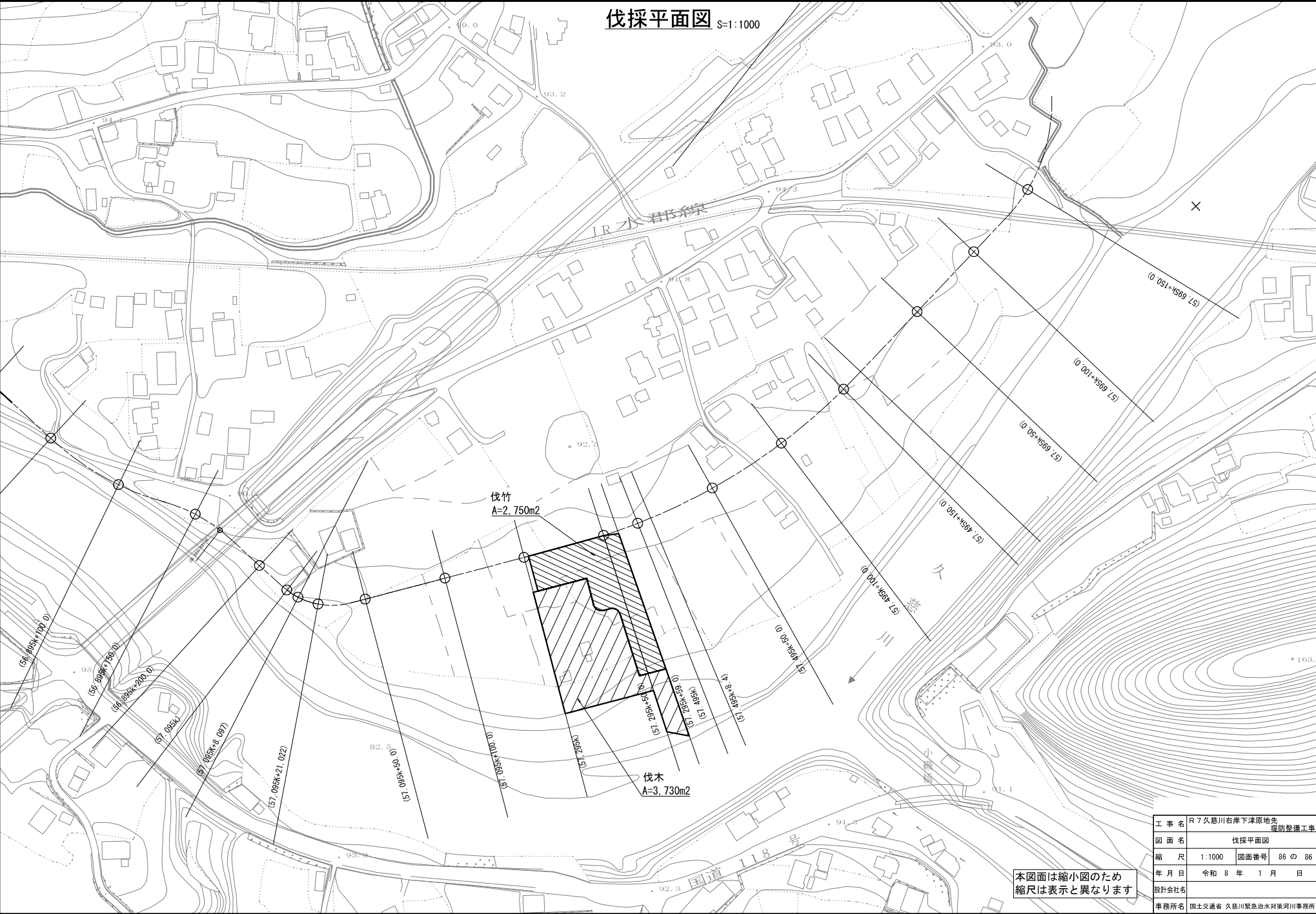
工 事 名	R7久慈川右岸下津原地区 堤防整備工事		
図 面 名	河道掘削平面図		
縮 尺	1:1000	図面番号	86 の 84
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名			
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

S=1:200



工 事 名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	河道掘削横断面		
縮 尺	1:200	図面番号	86 の 85
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名			
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

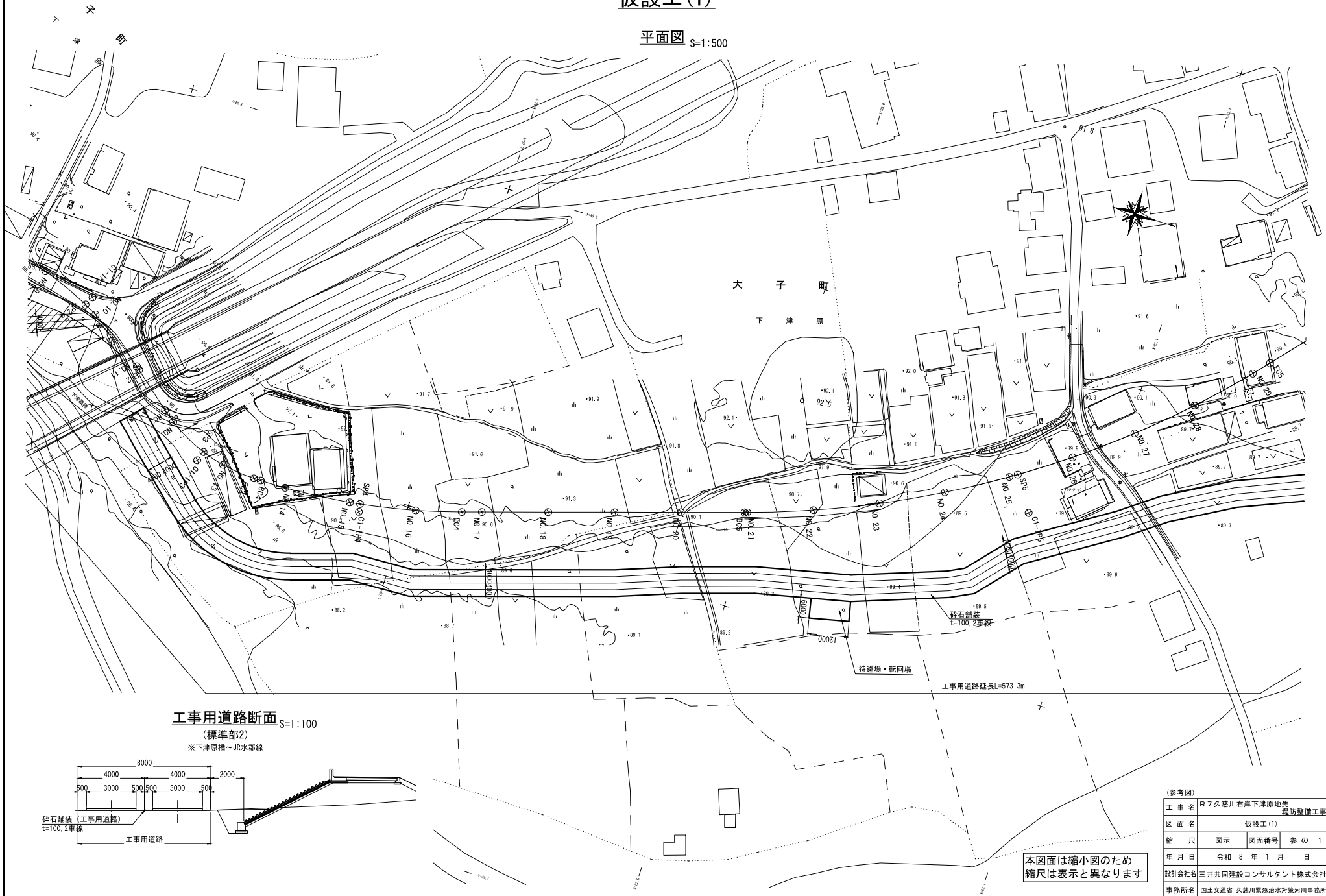
伐採平面図 S=1:1000



工事名	R7久慈川右岸下津原地先堤防整備工事		
図面名	伐採平面図		
縮尺	1:1000	図面番号	86の86
年月日	令和8年	1月	日
設計会社名			
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

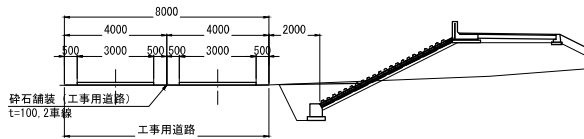
仮設工(1)

平面図 S=1:500



工事用道路断面 (標準部2) S=1:100

※下津原橋～JR水郡線



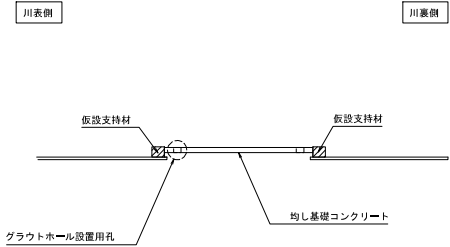
(参考図)			
工 事 名	R7 久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図 面 名	仮設工 (1)		
縮 尺	図示	図面番号	参 の 1
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

函体施工手順図
(下津原第二排水樋管)

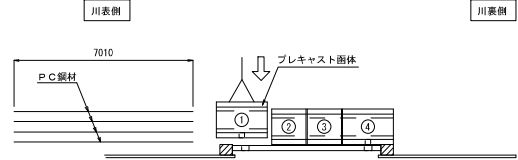
STEP1

- ・均し基礎コンクリート打設
(グラウトホール設置用孔φ300の構築)
- ・仮設支持材の設置



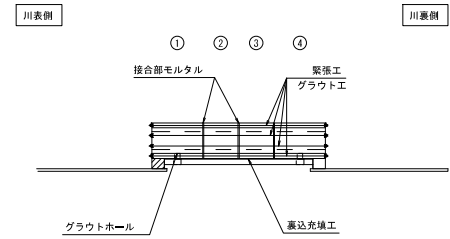
STEP2

- ・プレキャスト函体設置
- ・PC鋼材、定着具セット
(1スパンの函体設置毎に、PC鋼材を挿入する。)
(PC鋼材を挿入するスペースを斟酌・確保しておくこと！)



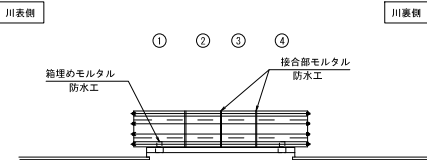
STEP3

- ・グラウトホール設置
- ・裏込充填工
- ・接合部(目地)に無収縮モルタル打設
↓
無収縮モルタル硬化後(20N/mm2以上)
- ・緊張工
- ・グラウトエ(シース内)



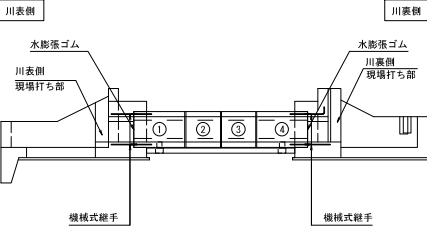
STEP4

- ・箱埋めモルタル打設(グラウトホール部)
- ・防水工(接合部、グラウトホール部)
- ・仮設支持材の撤去



STEP5

- ・機械式継手の取付、水膨張ゴムの貼付け
- ・川表側現場打ち部、川裏側現場打ち部の構築

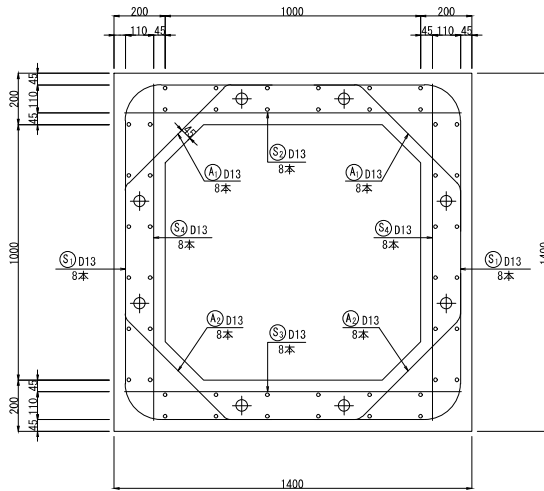


(参考図)

工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	函体施工手順図		
縮尺	-	図面番号	参の 3
年月日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

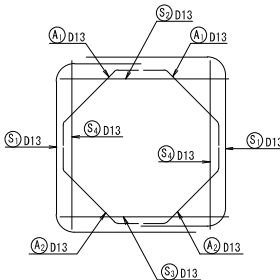
函体標準配筋図
(下津原第二排水樋管)

正面図 S=1:10



※ 鉄筋本数は、製品延長 (L=1955) 当りの値である。

組立図



主鉄筋と軸方向鉄筋の組合せ

主鉄筋	鉄筋径
配力鉄筋	D13
D13c to 250mm	○

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

(参考図)			
工事名	R7久慈川右岸下津原地先 堤防整備工事		
図面名	函体標準配筋図		
縮尺	1:10	図面番号	参の4
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社ニュージェック		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		